THE KEIJO NIPPO
第八千四百六十號　（第三種郵便物認可）　（金曜日）　昭和五年八月一日
京城日報　夕刊　七月三十一日　木

聖旨傳達式
けふ嚴かに行はる
御差遣使海江田侍從より
御沙汰書を總監に傳達

御沙汰書

右今般管内風水害ノ爲損害不尠趣被
聞食御救恤トシテ
天皇
皇后兩陛下ヨリ金參萬圓下賜候事
昭和五年七月二十八日
宮内省
朝鮮總督府

聖旨を奉じて卅一日午前七時入城した御差遣使海江田侍從は朝鮮ホテルに少憩の上、午前九時半さきに今村内務局長、三橋警務局長の案内にてホテル出發、同九時五十分兒玉政務總監以下の出迎へを受けて總督府に到着、正十時より第一會議室において聖旨傳達式が行はれた。式は總督代理としての兒玉政務總監はじめ、南朝鮮軍司令官代理中村軍參謀長、總督府各局長、官の上御差遣使海江田侍從より兒玉政務總監に對して

畏き邊りでは朝鮮に於ける今回の風水害に對して深く御軫念あらせられ、特に御救恤金を御下賜遊ばさるゝと共に御差遣使を御差遣相成つた次第である

と優渥なる聖旨を傳達され、別項の如き御沙汰書を傳達さるれば、これに對し兒玉政務總監は左の如く奉答申上げた

今回朝鮮における風水害に關し深く御軫念遊ばされ御救恤の御思召を以て金三萬圓を下賜せらる、聖旨の優渥なる洵に感激に堪へません。謹んで御禮奏上方然るべく御取計ひを願ひ上げます。聖旨の傳達方については

うに努むることゝ致します

以上を以て聖旨傳達式は同十時十分終了、式後直ちに總督室において兒玉政務總監より海江田侍從に風水害狀況を説明し、中村軍參謀長、各局部長等との接見が行はれ

實状を視察し
聖旨を傳達
海江田侍從謹話

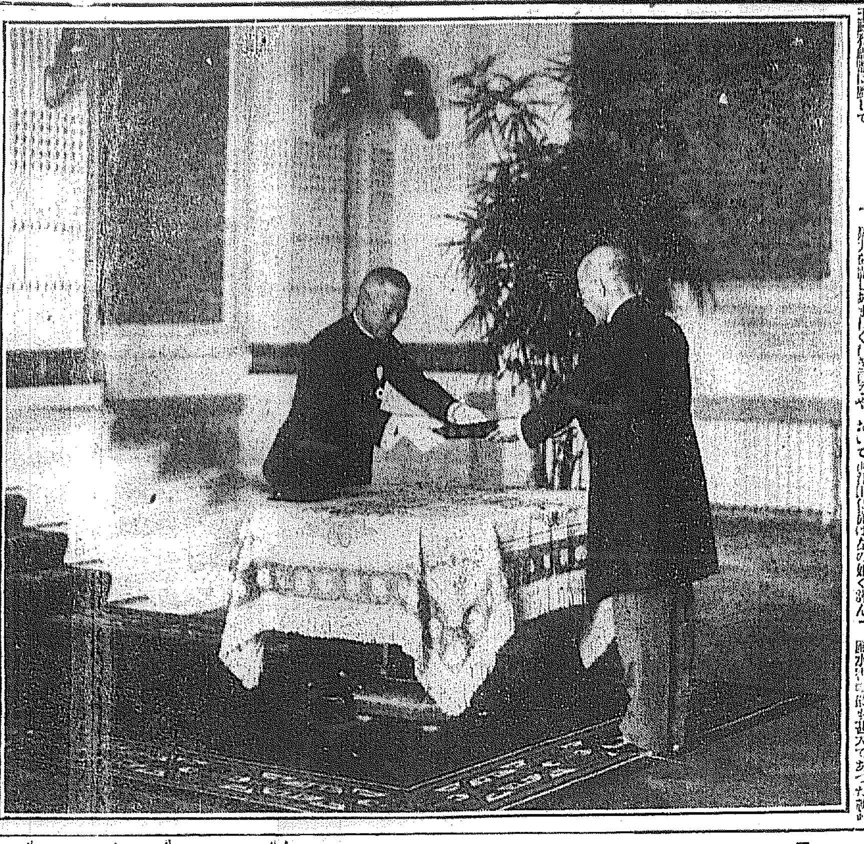
聖旨傳達式終了後總督府應接室において海江田侍從は左の如く謹んで語る

風水害の被害も甚大であつた朝鮮地方に對し特に御慰問使として御差遣相成つたのでありまして只今聖旨傳達式を終へた次第であります、明八月一日から八日迄災害各道を視察し、それぞれ聖旨を傳達すると共に災害當時の狀況を出來るだけ集めて歸京の上は奏聞伏奏申上げたいと存じてをります

御禮執奏方を乞ふ
一木宮相に
兒玉總監より

兒玉政務總監は御差遣使海江田侍從より聖旨の傳達を受けたる後直に一木宮内大臣宛次の如き電報を發して御禮言上の執奏方を乞ふた

天皇　皇后兩陛下より特に海江田侍從を御差遣遊ばされ優渥なる御沙汰を拜し御救恤金を御下賜相成り恐懼感激の至りに堪へず
茲に謹みて御禮申上く
右御執奏を乞ふ
一木宮内大臣宛　兒玉政務總監



聖旨傳達式（御沙汰書を海江田侍從より兒玉政務總監に傳達）

けさ京城驛に着いた海江田侍從（向つて右より―右、兒玉政務總監、中、海江田侍從、左、松本京畿道知事）

總督に報告
兒玉總監より

なほ兒玉總監は本日海江田御差遣使より優渥なる聖旨を傳達された旨を在京中の齋藤總督に電報を以て報告した

明一日より八日まで視察
八日夜釜山發歸東の
海江田侍從視察日程

海江田侍從は明一日より八日迄各道災害地の視察をなし八月八日夜釜山發歸東の豫定であるが、その日程は左の通り

視察日程

八月一日　前七、〇〇京城發（自動車）同一一、〇〇春川着、後一、〇〇道廳に於て聖旨傳達、同二、〇〇春川發、同六、〇〇京城着

八月二日　前八、〇〇京城發（汽車）同一一、三六鐵原着、同一一、五〇同發（汽車）後三、二五金剛山假驛著、途中被害地視察（徒歩三里、假橋梯子を用意すること）後七、〇〇長安寺着

八月三日　後一、〇〇長安寺發、同五、二〇金剛山假驛發、同八、一九鐵原着（汽車中に休憩）

八月四日　前一、八鐵原發、同六、三〇元山着、同九、〇〇道廳において聖旨傳達、被害地視察、後一、五五元山發（汽車）同八、三五京城着

八月五日　前七、三〇京城發、同一一、五三大田着、後二、二〇同發、同二、二〇道廳着、後四、〇〇全州着、同四、三〇道廳において聖旨傳達

八月六日　前八、〇〇全州發（自動車）同一一、〇〇裡里發（汽車）後一、二五大田着、同一、四〇同發、同六、三六大邱着

八月七日　前七、〇〇大邱發（自動車）慶尚北道被害地を經て甘浦視察の上九龍浦を經て慶州着

八月八日　前八、〇〇慶州發（自動車）正午一二、〇〇蔚山着、午二、〇〇道廳に於て聖旨傳達、釜山港視察、午後九、三〇釜山發

八月九日　前七、〇〇下關着

京畿道にて
聖旨傳達
神宮參拜と
昌德宮伺候

聖旨傳達式を終つた海江田侍從は午前十一時半總督府退出、今村内務局長、三橋警務局長の案内によつて朝鮮神宮の參拜をなし、それより京畿道廳に到着、京畿道知事に對して聖旨傳達あり、終つて昌德宮に伺候し、これにてこの日の日程を終り正午頃朝鮮ホテルに歸館した

海江田侍從
京城着
ホテルに入るまで

畏き邊りから朝鮮災害地御慰問の爲め御差遣の海江田侍從は野上事務官、村上指揮係を從へ本府から釜山まで出迎への今村内務局長、三橋警務局長、蔡京畿道知事を同道して卅日午前七時京城驛着、驛頭には兒玉政務總監を初め本府各局部長、中村軍參謀長、本府各局部長、高橋城大總長、高松朝鮮神宮宮司、李恒九男、齋藤久太郎氏、松岡本社社長外本府關係者、官民有力者數百名の盛んなる出迎へを受け、侍從は京城府尹の案内で驛前貴賓室から本府差廻しの自動車に搭乘、朝鮮ホテルに向つた（寫眞は京城驛にて）

映畫獻上

總督府社會課で撮影の災害寫眞映畫は畏き邊りより御差遣相成つた海江田侍從の歸東に際し、全二卷にまとめた上總督府より天皇陛下に獻上申上げる事となつた

軍制改革の
大綱漸く成る
三案に分けた骨子
長官會議で決裁する

【東京電話】陸軍軍制改革の大綱は卅日までの軍制調査委員の結果大體完成の域に達したので、定期異動終了後右大綱に關する三長官會議の決裁を經次第、具體的實行案の作成に移る筈である。而して調査會の研究に成る大綱の内平時編成および裝備に關するものは

一、師團數を減少しこれに依つて生ずる剩餘金を以て裝備の改善充實を圖る案

二、師團數に觸れず内部を縮小しこれに依て生ずる經費を以て裝備の改善充實を圖る案

三、右二案の折衷案

の三原則を骨子とする數案に分れてをり、長官會議はこの何れを採用するかを決定するはずであるが調査會としては種々の準備より師團減少案を避けんとする意圖であるから、結局三長官會議の決裁も第二案を基礎としやむを得ざる場合補足的に一二個師團を減らすことになるものと見らる、しかして陸軍としてはこゝ二、三月中に全部の計畫を確立し、出來得ればその大部分を明年度豫算に計上したいといつてゐる、しかしこれに伴ふ節約額は到底一千萬圓に達し難い形勢である

共産軍跳梁
九江危險―
武漢漸く不安
我軍艦勢多、伏見の二艦
漢口に急航す

【上海卅日發電】共産軍の長沙および平漢線花園占領に次ぎ九江も危險となり、武漢は漸く不穩の空氣に包まれて來たので、日本當地にある軍艦勢多、伏見の二艦は途中の豫定を早め當地陸戰隊三名を乘せ卅一日早朝漢口に向け急航することに決定した。米國司令官は目下南京に居り、安徽の二隻と漢口にあり、一切の指揮に任じ邦人保護に萬全を期してゐる

漢口に向け
共産軍進撃
避難民漢口へ

【漢口卅日發電】平漢線に有力な共産黨軍現はれ漢口襲撃を目標として進みつゝあり、二十九日午後一時共産第一軍新編軍は平漢線沿線花園を占領して同地駐屯の第二師の二ヶ大隊を完全に武裝解除せる後、大隊長二名を銃殺したが急報に依り鐵甲車西平號は應援に向ひたるも店より北上蒲陽を加へたが、北部隊のため撃退され正規軍は負傷者二百名を驛頭に遺棄して敗退した。共産軍は花園城内を悄氣なく掠奪し、今朝七時南下し孝感を襲撃し避難民は徒歩で陸續漢口に避難中である

放火を免れたのは
たゞ二箇所のみ
日本小學校も掠奪さる
富豪三百名は人質
暴虐を極めた共産軍

【漢口三十一日發電】今晩二時に入手した長沙の狀況は左の如くである　共産黨政府長沙に二十九日來襲入市し、富豪階級三百餘名を人質として拉致し、中二十名を殺戮した上、總商會に對し七十五萬元、各家主に對し家賃二月分の提供を要求し、若し惡かれば全市を燒拂つて大々的虐殺を行ふべしと威嚇してゐる。共産軍のスローガンは湖南、湖北、江西三省の政權を把握し、長沙を占領して日、英帝國主義の銀行會社、商店を沒收して土卒の生活待遇を改善する革命軍に民衆及び農工階級の失業者擧げて暴動に參加せよといふにあり。燒打ちは二十九日夜八箇所にあつたのみで終つた如くである。又支那人の住宅、商店等で掠奪を免かれたのは日清汽船、中島、綿貫兩洋行の三ヶ所のみで、日本小學校も一物も餘さず掠奪された

漢口に
戒嚴令
謠言盛んで
人心動搖す

【漢口卅日發電】長沙叛徒の暴動が本日午後三時頃に至り漸く當地支那側一般に知れ亘るや謠言盛んにして人心動搖し早くも我が銀行や外國銀行へ金を預け込むなど物情騷然たるものあり、これがため支那官憲は本日より特別戒嚴令を布き午後九時より夜間の交通を一切遮斷した

邦人避難者
今朝漢口着

【漢口卅日發電】長沙よりの邦人避難者は三十一日朝七時漢口着の豫定であるが、當地小學校内に避難者を收容する事となつた。なほ當地の軍艦、警察、住友三銀行も社員を總動員して萬一に備へる事となつた

天機御機嫌奉伺
三相葉山伺候

【東京電話】井上、安達、俵三相は卅一日午前九時五十二分東京驛發葉山御用邸に伺候し　天皇陛下に拜謁の上天機を奉伺し、所管事項に就き伏奏、御下問に奉答した後に皇后陛下、照宮殿下の御機嫌を奉伺し午餐を拜受、即日歸京した

會

御差遣使招待　兒玉政務總監は今卅一日午後七時より海江田侍從を官邸に招待し晩餐會を催すが、松寺高等法院檢事長、横田高等法院長、篠田李王職次官、中村參謀長、外山憲兵隊司令官、山口府各局部長、渡邊軍事課長等陪席の筈

修養團總會　修養團本部では一日午後七時三十日の總會運動協議會開催

人

◇**海江田侍從**　村山指揮係、野上宮内屬　卅一日朝入城朝鮮ホテル

◇**稻垣生起氏**（龍山中佐）▲三宅稼藏氏（大阪辯護士）卅日夕入城朝鮮ホテル

◇**長瀨幸治氏**（合同油脂神戸工場長）卅一日午前七時入城山本旅館

◇**安保大將**　龍城出張中の處卅一日朝退城歸東▲新臨調官同上

◇**寺垣孝三氏**（本府衛用係）安保大將を釜山まで見送るため卅一日朝京城發

航空往來（卅一日朝）

上り　寺島泰治氏（大阪へ）
下り　市江敏氏（大連へ）▲梅垣藤三郎氏（平壤へ）▲木村正氏（同上）

大每支局移轉

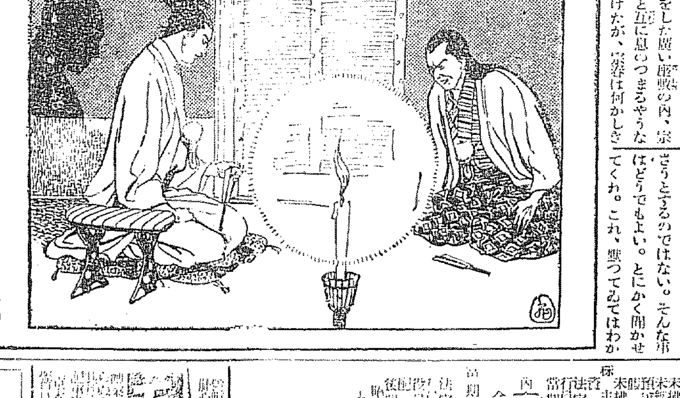
大阪每日新聞京城支局では八月一日左記に移轉する由
京城南大門通二丁目二十三番地（京城郵便局隣、商銀前）

あすの天氣（1）

南支那の低氣壓は除々に北西に進み本邦の豚風は敦賀灣より中部を北進せんとしてゐるが共に朝鮮には影響ない。氣壓は南鮮方面に高く北鮮の低氣壓は鎭南浦である。全鮮一般天氣よく平穩であり、明日は晴曇不定で暑い

豫報	曇一時晴
卅一日正午	三〇・七
同	三二・一

刺青傀儡話 [62]
潮山長三作
河原塚龜太郎插畫



琵琶湖稿圖（四）

意外も意外、若狹から琵琶湖へかけて、ひそかに土地を測量したのだらうと、實に意外な宗春の質問！

此の質問の矢面に立つた時觀、極端な驚きをじつと堪らへてゐる樣子で、唇を一文字に閉ぢて默り込んで全身恰も木で彫つた物のやうに固くなつてしまつた。やや俯向きかげんにした顏から、脂のやうな汗がじくじくとにじみ出してゐるのが、燭台の灯に映じて、何だか不氣味に光つて見える。

それを眺めた宗春も、とつさに目を丸くして驚いた顏つき。

人拂ひをした廣い座敷の内、宗春と時觀と互に息のつまるやうな沈默を續けたが、宗春は何かしきりと頷いてから、時觀の方へずつと扇子を差し出した。それで激しく時觀の沈默を突きつけ、ぼそりと低い聲で、物々しく云つた。

『ふむ。一言の返事もなく押し默つた處を見ると――さて、さうであつたか。時觀、さては、そなたは若狹の土地を琵琶湖の方まで測量した事があると云ふのか』

『いゝえ、そんな事は――』
『いや、さうであらう』
『いゝえ、全く――』
『何』
『決して、あの――』
『これ〳〵、そんなに慌てるとはどうしたものだ。假に慌てて打消すと、却つてこちらは不審に思ふぞ。どうだ、測量したのだらう』

時觀は憐れなさうな顏を上げたが、毅然と端坐した堂々たる尾張侯の風格と、その自信に充ちてゐるらしい鋭い、た黒い瞳とに威伏されるのか、がくりと頭を下げて、
『うう、む！』
と、膝の上の拳をふるはせながら、恐れ入つてしまつた。今となつてはもう二の句もつげず、默つての中に宗春の言葉を承認したあんばいである。

その顏色を、しげしげと見て取

らぬ。なぜどうだ』

時觀、きつとした目を上げた。
『もし、測量の事、誰からお聞きになりました』
『誰からも聞かぬ。わしの推量といつてゐるではないか。しかしそなたは誰に土地測量の技術を得るのだらうな』
『はい』
と、きつぱり、時觀はもう度胸をすゑてゐる。
『それならば――もそつと近う寄れ。折入つてわしも祕密を話す。これはそなただけに話すのだから、くれ〴〵も人に話してくれてはならぬぞ。よいか。わしには假にでも是非めても胸中にわだかまつてゐる計畫があるのだ。それは近江の琵琶湖を中心にして、若狹あたりから湖水へ、又湖水から大坂の海へ、即ち表裏日本を横斷する大運河を開鑿しようと思つてゐるのだ』

と宗春が話してゐる途中、なかかひどくぎよつとした時觀。
『あッ！』
と眼をはくやうな聲を發して驚いた。見る〳〵まつ青になつて來た。

『いや、全く當てずつぽふな質問だが、こんなにいひ當てるとは、自分ながら不思議だ』

と、不思議がりながら會心の笑みを漏らしたが、

『しかし、何處を測量したのだ。うんと聞かせてくれ。藩侯の手の者でもないそなたが人の領地に立ち入つて測量した罪なぞを、今亂さうとするのではない。それはどうでもよい。とにかく聞かせてくれ。これ、默つてゐてはわか

つた宗春、又感じいたやうに、この測量者の顏をつけ顏から膝の先まで何度も目を走らせ、その目を時觀の後ろに懸けた琵琶湖西北の大地圖へ移し、そしてそつとあたりへ氣を配つてはウッと感嘆するやうな溜息をした。

株式會社十八銀行
第百六期末（昭和五年六月卅日現在）營業報告　貸借對照表

現金及預ケ金	[illegible]
國債	[illegible]
地方債	[illegible]
社債	[illegible]
株式	[illegible]
外國證券	[illegible]
割引手形	[illegible]
貸付金	[illegible]
當座貸越	[illegible]
荷付爲替手形	[illegible]
土地建物	[illegible]
所有動産	[illegible]
資本金	[illegible]
諸積立金	[illegible]
預金	[illegible]
借入金	[illegible]
當期純益金	[illegible]

株式會社十八銀行
長崎市濱町

水原殖林種苗株式會社
第五回決算報告　貸借對照表（昭和五年五月卅一日）

未拂込資本金	[illegible]
山林	[illegible]
現金預金	[illegible]
當期損失金	[illegible]
資本金	[illegible]
借入金	[illegible]
合計	[illegible]

昭和五年七月
水原殖林種苗株式會社
專務取締役　近藤虎之助
取締役　車裕舜
同　洪敏燮
同　竹下三郎
同　香山弘
監査役　韓光貞
同　尹泰鎬
同　吉浦英信

丸石　テント
天幕　船舶用具　帆布品種々　製造販賣
大阪市西區南堀江一番町
丸石テント商店
電話櫻川四一七一番

クマノ式　南京虫液

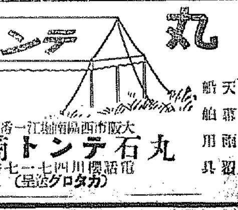
日本信券月報社
一錢九號六神丸

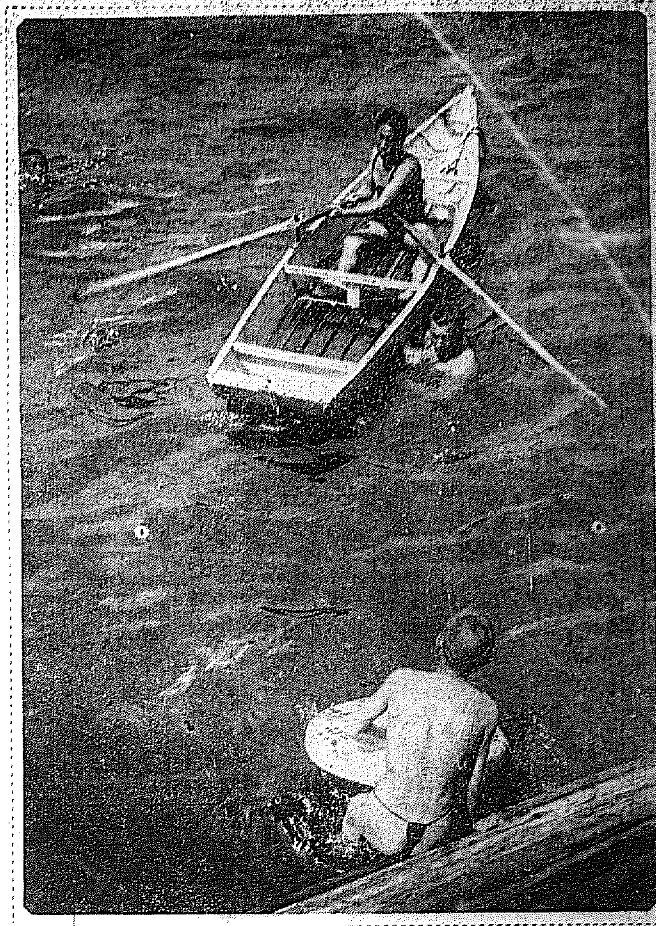
金千圓賞品　ひろひ物

屋上納涼の夕
涼しさ。夜の京城を一望に
エレベーター屋上まで（午後十時半迄は屋上開放より）
本町一丁目　本ビル食堂
電本二三〇四番

暑中御伺申上げます
大學堂眼鏡店
京城府本町二丁目
本店　大阪市南區心齋橋南詰西

養女睦子儀病氣の處本日午前九時十分死去候間此段謹告仕候
追而葬儀は來る八月一日午後一時途中行列を廢し若草町西本願寺に於て佛式執行仕候
昭和五年七月卅一日
實父　本田建義
喪主　本田宗之次
親戚總代　本村豐次
同　今村榮八
友人總代　木尾虎之助





涼味滿喫

京城驛の新しい試み

電氣ボックスを採用して　列車の發着を明瞭にする

自動改札機で雜沓を防ぐ　双方共四五日中に

時代の洗禮をうけて大京城の表玄關とゝもにのびて行く京城驛が近く各都の驛では未だ試みられてゐない嚴格をなし顯示をきること になつた。從來驛の發着は擴聲機によつて一般客に通達されて居たが時折聽取に故障が起りその都度驛構内に通らせるためにその用を通ずることが出來ず、各方面からこれが改良を望まれて居たが驛當局は東京、大阪、京都の三驛でのみ行はれてゐる電氣ボックスを購入し、これを一、二等待合室の入口に據へつけることになつた。この電氣ボックスは汽車の發着が電氣仕掛によつてその都度鮮明なる文字で現はれるので乘客に重寶がられてゐる、他は自動改札機でこれは改札係の手を煩はず今日の様な改札係前での雜沓がのぞかれる、以上の二施設はこゝ四五日中に完成の見込みである

飛降り重傷

三十日午後十一時頃府内東四軒町四四番地[illegible]は清凉里から東大門へ電車に乘つての歸途電車が新馬場里九〇八番地先を進行中清凉里へ帽子を忘れて來たことを思ひ出して飛降り顔側全治二週間の重傷を負ふた

鈴鹿山中へ　陸軍機墜落

搭乘者は無事

【東京電話】八日市飛行第三聯隊は三十一日から四日間明野ヶ原において吹き流し的演習實施のため、これが參加機甲式四型戰鬪機十二機、乙式一型三機は八日市より明野ヶ原に空輸中三十日午前九時鈴鹿山を越へんとした際、田少尉操縦機は故障を生じ森林中に墜落し機體は大破したが幸ひ田少尉は無事であつた

R一〇〇號

【イギリスポーテイシエッド卅日發】當地無電局がグリニッチ標準時午前十一時三十五分に受信した報告によればR一〇〇號はグリニッチ標準時午前十時五十五分に北緯五十五度十八分西經二十八度十六分にありと

驛食堂に　美人女給

人氣百パーセントなれば　列車の食堂にも

鐵道局では三の年間人氣に投じやうと京城驛構内食堂に女給を乘り込ましたところ豫期以上の好評を博してゐるので鐵道局でも女給採用の箇所として京城驛構内食堂に内鮮美人女給を採用することになり、八月一日からエプロン姿の可愛い女給さんを以て驛食堂に花をさせることになつた、そしてサービス振りや成績を調査して人氣百パーセントであれば列車食堂にも美人女給を乘り込ます模樣であると

電車事故二つ

撒水夫重傷

卅一日午前七時廿分頃東大門發漢昌里行六二九號電車[illegible]

大西洋横斷　再擧を計畫？

リンドバーグ大佐

【ニューヨーク發聯合】一九二七年リンドバーグ大佐が大西洋横斷飛行に成功し世界の耳目を聳動せしめてから既に四年になるが、當地デイリー・ニュース紙は同大佐が近く再び大西洋横斷往復飛行の壯途に上るであらうと報じてゐる

同紙の報ずる

處によればリンドバーグ大佐はニュージャーシー州エングルウツドのモロー大使の邸宅で種々の實驗を行ひ出んに研究を續けてゐるが、その實驗といふのは空氣で膨らましたゴム製のボートを使用のゾールに浮かべ、其の耐久力を試驗するのであつて、ゾールの周圍にはアン夫人や其の他の家族のものが集まつて面白さうに眺めてゐるといふ。大佐は水泳着一枚になつてこのボートに乘り槳を操つては種々工夫をひねつてゐるが、このボートの一端には小さな帆が掛けてあり

どんな荒海で

もその上に一人の人が乘つて數時間泛まずにゐるといふ丈夫なものである。又これは自由に膨脹する事が出來飛行機の操縦室の中へ持込めるといふ便利なものである。大佐はこの試驗に下でに六週間を費したがその間に色々設計を變更した。大佐はこれを携帶して近く大西洋横斷往復飛行を決行すべく非常に意氣込んでゐるとのことである

阿片心中を　はかる

安東縣料理店で

【安東縣電話】安東縣下流大東溝生れ張惟一(二三)は六番通九丁目六番地之福利旅館張桂也(一)支那人娼妓二張金鳳(一七)と馴染を重ねてゐたが卅日夜いつもの通り二人仲よく散步に出掛け十二時頃驛にゐ[illegible]

組合維持費を　義捐献金

基督教聯合會から　水害罹災者に對し

各方面の同情に協會の感謝

朝鮮社會事業協會においては、かねてより水害罹災民救濟義捐金を募集中であるが、いよ〳〵申込みの締切期日が近づくに從つて各方面から申込みが殺到しつゝある。卅一日のごときは京城基督教聯合會の維持費を代表として社會事業協會本部に出頭して會員一同の意志と同情を發表して籠ついて献金したが聞くところによれば同聯合會の一日も早からんことを希望して廻れ[illegible]の義捐金は六百名の會員が、毎日曜の集會の際維持費として若干づゝを献金することになつてゐるもののうち三回分をそつくり今回の水害救濟の義捐金に提出したもので、組合の維持費はそれだけ切詰められたことになるが、これを聞いて上内社會課長はすくなからず感激してゐる。また府内本町二丁目三十六番地石村法院婦人會長石山はる女史は本町署の手を經て金百圓を寄附して來たのやその他篤志家より續々と小口の寄附申し込みあり、社會事業協會では社會の同情の深さに大いに感謝してゐる

山中に潛伏中　追詰めて逮捕

列車から逃走の犯人

【開城電話】既報、黃海道長淵警察署巡査金國洪氏(三〇)は捜て強盜犯人長淵郡大救面松川里林火守(三二)を護送として京城へ出張し取押さへ去る二十九日午前八時京城發奉天行急行に乘り長淵署に押送中開城驛を出發し中西面松岳里華中門(トンネル)を通過するや間もなく犯人は押送巡査の目を忍び進行中の列車より飛降りたるを同巡査は直ちに犯人を追跡すべく汽車より飛降りたるところ不幸にして同鐵道線路石垣に頭を打つけ人事不省に陷るや犯人は何れかに逃走したる通報に接したる開城警察では直ちに現場に出張し同巡査を開城道立醫院に運搬し金司法主任立會の下に手術をなすと同時に永田署長指揮の下に刑事、司法及び非番巡査の非常召集をなし[illegible]開城邑内出所に捜査本部を置き金司法主任塚田警部補捜査の任に當り中西面龍山里、同面谷里、青郊面麗谷里を中心として數班に捜査班を分け人家および部落を虱殺しに捜査したるところ、同日午後二時十分頃中西面龍山里大國寺裏山において犯人は通行中の田舍女に飯を乞ひ京城行の道は何れなりやを問ひたる形あり、恰度同方面に向け捜査中金傑起巡査は通行中の女にこの旨を聞き犯人はこの山中に潛伏しをる事を確信し應大捜査を進行中の井大武巡査は押送途中の巡査等はこれに加勢し犯人物色中ろ捕繩の切端を發見したるをもつて直に湖口部長、齋藤部長、高見巡査等はこれに加勢し犯人物色中犯人は大國寺山の南側明石木の窪に潛伏したるを捜索中巡査は前記の巡査と協力して逮捕した、なほ前記長淵署金刑事は重傷なるも生命には別條なし、犯人は『モヒ』中毒者にして長淵において有數なる前科者である

新幹會本部と支部を　脇判事が家宅捜査

有力な證據を押收して引揚ぐ

許憲一派に絡る事件

三十日午後二時頃京城地方法院豫審係脇判事は古都書記を帶同して突然府内鍾路二丁目新幹會本部にあらはれ隈なく家宅捜査をなした結果同會記錄文書および往來書信數件を押收して引あげるとゝもに直ちに清進洞の新幹會支部を訪ひ同樣に家宅捜査をなした。同日會館事李鍾麟、高辿文、金炳魯の三氏も鍾路署に家宅捜査をうけた。事件は目下京城地方法院豫審中の許憲一派にかゝる新幹會事件で同事件の豫審進捗とともに今回の家宅捜査を見たもの、如く、押收された物件は少ないやうであるが有力な證據となる模樣である

高島愛子さん　朝鮮經由歸朝

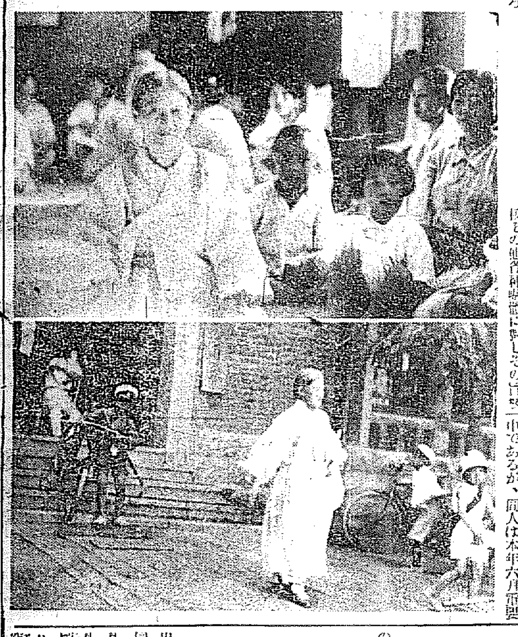
【長春三十一日發電】オーストリヤ公使館永井書記官夫人元映畫女優高島愛子さんは今朝八時半列車で南行したが朝鮮經由歸朝の豫[illegible]

酒、ビールの　暴利問題

當局でも組合代表に　値下げを慫める模樣

飲食店カフエー等許可營業者に對するビール、酒類その他の値下げ問題は漸く輿論として一般に喧傳せられるに至り、當局においても專ら各組合代表者の愼重を求めて値下げをすゝめる模樣であるが、現在三十一錢乃至見當のビールを六十錢乃至六十五錢に賣らなければ果して採算が立たぬかどうか、固より料理、カフエー、飲食店等は設備その他の關係から現在の食堂等とは異なり相當考慮さるべきではあるがテンセンスホール、バッカス、丸一食堂、ビジョン食堂等その他食堂においてビール一本四十錢乃至四十五錢で悠々と營業を續け寧ろ中流以下のカフエー以上の營業成績を舉げてゐる始末で飲食店、カフエーにおける心ある業者間には組合のビール一本六十錢也といふ規定を迂遠がつてゐるものすらあり、このビールおよび酒類一般料理の値下げは内外の聲となり當然行はねばならぬ狀態となつた

支那の戰亂に　朝鮮人の避難



支那戰亂のため濟南の日本人小學校に避難した隴海線の朝鮮人婦女子、下は解散して歸宅するところ

十月十二日の　觀兵式と觀覽

府から夫々移牒

今秋十月の候を卜し擧行の師團對抗演習終了後における觀兵式は十月十二日龍山練兵場において擧行の豫定であるが右觀覽については觀兵式場の都合もあるのであらかじめ制限する必要あるをもつて京城府では軍參謀よりの通牒に基づき府内各機關當業會議所關係各學校その他各種團體に對しその旨移[illegible]

中等野球朝鮮豫選

第四日

11—3　大郎大勝

對木浦商業

四日目第一試合大邱商業對木浦商業戰は卅一日午前九時十分から舉行、審判官内(球)神ノ川、津島(壘)二氏大邱商業先攻、木浦商業大邱二投手の好投に封ぜられてなす所なく二遊投手に代つて四回投手となるに及び九回二點を舉げたが、大邱は各回着々得點し合計十一點を獲得十一對三で大邱商業勝つ、試合時間二時間十分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
大	1	3	0	0	2	2	1	2	[illegible]	11
木	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3

7—6　京商勝つ

對新義州

第二試合京城商業對新義州商業の試合は午後零時五分から舉行

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
京	0	1	0	0	0	0	0	6	A	7
新	2	2	0	0	0	0	2	0	0	6

審判佐武(球)横田、岡崎(壘)三氏、新義州先攻、新義州一回二點三回二點七回に二點入れたが京商二回一點九回の裏で一擧六點を入れ七對六で京城勝つ

間島共産黨員　龍山署員に逮捕

龍山署高等係では三十一日早朝活動を開始し、府外孔德里四百七番地、洪明錫方に潛伏中の間島共産黨員某を逮捕、引續き嚴重取調べ中であるが、同人は本年六月重要使命を帶びて京城に入り込み、ひそかに活動を續けてゐたもので、連累者多數に上る見込みである

三越の三階　外國映畫ポスター展　・一日より　七日まで・　今週封切の優秀映畫ポスターを展觀

秩父連峰に　暴風雨襲來

東大生ら四十餘名　消息不明

【秩父電話】秩父連峰の暴風雨は三十日夜になり益々勢ひを加へ、午後十時には北東の風速十米突、降雨量百ミリを越へ、荒川は増水六、三〇米になつたので總動員して警戒中であるが、この暴風雨で登山者二百余名は夕刻殆んど下山したが、與秩父より信州、甲州に向けた二十八、九兩日三峰口を出た日大、中學生六、東大法科生一、千葉縣大生二名外三十六名は未だ下山した模樣なく地元では非常に心配し救援隊を出さんとしてゐるが風雨強く不可能である

ベンゾリン　密輸被告ら

三十日公判に

【大連電話】ベンゾリン密輸事件の首魁白川友一に關する分および[illegible]元關東廳事務官天野繁長川合又一にかゝる收賄事件は豫審終結三十日公判に附された、内容は白川は昭和二年六月以降十四回にわたりベンゾリンおよびヘロイン九十九萬圓の密輸人を爲したもので川合は右に關し白川より賄賂を受けたものである

主金拐帶

府内三板通[illegible]九)は卅日午後九時頃、主家の賣上金四百圓を拐帶行方を晦ました[illegible]ので所轄龍山署に屆け出て搜査中

六人を手先に　スリ、窃盜

お寺詣りの婆さんの　珠數を狙つて御用

忠北生れ住所不定、林[illegible]先(二)は日午後四時頃府内元町一丁目附近でお寺詣りの婆の[illegible]外六名を手先に使ひ本年六月頃から引續き本町、京城驛等の盛り場で被害額四百圓に上る掏摸窃盜五十數件を働いてゐたが[illegible]

水害義捐金

（京城府扱分七月三十日受付）
▲一圓九十錢光州地方法院[illegible]
▲一圓[illegible]
（以下[illegible]）

合計　金四十一圓
累計　金二千三百八十圓二十五錢

（朝鮮社會事業協會本部取扱）（七月卅一日午前十一時迄）
▲二圓十錢京城地方法院[illegible]▲百六十[illegible]
▲百七十七圓[illegible]
▲六十三圓[illegible]
六十三圓五十錢[illegible]
五十錢[illegible]
▲六十三圓
▲七十六圓
▲六十九
圓三十錢[illegible]
▲百

合計　八百九十四圓十錢
累計　八千五百一圓四

本朝出發の際は御多用中態々御見送り被下奉深謝候匆々の際とて御芳名伺洩有之哉も難計乍略儀紙上を以て御禮申上候
昭和五年七月三十一日
衣笠　茂
同　登米

決算藏ざらへ大廉賣

一日　二日　三日　夜間營業（十時まで）
全店を擧げて一掃的大廉賣!!

吳服（三割引）
明石、絽羽織、絽麻小紋
白麻絣、絽小紋、銘仙
御召、ゆかた地、紋絽
長襦袢、紗羽尺、袖口
帶揚、伊達卷、單帶
蹴出、湖月明石、モス齊尺
ジヨゼツトン齊尺

吳服（半額）
絽小紋、訪問衣、明石
袷羽織、銘仙、丸帶
半衿、單帶、片側帶
ボイル長襦袢
以上の外豐富大提供
（但し特價品を除く）

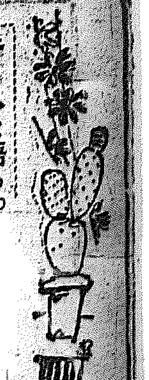
レデイメード　オール二割引
ボーラ夏服、白麻夏服
ボーラ上衣、シシリヤン服
シルクボーラ夏服
白セル外各種替ズボン

洋裝雜貨
二割引
富士絹ワイシヤツ、ネクタイ
白キヤラコワイシヤツ
三割引
ポプリンワイシヤツ、麻肌着
タオル寢卷、カフス釦
ネクタイピン
半額割引
パナマ帽、パラソル

婦人子供雜貨
二割引
タオル婦人寢卷、實用長襦袢
婦人クレープ襦袢
三割引
表情人形、合女子供服
富士絹女兒服、夏子供帽子
半額
男女子供運動服

旅行用品と靴
二割引
靴類一切（子供、婦人、紳士靴）
スリツパ、弗入、札入、
トランク類、毛布類、
ロンドンバツク、化粧箱、
羽根フトン
食料品
チヨコレートクリーム二割引
ナポリタン、シガーチヨコレート…一割引

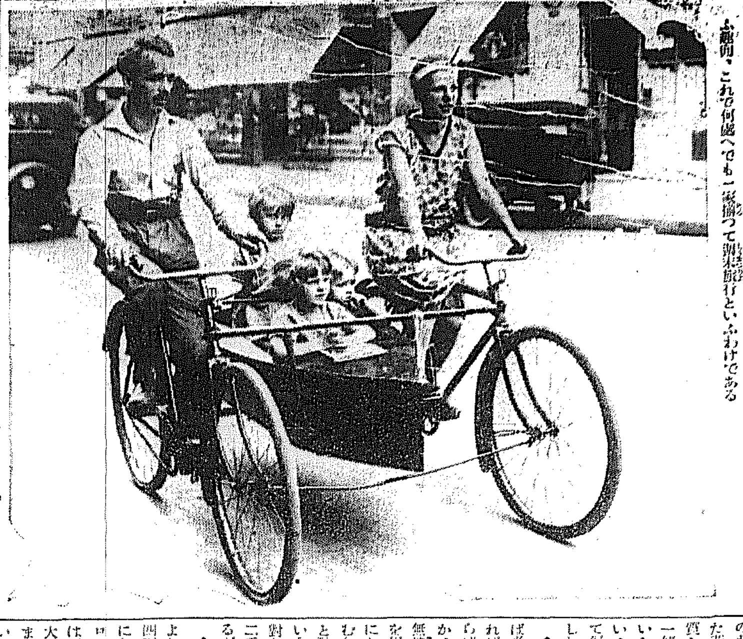
賣出中　食堂　壹割引奉仕
丁子屋
電話本局四、五六〇・二二・二二〇



チームと語る（4）
ファインプレーは何うして決めるか

時…ある夏の夜　場所…鍾路
人…鐵道チーム監督白井雄一▲マネーヂヤー桑原▲主將槇山保光▲選手成松新藏、佐武朋一、淺野重一、岡崎、寛和、成瀨、金永、小西、笠野、田島、高野、岡崎、豐田、山田、岡本、深▲本社側　笠神、綿田、米倉

日野　ロングヒットも今年は少ないでせう、しかし去年佐武君のホームランは實によい當りであつた
佐武　僕の方が走つてゐるのを止めた、私はメーンスタンドの高い所に當つたが、球が轉げなかつた、すると桑原君が走るのを止して歸つて來る、ほんとうによい當りだつたと
笠神　ホームラン君はちやんと用意してあるのでいつでも逃げられるやうになつてゐる
米倉　ホームランなんて仲々出ないですが、併しいつ出まいとも限りませんからなあ
笠神　ファインプレー賞も用意して置かねばなるまい
西木　ファインプレーといふと仲々むづかしいその時によつてファインプレーになるか、どうか決めなければならぬ
笠神　その道の人に云はすと仲々むづかしい、米澤派君のホームランの時でも『あんなことがよくあり勝ちです』と平氣ですましてゐたつけ
日野　宮武君の球をホームランしたのは米君一人ぢやないか
米倉　槇原君が最後に背走してシングル迄モーションでつかんだのも結局でした
笠神　あれでも、その道の人は偉業ファインプレーではないといつてゐたよ、その道の人が見つて決めなければならぬ、むづかしい問題だわ
多田　その時の狀態でファインプレーかどうか決定するのだから線がありますね、私の方のチームは爭覇戰にやらなければならんと思つてます
米倉　選信チームは爭覇戰から卑を出したのでしたね
笠神　そうだ
米倉　京中でやつた豫選に出てそれからとん〳〵拍子で强くなりました、昔の選信チームを考へると全く變りました
淺野　私等も古くなりました。日野さんは古いが、それから私等だ
桑原　そうだ菅竹頭、前川、荒井局形などの時代があつた
米倉　その時代からだが、金田君は
桑原　よく聞きますね　恩惠の時などはよくやつたね、木浦にグラウンドが出來たからな
笠神　今年の木浦は随分盛んです
日野　木浦のグラウンドはよいですわ
米倉　湖南一ぢやないか
日野　全州のグラウンドもよい
淺野　群山にもよいグラウンドがある
笠神　木浦はグラウンドが出來てよいが、選手が不揃ひなので立派戰が出來ないといつて來たが一體あそこにはどんな選手がゐるのかね
米倉　二木君の弟に殖銀の鈴木敬がゐる筈ですが
日野　鈴木君はもう駄目だそうですね
笠神　熱心な人がゐたつけ
米倉　海事出張所に何んとかいふ
綿山　加藤さんでせうあの人は羽野君の輿に遞信の監督をしてゐたんですが
笠神　ハーンそうか、それでよく野球を心得てゐるのだなあ
米倉　今年の木浦は强いかどうか試合前は木浦六分光州四分の豫想でしたが
日野　その全光州が全州に負けた
笠神　全光州が全州に負けました、尤も
米倉　そうすると湖南は亂戰だわ　どれが勝つか判らぬなあ
笠神　成興も今年は随分變つたなあ。といふ譯は昔私が入社した頃の時だ爭覇戰に成興が勝つといつたら負けたのではない、テンで物にならんのだ。それでも鐵道とくれたのは、なかなか非勝たさなければならないとせしめられた。それでも鍛ネツとりするといふ奴だ。生來に一ぺんはかつてもらはねばならぬ
日野　それは〳〵。ですが今の所頼りないですなあ
一同　ハヽヽヽヽ
米倉　成興も前井君が京城に來たし、柳君もゐないので今年は心細いやうです



これは名案！ 家族自轉車

不景氣もいよ〳〵世界的となつて來た昨今、ベルリンのある頗の好い御夫婦が智慧の絞つたのが寫眞の樣な珍案家族自轉車、サイドカアの側部にもう一雙自轉車をつけて、パパさんママさんペタルを踏めば車では坊やが大喜びといふ譯、これで何處へでも一家揃つて郊外旅行といふわけである

念佛の二字は如來の本願
―南無阿彌陀佛は正念と知るべし―
文學博士 醫學博士 富士川游氏談

大無量壽經によりますと法藏比丘は世自在王佛の所におられました時に菩薩の道を修めたまひて四十八の願を起し、その十八の願に若し我れ佛を得んに十方の衆生我が名號を稱して我國に生ぜむと願ぜむ、下十念に至るまで若し生れずば正覺を取らじと誓ひたまひて今すでに佛となりたまふたといふ事であります、如來の本願といふのは『我が名號を稱して我國に生ぜむと願ずるものをして我國に生ぜしめる』といふにあるのであります、親鸞聖人はこゝに着眼して次のやうに說いてをられます

しかれば稱名は能く衆生の一切の無明を破し、能く衆生の一切の志願を滿したまふ、稱名はすなはちこれ最勝眞妙の正業なり、正業はすなはちこれ念佛なり、念佛はすなはち南無阿彌陀佛なり、南無阿彌陀佛はすなはち正念なりと知るべし

これに據りますと親鸞聖人が眞實の敎であるといはれる如來の本願は念佛の二字に約めることが出來るのでありまして要するに念佛が眞實の敎であるといふ事に歸著するのであります、かやうな譯でありますから親鸞の敎は宗敎として見る場合には眞實するところ、念佛といふ事に歸著するのでありまして親鸞聖人はそれを指して佛の名を稱することが最勝の正業であると述られるのであります、眞實の敎であると示される宗敎の敎は總局私どもに取りて眞實の敎とすべきものは道德にあらずして宗敎にありと言はれるのでありませう。まことに道德の敎は眞實の敎に進むための方便でありまして我々はそれによりて眞實に生きて行くとは出來ません。私どもが自覺して眞實に精神に生きて行くためにはどうしても進んで宗敎の御得にならねばならぬとであります

お子さんの辨當
うまいものでも腐り易い物は駄目
榮養研究所 加藤正吉氏談

暑氣に物が腐りやすくなりますと一番困るのはお子樣のお辨當です、お辨當を作るには先づ第一に使ふ材料と料理法によつて榮養上の

◇…要求を 充分に滿し得ると、かうして作つたお辨當が榮養といふことは別にして腐敗しやすいかどうか、味や香が變りはしないかといふことを眼目とするべきですそして蛋白質、無機質、ビタミン、カロリーの榮養素を充分含まれるやうなお辨當を作ることが必要です主食品の米は七分搗米が白米よりもビタミンが多く味、消化、吸收も玄米程に惡くはなくて丁度その中間の

◇…特質を 備へた食物もこの四要素を備へることを主眼とすべきで肉、魚、玉子等の質と擠において蛋白質の優れてゐる動物性のもの、植物性のものならば豆類や豆類に加工した食物等や蔬菜の如きものに無機質とビタミンとを含む野菜類を一緒にいれるやうに注意するとよいと思ひます、普通よいお辨當といふと玉子焼とか魚ばかりをいれて偏頗になりやすいのですがさうした

◇…蛋白質 を入れるばは必ず野菜を入れるやうにしなければなりません、例へば玉子焼ならばねぎのやうな野菜を入れるとか、魚でも切り身よりは蛋白質と無機質とを含む骨ごとのやうなものを用ひて各榮養素が片寄らぬやうにしないものです、カロリーを含む食物は芋とか米のやうな澱粉質と砂糖の如きものおよび油氣の多い食物等でカロリーは單位價値に對して見ると大人は勞作する場合二千四百カロリー前後で充分であるが

◇…子供は 年齡にもよりますが、小學校初年級で二千四百カロリーの分を要求し、割合にして見ると大人よりは多くのカロリーが必要になります、又子供は玉子とか肉類のやうな蛋白質を大人よりも余計に必要としてをりますから、從來一家の主人がうまいものを獨占してをりましたが、

◇…辨當で は自由にならぬから榮養素の足りない所は朝飯か夕飯で補つたらよからうと思ひますが、理想としては一食において充分各榮養素を備へたいとおもひます、お辨當の調理法は腐敗をさける事を第一に頭に入れて汁氣の少いものを用ひ澱粉質などはにほひが移るからさけた方がよい、天ぷらなりあげ物にするとフライ魚や肉も煮たものよりはフライが少く高溫の油の爲に完全に

◇…殺菌さ れてしまひ、外面が固いので外部から侵入して腐敗する事が少い、一番お辨當の副食物には相應しいでせう、お辨當は大抵朝大急ぎで未だ御飯が熱い中に詰め込んで蓋閉してしまひますが、冷ましてから詰めないと水氣が多くなつてむされる事が多く又お辨當を置く場所も大概は生温い場所ですから細菌の繁殖を助ける結果となります、ですからよく

◇…御飯も 副食物も さめてから詰めるやうに御注意なさい、それから前の晩に煮たものなどは出來るならさけて生物を用ひない方がよろしいでせう、容器について御注意申上げると、よく注意の行き屆く家庭では竹籠に入れたまゝ放つて置いて夾だ濡れて居るやうですまゝ容器を洗つてをられますが、そのためにお辨當を詰込む事は細菌の繁殖力を强くするものですから

◇…容器は 使用後良に日光に浸つて完全に乾かしてから用ふるやうに心掛て頂きたいものです。

汎太平洋婦人代表の出發

來る八月九日より向ふ二週間布哇ホノルヽ市において開催される汎太平洋婦人會議に出席する我が代表一行は廿九日午後零時四十分東京驛發横濱出帆の太洋丸で出發した寫眞は東京驛出發の向つて右より田中芳子、市川フサエ、花木チサイ、原田きよみ、完方綾代、濱瀬みどりの諸女史

シーズンを飾る 外國映畫ポスター展 あすから三越で

三越京城支店では明一日から一週間同店で外國映畫ポスター展を開催することになつた、映畫のポスター展はかつて映畫研究團體の手によつて行はれた事があるが今回催る大掛りなもので府内各洋畫館所即ちフォックス、ユーナイト、東京社を初めテーラ商會（ファストナショナル）紀新洋行（パラマウント社）友洋キネマ（東亞映畫）等と聯絡を計り宣傳に用ふるポスターは勿論各社の人氣俳優の大スチール等の展覽で相當總覽を行ひ百余點を突破するの盛況である、府内の映畫愛好者の好模範だめし公開なる人氣を呼ぶことであらう

山と水に親しむ會

淺川伯教、渡部久吉、濱口良光三氏主催の『山と水に親しむ會』は兒童を思ひ切り自然に親ませるといふが趣意であるが、昨年は七月末一週間會員四十名を清凉里、仁川、淡浦ブール等に引率して非常な效果を得たに鑑み、本年は八月四日より九日まで六日間朝鮮の外各所に遊ぶさうである。因みに會員は小學校三年以上それ以下の場合は父兄の付添ひが必要會費は兒童二圓父兄一圓それは來車費

都筑、伊藤兩棋士來る

日本棋院棋士四段都筑米子、三段伊藤寅子兩女史は支那漫遊の途次三十日夜入城お成旅館に投宿中であるが京城婦人棋會主催となり來る三日正午から兩氏歡迎の碁會を開催する會費十圓參加希望の方は兩氏の對局は明治町紀本四段まで申し込まれたいと寫眞は本社訪問兩女史向つて右都筑四段左伊藤三段後列は右赤羽二段左紀本四段にあてるもので辨當は各自持參の事 合せ及申込は本町二丁目樓上（東本二八一四）へ

寢小便の癖 ◇乳兒時代の◇ ◇不注意から◇

十六、七になつてもなほちよい〳〵寢小便を漏れる子供があります。これは何が原因かと申しますと、病的な場合もありますが、赤ん坊時代においてはさんの注意が足りなかつたのが原因となるとがあります、すなはち赤ん坊のおむつはつねに乾燥したさらりとしたものを用ひなければいけないのですが濡れたものを何時までも當てゝ置くと冷える爲めに小便をもらしやすくなるのであります。しかも濡れたまゝおむつを取りかへないで寢ると下腹部が冷えて消化不良を起したり、感冒をひいたりしやすいのであります。或はよく眠らなくなります、なほ寢床中の大便は膀胱が膨迫に投入して、女の子は膀胱炎を起し、大へん神經質な子となることがあります。又おむつを替へる時などでもこしらへる方があります。ですが、出來るだけ紐目の布で腰當てにはガーゼを用ひます、それは何故かと申しますと、消化不良のときの便や量の仕分けの爲めには紐目、布なら、その細い目もつきますが、綿布ものではその分けがつきません。終りにおむつカヴァーはゴム引ものが流行もありますが、これは一時的以外には使用すべきではありません（孔母談）

◇絹頭映劇子ーと絡打つても十錢均一なんて、これにはならぬ、お客はギッシリ詰められて汗だら〳〵ホウ〳〵いつてゐる
◇河童の一團が來る、出し物は蝉藤十、妙法院勘八、といつた一度カメラに收まい物だけに親み深い頭、一行に加はる山本嘉一郎はマキノ時代はピカ一、河合に入つて木紙の妖怪振劇に主役を買つた人氣俳優であることはソアンは承知？

元山大幕村通信（3）
京中水泳部 岩崎敬雄

八月二十九日 晴 日課通り十時起床をする。晴天は我が河童にとつて最大の幸福だ。すぐ海に出る紺碧の海を眺めながら靜かに擬りに馬鹿らしく早くから赤褌に武者振りで賣ひ、更に中庭に集つて集合の鐘を待つ。

いよ〳〵鐘が鳴つた、これから河童の天下なのだ、待ちに待つた勢揃ひの河童の行列が五條の松林の中に進む。各班の點呼が終ると、嶋田監督の我が天幕村全景を風に靡かせて前に向つて河童の顏を並べさせる、河童の面々如何にも眞面目そうな他所行きの顏をする。

『前進』都手野先生の號令で準備運動をやつてゐるのを何時の間にかパチリ……そはいつかしら？といふ奴もある。

赤褌は第一班第二班に分れ第一班は平泳ぎの練習をする、四、五級組は全部五級になつて平泳、横泳、一般組は二米の飛込臺から一生懸命にダイヴィングの練習をやつて居る。時々バタン、ドブン、ビシャンーの音がする、飛込臺の上には石山助手が顏頭つてドナリつけて居る。

『カラン〳〵』水泳終り。『降りて上れ』さあお晝の御飯だ、お腹が空いた。

二時から再び水泳開始。赤褌組は指揮助手に平泳ぎの形を直して貰ひ、更に約二百米位泳いで之に加はる。合格した七名が新に白褌班に加り、先の白褌（四年級組）が入班、新に加入した白褌が出班となる。

一北側に新に七名の白褌を出した事は、眞に嬉ばしい事であります、これ等の諸君は今回獲得なる試驗で、「をパスされーエヘン一日度く白褌組に編入された前途有望なる方々であります」どうかよろしくお願致します。」根岸君のユーモア一杯の紹介『誰だい、悲鳴をあげるのは』

今日の水泳も終つた。天幕に歸ると、おやつがあつた、おやつのパンをパクつくと空腹だつたお腹の蟲も少々おだやかになつた。これで六時までの間は幸福が出來るのだ、とてもお腹のへるには閉口千萬だ、風呂もあびた、夕飯もすんだ、これで吾人本日の第一課程を終つたのだ、夕闇は松林に漂ひ海より風は松の小枝を動かして涼しい。云ふよりも寒い位だ。いよ〳〵漆黑に包まれた天幕村の夜は煙火で賑を添へた。

判官根岸の虎さん曰く『今は駄目だ、少々危險性を帶びて居る』『今のは評判だ』『今度は少しまけて九十三點』あまりあてにはならぬ、シュ…シュ…ボンードン、闇に浮く浴衣白さのみで、向ふ向いて居るのか我に向へるか眞黒な顏では判らぬ。煙火に夜更けた平和村も消燈の振鈴に、晝の疲れの爲に早く靜まりかへる。

映畫評 『唐人お吉』を觀る

夏涸れの映畫陣に、今週は喜樂館の『唐人お吉』と大正館の『荒木又右衛門』が、一服の凉味を投じてゐる。『荒木又右衛門』は後に讓つて『唐人お吉』は主題にも撮影技術にも、全篇に漲る一貫した色調の上にも、かなり纏まつたい映畫である、一體、時代がゝつた日本ものゝ映畫は、從來ストーリーにも撮影技術にも首尾一貫した影據がなく粗雜で支離滅裂なのが多いそこへゆくと、今度の『唐人お吉』は、作者、監督、演技者、キャメラマンからタイトルに至るまで渾然とした輝きを持つ謹嚴においても、日本映畫の一進境を示した佳作であるといへやう。

◇

まづ冒頭の下田港のロケーションから非常に魅惑的で、各場面〳〵の連絡もよく、エキゾチックな又はエロチックな香ひが高く、それも、さほど誇張も、わざとらしさもなくかなり自然にこなされてゐるのは、監督の頭の働きや、キャストの妙を得てゐるからであらう。

◇

主役は山本のハリスと梅村のお吉であるが、どちらも全くの確り役である。山本の堂々たる押し出し、梅村の凛とした意氣、いかにもその人らしくて申分がない。殊に梅村のお吉では愛人鶴松（島耕二）と料亭で會ふところから館で逢ふ箇を樂しむあたりのエロ味タップリな表情やこなし等に至つては喝采を博する底の魅力もあり、しかもそれがさほど卑猥に墮ちないのは同優のもつ氣品にある。

◇

全篇としての狙ひどころは、騷然なる更生日本の空氣を背景として、外交がいけにえとなつた一女性を描出せんとしたもので國情調を描出せんとしたもので、あれだけの構成を破綻なく仕上げたのは日活の努力作として推奬せねばなるまい（一記者）

社會教化講演會

一、日時　八月一日　午後八時より
一、場所　長谷川町　京城府社會館　（入場無料　來聽歡迎）
一、講師　曹洞宗布教師　今成覺禪氏
一、演題　禪を基調とせる現代思想の解剖

主催　財團法人朝鮮社會事業協會

將棋新手合（3）
於東京市日本橋區　讀賣本將棋會
先手▲五段　齋藤銀次郎（東京）
後手△五段　山北貞三郎（東京）

▲二六歩　△同と　▲二五桂　△二八玉
▲五二龍　△三二飛　▲二二金　△四二とヨル
▲同桂成　△同銀　▲二七歩成　△九二飛
▲五八飛　△四九桂　▲四七金　△三四飛成迄にて山北氏の勝

讀評（先手）五二の交換を挑むのは、と金の活用を圖る意味であつて良い手である。（後手）三六歩打ちは、三七歩と打つて攻める處である。（先手）四九桂打ちは、當然の受けである。

タクシーの御用は
自動車が綺麗な新車揃で運轉手が優秀で安全第一の
京城タクシー
電話本局二〇四二、二七〇〇

JODK プログラム
八月一日（金曜日）

午前一〇時〇分　氣象概況、各地天氣概況
同一〇時四五分　料理獻立『鮎の甘露煮』日用品價段
正午　時報、ニュース
引續き　中等學校野球爭奪決勝戰實況（京城グラウンドより、相場の時間は中継を中止）
午後三時四五分　ニュース、官廳公示事項
同四時〇分　中等學校野球爭奪決勝戰實況（京城グラウンドより）
同六時三〇分　歷史物語　源頼朝　花田
同七時〇分　ニュース、官廳公示事項、職業紹介事項、プログラム豫告
同七時二五分　講演　内地から見た朝鮮米　鮮米協會理事　菱本長次
同八時〇分　義太夫　三勝半七酒屋の段　艶姿女舞衣　淨瑠璃　竹本長汀　三味線　鶴澤清國
同八時四〇分　長唄（東京より）　唄　坂田仙八　同　杵屋勝三郎　三味線　杵屋榮藏
同九時〇分　ラヂオコメディ（大阪）　帝キネ現代劇部員　『カフエーの女』川口松太郎作　松本泰輔　香椎園子　その他劇員
同九時三〇分　氣象概況、各地天氣概況、時報
同九時四五分　映畫物語『戰爭と平和』　音樂

清元　隅田川　全曲　お揃　一組

唄　清元延壽太夫
同　同　榮壽太夫
同　同　志壽太夫
同　同　壽美太夫
三弦　同　榮次郎
同　同　市之助
上調子　同　正壽郎

名人の至藝　名曲の妙粋　茲にオルソフォニック吹込によつて始めて完成さる「隅田川」は過ぐる日御前演奏の砌り尚又過日全國中繼を以つて放送せられたるもの　今回ビクターにより　永久に記念すべきレコードを得たり

八月一日發賣

THIS MASTER'S VOICE

VS―1

京染　染より仕立
みのや呉服店
京城本町二　電本八八八
白牛地各種取揃

眞においしき茶は
京城　宇治　水月堂
電光八〇六番

投網　釣具
優良と低廉
四分目　二十尋　十二圓
五分目　二尋半　十三圓
其他網糸製各種
疫網　三間　三圓
漁具商　吉田商會
京城永樂町二丁目
電話本局二一四番
振替京城四三二八番
定價表（御小賣共）送呈

問題の北鮮魚油について…(三) 内地の事情を見る

魚油と硬化油

一體鰯油は何に使はれるか、鰯油は加工して精製油にしたり、或は硬化油を製造するのであるが、この精製油および硬化油が一ヶ月どれくらゐ生産されるかといふと鰯油製産額が全能力を發揮した場合で月三千九百トン内外が製造される即ち一年間の生産額は四萬六千八百トンとなる。この内内地で消費せらるゝものは一ヶ年一萬七千八百トン、價格において五百十四萬四千二百圓(實百斤十七圓替、目下硬化油百斤十六圓五十錢とする)で、月平均一千五百トン以内の状況である、又輸出は時期により異なるが、大體一ヶ年六千五百トン内外、價額百四十二萬圓(實百斤十三圓替、目下の輸出値段百斤十一圓とする)と見てよい

◇

魚油及鯨油の本邦における輸出額は年額約六十萬擔(六千萬斤)八百萬圓を超ゆる、そして鰯油の國内における硬化油としての消費額は全油輸出の約六割四分に當つてゐる、又鰯油の輸出額は國内消費額の約三割五分、價値に於て二割八分に相當してゐる、なほ硬化油について一見甚だ奇異なことを看取しうることは、國内消費のもの即ち内地相場は高いのに對して、外國輸出のもの即ち輸出價額は頗る安いといふことである(數字的に後述)これは硬化油製造業が現在は解散したが、一時内國消費のものに限り共販を組織して市價の釣上を策してゐたもので、現在に至つても慣性的な一つの習慣となつてゐるからで、海外に向つては外國品と競爭すべき立場から一種のダンピング的な安賣を行つて、過剩額を處分しやうとする傾向に基因するものであると思ふ。併し結果からみれば國内相場は世界的輸出相場乃至世界魚油界の大勢に逆行した不自然な相場といはねばならぬ、少くとも世界的レベルから遙かに高位にある人爲的相場であるといつてよい、そこに注目すべき餘地があるわけである

◇

なほ參考のために魚油および鯨油の神戸港における輸出額を仕向地別にあげれば左の如くである(單位擔)

仕向地	昭和三年	昭和二年
英國	[illegible]	[illegible]
北米	[illegible]	[illegible]
伊太利	[illegible]	[illegible]
佛國	[illegible]	[illegible]
佛領印度	[illegible]	[illegible]
英領印度	[illegible]	[illegible]
濠州	[illegible]	[illegible]
和蘭	[illegible]	[illegible]
獨逸	[illegible]	[illegible]
香港	[illegible]	[illegible]
北他	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

肥料資金の利率を 土改資金同様に 各道當局が希望

産米増殖計畫に基づく低利資金は土地改良資金と農事改良資金の區別なく一樣に五分一厘として預金部から借出されてゐるが、これを受入れた殖銀、東拓では問題の自己資金を加へて土地改良資金は七分で農事改良資金は七分五厘で貸付けてゐる。しかるに地方官廳では

同一利率

をもつて預金部から融通を受けてゐながら土改資金と農改資金の間に五厘の開きがあるのは面白くないといふので農改資金の貸出利率引下げ方を熱心に希望してゐる。この問題は本年の肥料調査會議においても各道の立山農務課長その他が熱心に希望したらしいが、まだ實現するまでに至つてゐない。農事改良資金はその三割五分を東拓が取扱ひ、殘る六割五分は殖銀の取扱ひとなつてゐる

なほ肥料資金など、殆んど全部が又次年度の融通を受けたいとの希望を有するために回收は頗る順調であつて、昨年の慶北の如き旱害の爲め未曾有の慘状を呈した地方ですら僅に擔保貸が一口未決濟に終つたといふ好成績である、從つて今迄のところ回收上の懸念は絶無といつていゝ位である、かくて各道當局は以上の實績から見て農會の融資が現在の如く確實的に行はれる以上少くとも土改資金と同樣現在より五厘を引下げて七分とする可能性は充分あるとの見解を抱く向が多く、本府當局においても此の問題についてはしきりに研究の步を進めてゐる模樣でその成り行きは注目されてゐる

下旬出超 一千七十萬

【東京電話】大藏省發表、七月下旬の對外貿易は一千七十二萬一千圓の出超を示した(單位千圓)

輸出	四七二二、六
輸入	三六四九、五
出超	一〇七二、一

これを前年同期に比するに、輸出は三千六百六十六萬圓、輸入は二千六十二萬五千圓を夫に減少し、出超額も九百四十萬二千圓を減退した

一月以降累計は

輸出	八四八四四三
輸入	一〇九四三〇七
入超	二〇九八六四

で入超額は前年同期より四千九百三十二萬六千圓、前々年より三千六百三十二萬三千圓の減少を示せるも貿易總額は前年より億六千三百十四萬八千圓を激減してゐる

結局は 危險負擔が問題 殖銀當局談

農業資金の貸出利率引下げに對して殖銀當局は次の如き意向をもつてゐる

現在農業資金の農改資金を七分五厘として土改資金よりも五厘の高率で貸出してゐるのは全く農改資金の性質上危險があるからである。從つて若し農會に一體貸付けて農會がその責任においてすべての危險を負擔することゝなれば殖銀として引下げて差支へない現在農會は全く無手數料で斡旋してゐるが、さうなれば多少の手數料があるやうにしても差支へないと思ふ、しかし銀行の立場からみれば現在のところ資金の需要者に最も徹底されてゐるところは利率の引下げでなくて寧ろ手續の簡單ではないかと考へる。この手續に對しては道の農務課あたりでは東拓や殖銀が、面倒なことを要求するやうに解してゐる向が少くないやうであるが實際に於て、かうした煩瑣な手續を要求するのは農會であつて東拓殖銀は要求の書類が揃ひさへすれば直ちに貸出してゐる。簡易農會が責任をもつて貸付けるといふことに對して當局で多少疑義があるとも考慮してゐるが、今後充分の解決があるから大丈夫と思ふ

米倶廢止は 延期せぬ 土師商工課長談

京城の米穀俱樂部撤廢止については一部業者が盛んに廢止を延期する樣、當局に對して陳情を重ねてゐるが、これに關聯して最近廢止が延期になる模樣な噂が一部に流布されてゐる、右につき當局は堅く打消してゐるが、土師商工課長は左の如く語つた

取引所及現物市場の受渡設置を禁ずる市場規則の改正は愈々八月一日から實施されるのであるが、最近京城の所謂米俱樂部が廢止延期になると言ふ說を傳へる向がある樣である、然しながら之は全然誤聞であつて當局は斷じて斯かる事無きを言明する、一度發した法規を行止せざるはこともしない、これは先般來再三陳情に見えた關係者に話した通りであつて當局はその後同方針を變更してゐない、抑も受渡や取次業の廢止を此際實行するのは物好きや單なる考でやつたのでは無い、充分に先々のことまで見極めを附け遂に此の際實行しなければならぬ事情があつたのでどうやつてゐるのであつて從てさう簡單に方針が動く筈はないのである

本府主催の 内外商品展覽會 商議でも賛同

本府では國産品獎勵の意味で、來る九月十二日から一週間南大門商工獎勵館において内外商品對比展覽會を開催することゝなり、目下商議の手でその準備を進めてゐるが、右展覽會の目的は外國商品と内國商品(鮮産品をも含む)を陳列して、その長短を比較し國産品の改良に資すると共に、鮮産品の宣傳につとめんとするものである、なほ京城商業會議所でもこの會に賛意を表しこの機會を利用して京城工産品の宣傳につとめるべく各關係方面に出品を勸誘することゝなり八月一日午後一時より工業部會を開きこの問題につき協議をとげることになつた

仁川商議が 京仁道路調査 京城商議と懇談

仁川商業會議所議員十二名は三十一日午前十時自動車にて京仁國道路を觀察、京城商業會議所を訪れた、京仁道路についてはさきに京城商業會議所でも交通調査會が視察し、大體交通施設上支障なしと認めたものであるが、これにつき右十二議員は午後京府商議交通部員と會し、京仁道路につき懇談會を催した

京取の社長は 當分置かぬか 釘本氏受認せず

天日常次郎氏逝去に伴ふ京城取引所社長の後任問題については京取重役陣の空氣から推して釘本藤次郎氏が有力視されてゐたが同氏は容易に受諾せぬ模樣で、同氏社長說も殆んど絶望となつたらしい、同氏としてはとかく業績の上らぬ京取に飛込んで、いはゆる京取の業績挽回策を講じ、若し成功すれば問題でないとしても、今日の同取引所の成績からして今假に業績が好轉する見込は目下のところ望まれないといふ現狀であつて見れば、いはゆる晩節を汚したくないとの自重的心事も豫想するに難くなく、又同氏は殖銀の監事に重任すると内定してゐる關係もあるので、京取社長就任を余り喜ばぬ銀行方面の空氣も考慮せねばならぬ立場にある、從つて同氏の承諾は今のところ到底望み得ない形勢である、かくて釘本氏が受諾しないとすれば、荒井初太郎、渡邊定一郎の兩氏が有力視さるゝわけであるが、荒井氏は現仁取社長であり、將來必然的に起るべき京仁取引所合併問題に對しては利害關係の相反する部分が生ずることは何人も否定しがたいところで異つた立場にたつ兩取引所の社長を兼任することは氏自身にとつても株主にとつても感心したことでない。從つて荒井氏の就任は望みがたい事情にある。又渡邊氏としても商議會頭といふ公職を有してをり、且る多忙な職や經濟關係からこれも望まれず、結局京取としては人選難に陷つてゐるわけであるが、京取としては現在の業績から言つて見ても平岡專務獨りで切り廻して行けぬこともなく、却つて好都合の場合ある模樣であるから、當分社長は置かず、現狀のまゝ進む模樣が濃厚となつて來てゐる

朝鐵が 新線計畫出願 江東線十三哩

朝鮮鐵道社長大川平三郎氏は七月二十六日附で鐵道大臣宛黃海線延長計畫の假免許を申請したが、右は勝湖里より江東に至る私設十三哩の敷設許可の申請を平安南道經由總督府宛提出した、該線は四呎六吋の廣軌にして江東無煙炭田の開發を目的とし工費は一哩七萬八千余圓總額百萬余圓を要し政府に對し八朱の利益補償を出願してゐる、なほ同線の開通により江東無煙炭は鎭南浦に輸出可能となり、江東炭の開發に一新機軸を出すものとみられてゐる

順川地方の 水力電氣競願 成行注目さる

大同江上流順川地方における水力發電能力は平水時一萬キロ渴水時四千キロに達するので平壤をはじめ西鮮の事業者からは注目されずに昭和水利、電興會社、鎭南浦電氣會社、安州電氣會社等から出願があり同權利を目標に一大競願が展開した、右のうち昭和水利のみは同組合のダムを利用するのであるが有利な事業報告を出して何會社に許可されるかは今のところ不明である[illegible]一括して[illegible]當局の選擇が非常に注目されてゐる

殖銀九分配据置

殖銀では八月十五日本店會議室で定時總會を開き第二十四期營業報告、貸借對照表、財産目錄及損益計算書承認の件利益金分配案議決の件監事一名(釘本監事)任期滿了につき改選の件を附議することゝなつてゐるが、利益金處分案の如し

▲一千二百五十二萬七千九十四圓總益金▲一千百一萬二千八百二十三圓總損金▲差引百五十一萬九千四百三十九圓總益金▲六十三萬八千百五十四圓前期繰越金▲計二百十四萬八千五百八十六圓

この分配案左の如し▲十萬圓法定積立金(配當額を含む)▲十萬圓配當平均準備金▲八萬圓役員賞與金及交際費▲四十三萬五千五百五十四圓舊株配當金(年九分)▲四十五萬圓新株配當金(年九分)▲六十萬圓特別積立金▲六千四百三十一圓後期繰越金

釘本監事は重任と内定してゐる

貯銀の積金勸誘

朝鮮貯蓄銀行では創立滿一周年記念の三十年積金勸誘を全鮮的に開始してゐるが、卅日までの報告によると本店は契約高九十四萬圓、支店では四十七店のうち十七店の分を合して八十三萬圓に達した。かくて本店は卅一日の締切までに百萬圓突破は確實らしく支店でも全部では二百萬圓には達する見込みで結局三百萬圓を突破されてゐる

住友銀減配

【東京電話】住友銀行は三十日重役會を開き株主配當八分案(一分減配)を決定した

鮮銀週報 (三十日)

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

日銀帳尻 (三十日)

發行高	一、三〇八、二九元	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
限外發行	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

東京コール(卅一日) 翌日物 一錢乃至一錢一厘 無條件 九厘五毛乃至一錢一厘 普通 一錢 乃至一錢一厘

對外爲替鮮銀建値(卅一日) 對英 二志〇片三十二分九 對米 四十九弗四分一 對支 百二十九兩八分五

海外經濟電報

倫敦銀塊 一六片十六 米棉 一三セント二十五 印棉 [illegible] スチール株 一六四弗四分三 アナゴンタ株 四九弗四分三 日米爲替 四九弗六分九 英米爲替 四弗八六仙二分一五 紐育銀塊 三四仙二分一

取引停止

仙川[illegible]不詳▲[illegible] 五七不詳[illegible] 西南西水[illegible]八不詳[illegible]

穗落

かねてから辭任の噂があつた東拓線田技師長は今回いよく同社から引退することに決定した▲同氏は語るいよく近く辭職することに決定してゐるが、私の辭任はすでに昨秋から決意してゐたことである▲安寧水利組合が完了すると直ちに辭任の手續き取つたものであるが何れともまた決定してゐない▲出來ることなら朝鮮に長く留まりたいと思つてゐる▲新しく出來る鎭南浦の立川氏の事務所には鎭南浦の立川電氣會社の[illegible]とか…▲首席や二百萬の會社に社長を兼務と兼ねばかりおいたら、それこそ會社は發達不良となる心配があるからだとまで[illegible]

株式 阪地不味に 依然不變

前場 三十日後場小腰の機先、今朝は阪地の更に軟調を入れて東新九十四圓九十錢と依然不味らず只だ先小相場と見てゝ…的の商内をなすのみで盛り上りを示してゐた、即ち昨後場後に比し東新四十錢安であつた

後場 前場やゝ軟化せし機先後場も阪地の味なきを入れて仕手筋は依然氣乘らずたゞその日くの商内で全く閑散を呈し前場の如く大引した

氣迷の中に 動機を組ふ

下期の株式界は上期決算終了により安心人氣が現はれると同時に市要商品の相場が底入模樣となつたので買方の策動開始となり株式は一齊に直り足となつた、併し一方人氣は新しい鐘紡の新東は買方の買援とや買越しが少みつたので屢々高値に持上り手も稍持の利食となり結構と共に遂に九十圓四圓臺には乘せ難く最近は九十四圓臺みの軟調を呈するに至つたが買方は依然强氣で利食を狙ふ高値賣の極政策の打開を買ふべしと見て買方は多少損して見たがそれでも思ふ樣には行かず結局は反動を誘致したが今の情勢となつた、今仕手關係から見れば新買方の大手が悉く買退いて一部には買の機會を狙つてゐるので安値の追込みは危險とされ相場の足も下に向く賣らは追退なれば…すれば悉く落込みとなるなど買は多くは手を緩めてゐる[illegible]…

双方又も休養

過般前なりの波瀾を示した株界も最近はやゝ落着き風情となり只保合圏内の往來を繼けるに過ぎない狀態である、何分對内的事情からしても政局は一寸小康を得た形ではあるし又商品界も目先大なる動搖は望め得ない、一方對外的事情から見て綿育株式の落着、米價、棉花も今少し底見えから起る程の材料はないやうである、かくの如く内外共一應新規材料が種切れとなつてゐる有樣なのでこの處買賣双方共一と戰後の休養をなし除ろに機をうかゞはんかの姿にて目下はその日くの小利に目をつけ許りでまだ動機に接し難き狀態である

暫くは往來相場

相場が少し上向くか或は反對に背物が少し出ると無造作にへたばつて仕舞ひ前もそれは保合圏内に限定されて頼りなく双方の見送りに…

▲相場の足も土に向つては出難で下に向へば幾度を示すの止むなき狀態である、要するに經濟界は不況、株式も根底定まらぬ折柄なので一本調子には伸びまい ▲かくの如くなので双方の氣迷は益々深刻を極め相場も同一地合の通び相場を避けるより外なく仕手も暫くは休養が第一である ▲要するに時はまさに財界整理行進…時代であるからその進行につれ良不良は選擇され從つてその中には處分物や騷ぎもの等も出るであらうし

つよきよわき

株式 東新株は賣方の買退き買越しが多かつたは拂々高値に上つても積極的の買物は手控へてゐるのだから安値の追込みは危險とされ…

▲何分仕手關係から見れば新賣方の大手が悉く買退いて一部は買に廻らんとして多く手をすかしてゐるのだから安値の追込みは危險とされ…

期米 中限に獨り殘る强氣筋の勢を買方主力もとく〳〵買方に屈服して九十余石の解合ひが成立したといふ

▲是で問題の中限も主力筋の肉薄は一掃した形であるがまだ小口筋の賣玉が相當殘つて居るといふから賣方の安心は出來ない ▲此は今度生れる十月限は三圓以上、騰もすると四圓位の大下鞘を附けるだらうとある ▲全部からいふと大下鞘も強ち無理とはいへないがまだ海とも山とも分らない作柄を相當に余り不當な鞘を買込むとこの八限や九限見ずやうに又買方に引擦られぬとも限らない ▲何にしても余り器用な買ひ物をする事は嫌ひの儘に…賣込むことは考へものである

京取本日步

全く無味閑散な商狀を續けてゐる從つてさすがの强氣も昨今ではその強度は灰色化しつゝありこゝ許り僅少の玉關係で浮動する不透明な商狀を續けるものと思はれる、なほこれを强氣から見れば下げ過ぎた反對に如何にも相場が頑強に思はれ又反對に弱氣に言はせれば今にも崩れるのではあるまいかと思はれる無氣力相場に見ゆる形合とて新規注文は杜絶され相場も差許り同一場合の通り相場を反覆するものと見られた

今朝の代引尻は京取の營業三十枚渡で二十枚となり日歩五錢がつけられ又東新は山口五十枚正崎二十枚篠倉十計九十枚渡しに對し立山五十枚渡し二十枚と二十枚受は立山二十枚渋股二十枚で二十枚の過剩となり結局三百二十枚となつた

場面依然寂し

前場の不透明で相場も依然小浮動を續けてゐるので仕手は全く氣乘薄であつた

大株短期引跡

大新	四十八圓三〇	(十錢高)
鐘新	五十六圓〇六	(廿錢安)
日産	十八圓四八	(十錢高)
東新	九十三圓五	(四十錢高)

つゝ只東新、大新に對し氣休め的の小商内があつたのみで依然閑散を呈してゐた、即ち今朝の出來高は京取一〇〇東新一〇〇合計一〇〇枚でうち三〇枚上の手口左の如し

東新 賣方松山五〇白井四〇▲買方田中道の〇新田二〇

本玉

卅一日前場までにおける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方共股二六〇、營業二〇〇、洪股二二〇、山口一〇〇
鐘新 賣方德泰一一〇▲買方小口二〇〇
大新 ▲買方田中道七〇〇正崎一六〇松山一四〇立山一一〇
東新 賣方德泰八一〇新田四一〇立山三二〇白泉三三〇松山二〇〇▲買方田中道一、一六〇正崎三六〇立山二一〇洪股一六〇新田一〇〇

正米

月末の戰は 買方の勝

前場 阪地の伸悩みに買方の利喰ひを呼び中物九圓七十九錢先限八圓八十六錢と頑張く寄付きしも月末關係の約定値と店の整理的賣物も出で爲に二節は忽ち二十五錢と吹き上げ買方の利喰ひに二十四錢と伸悩みしも何分賣物が多くてその所へ相場は値を最高價直を更に二十九錢と吹き上げ阪地安に再び八圓六錢と挫折し

後場 仁川期米後場は當限受渡しのため今日後場休會

中限大解合と 今後の成行き

この中限に對しては丸ヶ年張り殘つた賣方が獨り殘留を固守して居るので人氣その他を相違とせる買方主力も賣玉を買埋して維持しこの勝負に付ては妙なからず市場の注目を惹いてゐた所であるが何分賣方は一回切り以上も損失となつてゐるに至り昨後場の止値二十九圓二十錢で賣方側へ屈服せし九十余石の大解合が成立した、是れで中限は遂に買方の肉薄一方で賣方側は遂に賣玉を相當に集め…といふ形で澤山の賣玉を…わけであるが一方買方側を賣向ふてゐる者は殆んど小口筋ばかりで殆んど相當の石數に達し是れは未だ相當の…

賣募ひは上動機

今次の反落に正米が無條件で追從する事はそれ丈け正米界に買方に味方して居るわけであるが然し目下の堅締狀態から見ると正米係は未だ氣分丈けで實際には枯渇れる程度に過ぎない、然るに相場が押目らしい押目も作らずに新値に吹き上げて行く事は値頃製や土用天候の良好に人氣が賣り惡ぼれ易い相場は上に待つて行くわけで大勢からいふの外ない、從つて今後ともこの好順が續いて新陳代謝的に人氣が發揚ふ間は買方の利喰ひによつて押目をみせる位が関の山で惡落は少しく人氣が轉換しないと望み難いといふ向もあつた

新市は大下鞘か

八月一日發會する十月限の新市は新米季節に直面する相場として下鞘發會は例年の例となつてゐるが本年は雨量過多に水害を蒙つたとは云へそれは局部的で植付の成績の良好や土用天候の申分なきに見て豐作を豫想せしむるものあると世相の不景氣は益々深刻である所から市場の人氣として賣方へ相場は位置を最高價直として高くなつて居る後先として三圓五十錢及至四圓以上の大下鞘を豫想する向が多く…前當日の大下鞘を附けるやも計り難き人氣である

東京川口

東京川口は自地を利喰ふ外、團安の大阪を田中其、匿部其他から四千石を買つてゐた

太根期米納會況

荒野久商、林傳貿り田中宮、上瀬、沙先買ひ順氣ホメに六十一錢と十錢方下放れて始まり中東邱買直しに七十九錢と上向きしが買物控へに五十四錢と漸落六十九錢と底堅く納會せり

大阪三品休會

大阪綿糸綿花、砂糖の三市場は昨後場に引き本日前後共に當限受渡のため休會

横濱生糸休會

横濱生糸市場は當限受渡のため本日前後場共に例休

現物最優等七百十圓

地各新市鞘豫想

各地の新市鞘豫想左の如し

地名		下鞘
大阪	二圓三、五十錢	同
神戸	同	同
東京	二圓二、三十錢	同
下關	一圓八十錢	同

なほ納會値段は桑名二十二圓熊本二十九圓八十二錢金澤二十七圓である

木浦

本朝は産地よりの出廻り一千叺あるも賣物なく市中は月末關係に買氣薄く依然手合せ皆無に相場も保合角七石拔三等二十七圓七十錢四等二十六圓九十錢見當であつた

大阪市中在米

三十一日現在高百六十二萬二千二十九俵と前日の在米高に比較して一千三百四十六俵の減少である

仁川期米本玉表

中限 賣方 丸イ二、六〇〇丸福四〇〇丸ウ三、三〇〇丸四、七〇〇丸大一、一〇〇
同 買方 丸ス一、〇〇〇丸マ四三〇〇金メ七、〇〇〇
先限 賣方 丸イ五〇〇丸ウ六、〇〇〇丸大一、九〇〇丸四九〇〇
同 買方 丸福九〇〇丸ス一、八〇〇丸玉二〇〇丸マ七〇〇金メ九、六〇〇

仁川穀物出入 (一日)

種類	着	出
籾	(俵)	三三七
同	(叺)	[illegible]
同	(斗)	[illegible]
玄米	(叺)	五七九
白米	(叺)	三七九
大豆	(叺)	五五七
白米	(叺)	[illegible]
同	斗入 (袋)	一二三五
玄米	(叺)	一七八九
大豆	(叺)	五三一

京城

丸キ三等二十八圓四等二十七圓六十錢地捕玄米上二十六圓二十錢下二十四圓二十錢一等精白米上二十八圓五十錢鮮白米上二十八圓八十錢ね上八錢一厘中七錢九厘下七錢七厘

大豆

龍山十九圓七十錢長湍十九圓二十錢連川十五圓二十錢深沙十四圓五十錢

仁川

丸キ角ヂ丸チ拔三等二十八圓四十錢不拔二等二十七圓七十錢四等二十七圓不拔三等二十七圓四十錢三等二十八圓七十錢鯨尾拔二十六圓三十錢不拔四等二十四圓二十錢丸ニ不拔四等二十七圓十錢丸九十錢精上物七錢九厘在米精七錢七厘一等白米印中九圓八十錢精米到着一等白米卅圓十錢にて品薄のため二、三十錢高である

大豆

龍山十九圓二十錢長湍二十四圓六十錢汶山自川十四圓連川十四圓六十錢汶山白川十四圓九十錢大安鎭山十四圓十四錢瀛州十二圓に二前引の商情である

釜山

各地高値保合ひと各地の天候好に高値は幾分模樣氣味に氣配引りず月末關係の賣物もあり月替賣付け思ひの糯米筋買ひ慶北穀良二十七圓二十錢神力二十六圓七十錢良南穀良二十七圓二十錢神力二十六圓二十錢見當と保合ひ二千二百十九叺の取引があつた

群山

大體順氣とみられてゐるが供給關係を悲觀するものあり人氣今朝一寸氣迷ひの風情にて糯米も二千近くあり氣配も削加同様の丸七三等二十七圓九十五錢四等二十七圓二十七錢見當を唱へ崩々午ら小口糯米筋の買ひがあつた

大邱

各地の小往來と前上の良好に人氣引立す月末とて双方手[illegible]

各地の天氣 (卅一日午前)

東京	薄曇	大浦	晴天
大阪	小雨	群山	晴天
神戸	小雨	雄基	晴天
下關	晴天	城津	曇天
福岡	晴天	元山	曇天
龍岩浦	晴天	大邱	晴天
仁川	晴天	釜山	晴天
京城	晴天		

當局商場情報

【大阪電報】今前場は殆んど整理商内で東三橋は混亂から四、五百石宛利喰ひし、大寄商も百石乃至三百石喰ひしてゐた、これに對して賣方から入つた解合を以て余然であるからこの解合を以つて賣方に廻り更に高値を出現せれば納るまい見る向が多い

株式 (卅一日)

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日券 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日券 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄		
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
東拓新	[illegible]	[illegible]
鐵新	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
毛	[illegible]	[illegible]

期米 (卅一日)

仁川

限月	前場	後場
當限	[illegible]	休會
中限	[illegible]	休會
先限	[illegible]	休會

東京

限月	前場 納會	後場
當限	[illegible]	休會
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪

限月	前場 納會	後場
當限	[illegible]	休會
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

兵庫

限月	前場	後場
當限	[illegible]	休會
先限	[illegible]	[illegible]

下關

限月	前場	後場
寄付 止め	[illegible]	休會

桑名

限月	前場	後場
先限 寄付 止め	二六、〇九	[illegible]

市況 (卅一日)

群山 / 大邱 / 釜山 (前場・後場)

限月	前寄	前止	後寄	後止
七末	[illegible]	[illegible]	休會	
八中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪現米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪綿花

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
前場 先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]

大阪市中外棉糸

ストリクトミドリング	七・八月積	[illegible]
ブローチ	同	[illegible]
ベンーゴール	同	[illegible]

大阪綿糸

	前場 寄付	同引	後場 寄付	同引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

橫濱生絲

	寄付	止め
前場 當限	休會	
前場 先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]

◇現物最優等 四

鐵平銀

	前日	本日
後寄 大引	[illegible]	[illegible]
當限 前後	[illegible]	[illegible]
先限 前後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖(ST)現物	二十四圓三十五錢
臺灣中位	[illegible]

市中米標準値

丸キ四、等新米	二七圓三〇
白米卸値(石)	三一圓五〇
仁川一等白米	二九圓八〇

京城手形交換高(卅一日)
枚數 三、四〇七枚 金額 一、四五八、七二〇、五〇一圓

滿洲經濟電報

	前寄	前引
安東株(單位錢) 當限	八一〇	[illegible]
先限	八一〇	[illegible]
滿洲株 當限	不申	
先限		
鐵平銀現物	七七九	
當限		
先限		
春大豆現物	一二〇〇	
當限		
先限		

▲出來高(テール) 安東大豆現物 一九〇〇 安東豆粕 一七七五 出來高 一三〇〇〇

群山廻米報 (三十日)

種類	數量
浦項便 玄米	六七叺
江景便 玄米	九八叺
江川便 玄米	一九一俵
牛里便 玄米	七〇七叺
合計 玄米	一七五四
籾	一九一俵

木浦延べ (卅一日)

限月	前寄	前止	後寄	後止
七末				
八中				
八末				
九中	二〇〇	二六〇		

風流奴茶屋 (167) 稻岡奴之助 荒川芳三郎畫

物の氣配

狂言の對馬祭が一わたり濟むと誰かゞ謠曲竹生島を唸つた、怪しい舞をおどるもの、きやツくきやツと、猿が三匹三さがり、變な猿の猿樂譜に、猿の物眞似聲色で斑場を胡亂化すもの、さるとはさるとは謎立てる聲々、渺然雜然、さながら甕の沸騰する如き騒ぎである。

このうちに樋口與藥、怪しい手つき眼つきで殿の御機嫌とりく に、頻りに大盃をすゝめてゐた桑原辨內。しだいに殿の兩眼がとろりとして來て、智仁の勇者を以て自ら許す邦國も、

『鳴るは瀧の水、養老の瀧の水こそ、實に香ばしく芽出たけれ』

うたふ聲さへしどろもどろに、コクリくと居眠りをはじめた。

時分は好しと桑原辨內、そつとその場をはづすと、田澤左門が頬ふ紋什の前をずツと通り抜けて廣間へと降り立つた。

『ハテナ、こやつの擧動頗る不審いやく先途を見屆けやるべい』

左門、彼に續いてセラリと庭へ下りた。

辨內が座を外したことも、忍術者の左門が後の跡を追ふたことも天下泰平、誰一人として氣づくものはなかつた。

辨內は泉水の橋を渡つて、築山の裾をつたふて、人々の歡樂場のある大書院からは遠くはなれた庭の奧、闇の立木にこんもりと隱まれた數寄屋風の離家へと通つた

無論、左門が後をつけてゐるといふことは夢にも知らずに……。

彼方に湯をあざむく銀燭の光りも、築山に隔てられ、庭樹に遮られて、こゝまではおよばなかつたので四邊は眞の暗である。空にはキラく星の影。

左門は忍術者でも犬や猫ではなかつた。自由に己が姿を隱すことはできても、闇の中で事物を見極めることはできなかつたので、こゝまでつけて來た當の辨內が、闇に姿が消えてから何を爲たやら、遺憾ながらそれを確めることが出來ない、唯耳にひゞいて來る音響と盲者の眼に似た物の氣配とで、いはゆる心眼といふのをみはるの外はなかつた。

今の時間にして物の二十分も經つたと思ふ頃、築山の蔭から人のさゝやく聲が近寄つて來た。

『あの方さま、殿さまはお庭の中へ忍んでおいでなさるのさへ、世にも恐ろしいことであると仰られまして それはくきついお心遣でござりますゆゑ、其處をようお含みあそばしまして』

『それは心得てゐるけれど……』

『そのお數寄屋へは滅多に誰もまゐることではござりませぬが、かういふことには大事をとつた上にも大事を取らねばなりませぬ故で何とか積るおはなしもござりませうけれど、そこを御辛抱あそばしまして、今宵のところは何事も仰られず……無言で……唯お心とお心で……ホホホ、何とやら異なやうではござりますが、さうさへ遊ばしましたら、誰に聞かれるお氣遣ひもござりませぬ、殿さまも頻りにそれをお望みでござりました』

『分りました、それでは闇の中であの人と逢ふて、物はいはずに心と心で……』

『左樣でござります、必ずくく物を仰られては、壁の穴から千丈の堤を……といふ言葉もござりますゆゑ……』

『しかし殿樣の方は大丈夫であらうなあ……！』

『御心配はいりませぬ、あの通りの御酩酊で、おたわいもござりませぬもの、ホヽヽ、わたくしがおそばへまゐりまして、そこは宜しくつくろひ置きます……』

聲はだんく近づいて、やみの中にはおそろしい忍術者の左門が潜ふとも知らず、聲の主は打連立つて、ずーと數寄屋の中へ入つたらしい。

殿造りの方からは、一しきり管絃の音が聞えて來た。

くず萬壽 橘屋

有効確實にして稀有なる マラリア特效丸 龍山元町二ノ八八 本舗 林藥房 電話龍山三三二番 販賣店各地にあり

京城日報　朝刊

本紙朝夕共十二頁

受驗界

八月號【高等試驗普通試驗口述準備號】要目

口述試驗前に
高等試驗の本格的使命
原理原則の理解と應用
高等試驗口述受驗者へ忠言
即答は眞の理解より
高文の口述試驗に就て
高等試驗令第九條に曰く
行政科財政問題の研究
司法科心理學問題の研究
口述試驗準備の實際
行政科憲法問題の研究

▽前法・行政口述試驗問答記
▽行政科口述試驗の實際
▽五十二號口述試驗の實相
▽朝鮮辯護士試驗の概要
▽辨理士試驗の記
▽血を吐きつゝ專檢に合格する迄

專檢物理化學答案の書き方
專檢數學の受驗について
口述試驗受驗心得

▽普文と高普とに就て
▽實業檢定試驗受驗記
▽朝鮮普通試驗受驗記
▽山口裁判所受驗記
▽臺灣普文口述受驗記
高試漫談

◇昭和五年高等試驗司法外交科試驗問題

問題の解説
◇高等各科
◇普文各科
◇專檢各科
◇質疑應答

受驗往來
◎官界各種試驗問題
◎官界各種試驗公告
◎官界各種受驗相談
□各種試驗速報部
＝詳細は本誌規定參照＝□

一、四、七、十月號は增大號として定價金五十錢
▼毎月一日發行▼普通號三十五錢郵税一錢
受驗界社　東京市牛込區築土町（振替東京五三二二四番）

朝鮮語研究會編纂
總督府奬勵試驗　朝鮮語試驗問題並譯集
京城太平通二　朝鮮語研究會

朝鮮地圖販賣元は（一覽表進呈）
京城長谷川町　小林又七朝鮮地圖部

殖産積金　貯蓄預金　殖産貸付　及諸貸付
朝鮮貯蓄銀行

ロシヤ飾
安東縣市場通
大山堂

專門製作　精巧無比
賞牌　メダル　徽章　名入旗
大久保眞敏商店

CHEVROLET　PONTIAC　OAKLAND　GENERAL MOTORS

謹告

今般弊社製シボレー、ポンテアク、オークランド乘用車及びシボレー・トラツクの朝鮮咸鏡南北道、忠淸南北道、江原道、京畿道の特約販賣店として

京城モータース株式會社
京城府長谷川町一二三

を設定仕候間同社に對し特別の御愛顧御引立を蒙り度く偏に奉願上候

日本ゼネラル・モータース株式會社

CHEVROLET

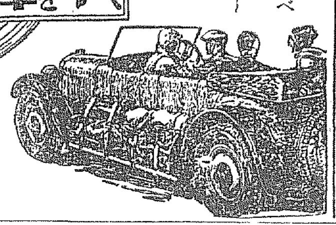
學ぶには良校を撰べ

本校【活動寫眞教育】
●施設は滿洲第一
●卒業生成績斯界第一
●就職斡旋紹介
●免狀得る
責任教授

年收三千圓以上
自動車を學べ

新フオード、新エセツクス其他
練習車約十臺

●寄宿舍完備
●學則要郵券二錢



大連北大山通り十四番地
日華自動車學校
電一六〇一二番

資本金壹億五千萬圓
株式會社安田銀行京城支店
京城府本町一丁目

◎悪疫豫防と煙草の節約
醫學博士　両氏推奨
【新案特許】口鼻兩用
衛生健康パイプ
定價一個一組一圓
發賣元　ケイエス商會
東京市銀座四丁目
朝鮮總代理店
福島庄三郎
電話三〇一番

m Silena
振動不感
十六寶石入
金側
クローム側
エム・シレナ
○詳細はカタログに掲載しあり
○カタログは御申越次第送呈
エム・シレナ發賣元
株式會社明時堂
京城・東京

京城荷札
洗練せる
本町四丁目

祝京城日報二十五周年記念

蓑田新次郎
京城古市町一四
電話本局四九四二番

高木德彌
京城本町一

松村松盛
朝鮮總督府

後藤眞咲
朝鮮總督府

渡邊豊日子
朝鮮總督府

萩原彦三
朝鮮總督府

中村寅之助
朝鮮總督府

帝國地方行政學會
朝鮮本部
京城府太平通二丁目
電話本局一五八・一五九番

三幸洋行
山名松太郎

京城清涼社
京城府岡崎町八
電話長龍山四二〇番

東亞土木企業會社
京城出張所

白坂組
白坂七雄
京城府漢江通十一番地
電話龍山二〇七番

青木商會
青木福司
京城府古市町一九
電話本局三五六六番

鐵道工業株式合資會社
京城出張所
有賀定吉

京城府長谷川町
朝鮮製藥合資會社
社長　須藤久左衛門
電話本局一三〇九番

龍山工作株式會社
常務取締役　田川常治郎

政府の財政難切拔策
非募債主義撤回の一途
國民への公約濫發に苦しむ
貴院各派間の觀測

【東京電話】貴族院各派間では財界不況の深刻化により五年度歳入減をおよそ一億五千萬圓の巨額と見、六年度は現狀のまゝ推移せば二億圓近くの歳入減を來すべしと豫測し、豫算編成に當つて政府の陷るべき窮境を重大視してゐる。即ち政府はロンドン條約につき漸く補充方面の難關を切拔ける目安が立つたらしいが、財界の不況はます〳〵加はる上に五億六千萬圓の巨費を要する國防充實計畫に就いても相當緊縮を施さねばならず、一方また國民負擔輕減の公約をも考慮せねばならず、政府は頗る苦境に立つてあり、然も前議會で問題となつた義務教育費國庫負擔增額に際し、政府は財源一千萬圓を以てしては減稅を實施し難しと說明してをり、若し減稅を行はんとせば三千萬圓の財源を要すべく政府は困難を切拔けるには非募債主義の撤回を斷行する以外に方途はなからうと見てゐる

此上二億圓の節約には
軍事費削減の外なし
◇…然も前例に徵し實現至難
大藏省豫算編成に惱む

【東京電話】來年度の難關を豫期される明年度豫算編成は、最近の緊縮傾向により政府をして財政上前例に陷らしめんとしてゐる、即ち豫算概計表による明年度豫算額は歳入十五億七千二百六十五萬四千圓、歳出十五億七千二百十萬圓であるが實際は歳入は租稅收入一億一千萬圓、その他官業官有財產收入二千萬圓、計一億三千萬圓の自然減は到底免れざるべしと豫想されるに對し、剩餘金による新規財源は一厘も期待し難く殘る道は豫算財源一、二千萬圓を保留して置かねばならず、若しそれ一千萬圓の減稅を行はんとせば總豫算歳入は一億六、七千萬圓の減少を覺悟せねばならない、然るに歳出の側においては一切の新規事業を抑止するとしても緊急やむを得ざる失業救濟費、既定年割額延伸に伴ふ支出、その他諸經費、五千萬圓を要し、結局約二億の經費節約をなさざれば明年度豫算は到底編成不可能な事情になつてゐる、然るに現內閣成立以來四年度實行豫算において九千百萬圓、五年度豫算において一億二千五百萬圓、行政整理による六千萬圓、合計二億七千六百萬圓の大節約緊縮を實行してをり、殘る節約の餘地も少くこの上二億の節約をなすには如何にしても軍事費に大削減を企てる外なく、然も實行豫算節約に際して難色した軍部の反對を顧念し大藏當局は今や困惑の極致に達してゐる

共匪の長沙占領と
我政府の對策

武漢日本租界に
鐵條網を張る

【漢口三十一日發電】長沙の共產軍の暴動に對し武漢當局は極度に神經を尖らし三十日夜遂に戒嚴令を布き日本租界では萬一を慮り三十一日朝租界周圍に鐵條網を張り警戒してゐる

糟谷領事外廿一名は
今尚靖江に踏止る

【漢口卅一日發電】長沙動亂當時の同地居留邦人は百十三名で糟谷領事以下男子二十一名は今なほ靖江に避難して踏留つてゐる

暗殺隊長沙に入込む

【漢口卅一日發電】長沙暴動事件の三十一日までに判明せる支那側被害は富豪の人質となれるもの百名を超え、殺戮されたもの三千名に達し、三十日夜に至り暗殺隊入込み殺戮を續けてゐる、更に共產軍師部は商務總會に二百七十萬元市民に對し家賃二ヶ月分の納付を要求してゐる

◇…不安の巷長沙の市街

瞬時にして
阿鼻叫喚の巷
暴動當時を語る
山本洋行支配人

【漢口卅一日發電】長沙避難民中の山本洋行支配人佐々木梅三氏は長沙兵變當時の狀況を語る

咄嗟の場合で何うすることも出來なかつた、然し官憲の機宜の手配で婦女子四十八名は動亂發生に先立ち中ノ島に避難させたので大助りであつた、二十七日いよ〳〵數日と知つて、糟谷領事以下邦人は全部中ノ島に避難した、廿七日夜八時頃城內に銃聲起るや間もなく閘に阿鼻叫喚の巷と化し、省政府公安局等司成り物凄い光景が展開された、まさかと思つてゐた吾等は裸一貫、女子供は着のみ着のまゝで避難した、不安の一夜を眠りもやらず明して長沙の形勢を案じてゐると二十八日には避難先の中ノ島も危險となり領丸、伏見二隻に收容され下航の途中三井洋行で何事もあらず上航する沅江丸に會ひ急を告げて湘江に下り一同は同船に移乘した、二十九日熱河、小鷹兩艦が來て續して吾等はほつと安心もし保護の有難さをしみ〴〵と感じた、小鷹の活動で長沙の模樣も刻々判り、同日吾々は船內で協議した結果長沙の秩序回復の見込もなく一先づ漢口へ避難するに決した、永年築き上げた汗と脂の結晶が一瞬にして消へ失せたことは殘念である

青島へ
中央軍二萬

【佐世保電報】佐世保鎭守府着電によれば、南京にあつた中央軍二萬は三十日十一隻の汽船に分乘し青島に向つた

共產軍は約
二十萬
十六軍に分る

【北平卅一日發電】中支各地に暴威を揮ふ共產軍は約二十萬で十六軍に分れ、多くは土匪軍なるも統制ある指揮の下に精鋭な武器と勞農式撰舉と報紙による宣傳軍であるなほ各地攻略分擔左の如し

◇長沙占領軍　赤軍第三軍、賀龍第九軍彭德懷
◇南昌占領軍　第四軍毛澤東、第三軍、朱德
◇武漢攻略軍　第一軍許克祥、第六軍顧德功、第八軍黃公略

列國は政府を信賴し
輕擧妄動を避けよ
共產黨事件の責任問題で
〔胡漢民氏語る〕

【南京卅一日發電】長沙の暴動事件につき立法院長胡漢民氏は三十一日朝左の如く語る

政府には長沙に共產黨軍が侵入し、人民を虐殺放火をなしつゝありとの簡單な公報があつたゞけで、彼等の魔手が各國領事館にまで及んでゐることは未だ明瞭でない、然し相手が共產軍のことであるからあり得る事と思ふ、萬一不幸にして事實の場合は下手人の如何を問はず支那國民の所爲である以上、政府は勿論誠意を以てこれが全責任を負ふものである、政府は目下討伐軍を集注してゐるから一兩日中には必ず長沙を奪回するであらうから、この際列國は政府を信賴して輕擧妄動せず、共產軍の思ふ壺にはまらぬ事を切望する、現在の時局を以て永久に解決の望みなしといふのは外人の見解で、支那には當てはまらぬ、政府は力を消滅の確信があるが、政府は今の所武力以外の方法は持合さない、江西湘の北上は皆反政府派の實力が消滅し、行き場所を失つたがためである

米國軍艦に
一齊射擊
應戰して双方
負傷者を出す

【上海卅一日發電】アメリカ側入電によれば長沙の共產軍は三十一日朝突然同地碇泊中の米國砲艦カロス號に一齊射擊を浴びせ、米水兵五名負傷した、艦長は直に砲火を開き應戰し遂に共匪を沈默せしめた、共匪の死者約三十の見込である

驅逐艦浦風
上海に向ふ
陸戰隊二百名を
上流に輸送の爲

【佐世保電報】佐世保鎭守府着電によれば、南京にある驅逐艦浦風は上海の陸戰隊二百名を長江上流方面へ輸送すべく、三十一日南京發上海に向つた

邦人保護の注意を
南京政府に迫る
共產軍の蜂起に鑑み
外務省から一兩日中に

【東京電報】支那共產軍の蜂起は長沙兵變に次いで各所に現はれ、平漢線に漢口を目指して南下する一隊あり、湖南、湖北、江西各地にも共產軍蜂起し萍鄉、宜春、南昌を經て九江を衝かんとする軍もあり、事態は頗る險惡化したので外務當局は若し漢口、九江が共匪の手に陷せば事態は頗る重大化すべしと見て今明日中に南京政府に對し在留邦人の身體財產保護につき遺憾なき保障を與ふべき嚴重な注意を喚起することゝなつた

伊牧師人質

【東京電報】漢口坂根總領事發報によれば長沙にあつたイタリー人牧師一名は人質として共產軍に拉致され、米人宣教師一名は行方不明となつたと

長沙今回の事件は
豫想してゐた
但し陸軍には無關係
〔陸軍當局談〕

【東京電報】長沙事件に關し陸軍當局は語る

共產黨が大々的活動を起すであらうとは二、三月頃からこちらでは豫想してゐた、共匪の蜂起は豫期的なものであるから恐らくは往年の長沙暴動位のことはやるだらう、差當りの問題としては武漢方面の占領なども時日の問題だらう、また蔣介石氏の運命も當面の戰爭よりもこの方で危いといへるだらう、この暴動に對しては陸軍は關係外で更に海軍や外務省からは何等の相談もない

驅逐艦數隻
佐世保から派遣
命令一下直に出動

【佐世保電報】長沙における共產軍の暴虐振りは我領事館に對する放火、町家の掠奪等慘狀言語に絕し、延いては長江の形勢急を傳へるに至りたるにより、帝國政府においては之が對策として驅逐艦數隻を出動せしめる事となり、佐世保軍港に碇泊中の佐原中佐の率ゆる第二十四驅逐隊四隻、栂、樫、榊は本省よりの急電により萬端準備して海兵團の近藤大尉の指揮する陸戰隊二百余名を搭乘せしめ命令一下直に出動し得るやう準備整へ命令電報の來るを待つてゐる

輸出補償法
本日から實施

【東京電報】第五十八回帝國議會の協贊を經て去る五月十六日附公布せられた輸出補償法はいよ〳〵今一日より施行することゝなり、その施行勅令竝に本法の實施につき必要なる諸般の手續きに關しては商工省令を以て同法施行規則全文二十六條を決定し、關係商工省告示二件は三十一日附の官報で公布された

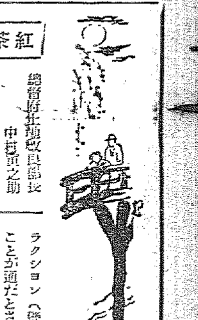
紅茶の後

總督府土地改良部長　中村寅之助

オーナー・ドライヴァーにとつて京城は決して愉快な都市ではない。走る道路はデコボコだし、通る人は悠長なものに鈍じない呑氣なのが多いのだから氣苦勞の多いことおびたゞしい。大體自動車はクラクション(警笛)をならさねばならぬことが通常とされてゐるが京城ではコンデションが悪いためやけにクラクションをならしながら、とても神經的である。

私は乘用車フイアットを駆つて去る七月二日、甲種運轉手の免狀を貰つたばかりの新米であるけれど家族づれの快いドライヴをしたいなどの氣持はさら〳〵浮かばない。

此點京城も文化未しの感がある



精查委員指名は
來週の初め
引續き第一回の
委員會を開く

【東京電報】ロンドン條約案の下審查も豫期の如く順調に進捗し、八月一日中に終了を見る模樣であるから委員長、委員の銓衡を急ぐ事となり一日の下審查終了後倉富議長、平沼副議長、二上書記官長等審議長より正式に委員を指名し、同時に條約案を各委員に配布し來週中には第一回委員會を開くことゝならうと

委員の人選につきその意向を質した、なほ樞府の下審查は一瀉千里に終了し、精查委員の決定を見來る七、八日頃までには第一回精查委員會の開催となる模樣である

兩翰長會見

【東京電報】鈴木翰長は三十一日午後一時半二上樞府翰長と會見、樞府の條約下調狀況を聽取した

二上翰長
倉富議長訪問
條約審議問題で

【東京電報】二上樞府書記官長は三十一日午後六時半平沼副議長を自邸に訪問、ロンドン條約案の下審查の結果に關し報告を遂げ、更に倉富議長を訪問した後、種々懇談の上六時二十分辭去した

齋藤總督
歸任挨拶を述ぶ
昨日首相を訪問して

【東京電報】齋藤朝鮮總督は三十一日午後二時首相官邸に濱口首相を訪問し、歸任の挨拶を述べ種々懇談の後同二時二十分辭去した

朝鮮農民救濟に
適當な方策要望
齋藤總督拓務省訪問

【東京電報】齋藤總督は三十一日午後二時半拓務省に松田拓相を訪問したが不在のため小村次官と會見し、四日歸任に決したので挨拶をなしたる後、朝鮮農民の生活難救濟として早く適當なる方策を講ずる必要あり、就ては拓務省にても考慮されたいと松田拓相への傳言を依賴して三時二十分辭去した

外地官制改正案
近く樞府へ御諮詢

【東京電報】政府は拓務省設置に伴ふ外地官制改正案を過般樞府に御諮詢手續きを執つたので、樞府は目下二上書記官長の手もとで下審查中で、富井委員長以下七名の委員に附託されてゐる國際司法裁判所改正條約案の委員會可決を待つて同時に本會議に上程される筈である、議案は左の如し

一、朝鮮總督府官制中改正の件
一、樺太廳官制中改正の件
一、關東廳官制中改正の件
一、南洋廳官制中改正の件
一、(拓務省技術技手雇員に伴ふもの等)
一、奏任文官特別任用令中改正の件(同上)

選擧革正の第一義は
國民に政治教育を
財團法人組織に依り
十年間に全國民を教育する

【東京電報】政府は選擧界を根本的に革正するには國民に政治教育を施すより外に途なしといふので選擧革正委員會に關する特別委員會を設置し、經費調查の步を進めた結果

一、政治教育に關する方針を決するための委員會設置
二、學校の政治教育

等大體の意見一致を見たが國民政治教育のため國庫より三百萬圓を支出し財團法人組織により十年計畫で全國民の政治教育をなす事(幹事案)

については三十日特別委員會にてはこの政治教育團體組織及かゝる團體に時事問題をも批判せしむべきや否や等につき議一致せず、又更に次回に審議する事になつたが本案には委員間に贊成論者が多い

佛國武官渡來
今秋の大演習に

【パリ廿八日發電】佛國政府は今秋岡山市を中心として行はれる陸軍特別大演習に、觀戰武官としてワイリュール將軍を派遣に決定した

辭令【東京電報】

哈爾賓副領事　重松　宣雄
漢堡在勤を命ず
桑港領事官補　細川　欽哉
哈爾賓在勤を命ず
總督府遞信技師　有馬　金次
總督府公立中學校教諭　千野　左門
依願免本官(各通)

神宮參拜

(卅日付)▲總數三六九八人▲內譯內地人二九九人▲朝鮮人六四人▲支那人三人▲歐米人二人▲團體京城修養團五五人▲前年度四四八人

會

國勢調查打合會　京城府臨時國勢調查部では八月一日午後一時より府廳內同事務室に於て國勢調查事務關係者の打合會を開く

國民會夏季大學　明一日より向ふ六日まで開催につき一日午前八時より開會式を行ふ、因に開會式は八月六日午後一時

夏季大學講習會　大谷大學教授鈴木大拙、同稻葉圓成兩氏を講師とする夏季大學講習會は八月七、八、九の三日間京城府南山本願寺に於て開催地方よりも受講者多數なる由なるが曾我一圓多數來聽歡迎

人

◇本田睦子孃(本田病院長醫學博士本田建義氏令孃)七月三十一日午前九時逝去、八月一日午後四時より若草町西本願寺に於て告別式執行の由

全國農會代表から
農家救濟を陳情
首相も希望を述ぶ

【東京電報】帝國農會副會長安藤廣太郎氏外全國農會長代表十余名は、三十一日午前十時首相官邸に濱口首相を訪問、三十日の全國農會長會議の結果に基づき決議文を提出し、各府縣農村の窮狀につき約一時間にわたり陳情すると共に政府の根本的救濟方を懇請したに對し首相は『農家經濟困難については政府も深く心配して居る次第であるが、今日諸君に接し一層その感を深くした、陳情の趣旨は篤と研究する積りであるが農會及農家自身においてもこの際堅忍不拔の精神で難局打開に努められたい』と希望した

政友少壯議員
倒閣決議
幹部を激勵
氣勢を擧ぐ

【東京電報】政友會關東派少壯代議士山崎猛、船田中、太田武夫、神田正雄、國東利氏外十數名は三十日午後七時より芝區紅葉館に會合、不景氣問題、失業問題に關し意見交換の結果倒閣決議をなし、大會總裁にこれを提出すると共に幹部を激勵して倒閣氣勢を擧げることゝなつた

航空往來(卅一日)

上り▲山ノ內基信氏(大連より)▲大村卯三郎氏(平壤より)▲田川佳雄(同上)
下り▲古田中正彥氏(大阪より)

太平漫語

支那の共產黨土匪軍が長沙を占領して亂暴狼藉を極め遂に日本領事館にまで火をつけて燒拂つたといふ▲吉田總領事の損害は云ふまでもないが、土匪軍に帝國領事館を燒拂はれた日本は決して誰からも褒められぬだらう▲共產黨土匪は斷じて日本領事館が燒かれた日に天から降つたものでも、地から湧いたものでもない。その長沙進出はちやんと豫想がついてゐたはずだ▲今日は何十支里に迫り明日はどれだけ接近して來るといふ位のことは出先の軍官憲には測定のつきそうなもの、それをいよ〳〵土匪に乘り込まれて遂て、逃げ出したり、軍艦を派遣したりなど誠に▲尤もこれは出先軍官憲ばかりを責めるわけにはゆかず、要は外務、海軍兩省の責ふべきものがまづいけなかつたのだ▲昭和二年春の漢口の日本租界擾亂事件もやはり出先官憲の不用意から起きた出來事だつた。尤も漢口事件は當時の武漢政府に日本の官憲がだまされたかたちで、智惠の足りなかつた時の外務出先官憲の判斷違ひと幣原外交の屆き違ひた隱忍自重政策の犧牲であつたが▲こんど長沙事件は相手が掠奪狼藉を本職とする兇暴なる共產土匪だけに出先の不用意で、兎角こんな事件を繰返し勝ちの湖南方面に駐在する資格のない連中の大きな不始末だ。土匪の顏を見屆けておいてゆつくりと引揚げたといへば如何にも思はれるが、近視眼患者は怖いものに驚いて逃げ出すまではなかなか落ついてゐるものだ▲洞庭湖の水は時恰もよし長江の增水期で一杯に湛へられてゐるはず長沙の埠頭には長江筋に浮んでゐるどの日本の軍艦でも橫づけになるはずである。土匪の限界が發せられる限り、二百の居留民を何時でも收容し得るだけの軍艦を橫づけにして、生命財產保護の陣營を上げ大砲の掃除位しておくべきだつた▲こんど度の事件が出先の誤つた樂觀的報告に基づいて、外務海軍共たかをくゝつて、土匪が來たら來たときのこと、ゆつくり逃げ出せと命令したかどうかは知らぬが、かつて隱忍自重で味噌をつけた當時の幣原外相が今また外相として、味噌の上塗りをしたとは考へたくない――

◇株式◇
主要作物の
水害狀況
案外輕微か

今年の農作物は豐作を豫想されてゐたが今回の水害により多大の被害を生じその後總督府農務課の調查によれば稻作、麥作、粟、大豆その他の主要畑作物の狀況左の通り

稻作　大體豐作を豫想されてゐたが六月下旬より七月上旬に至る豪雨で江原道及び京畿以南の各道特に忠南、全北及び江原道において大なる被害を蒙り地方によつてその程度も異るも被害地全面積に對する水稻作の減收は平均二割內外と豫想され、水害を免れたる畓における水稻は植付後日照甚しき爲稻質軟弱にして株張十分ならざりしも最近快晴のため生育を挽回、この後病蟲害なき限り平年作以上の收穫を見るものと豫想する

麥作　收穫期に降雨多量なりし爲多少の減收あつたが大體全鮮を通じて實收は豫想と大差なく平年作以上と見らる

粟、大豆　その他の主要作物は豪雨の爲局部的には被害甚大であつたが幸に田作物主要地帶黃海道以北の各道は江原道を除き水害を蒙る程の降雨なく生育極めて良好であるから今後天候順當ならばこれら畑作物はそれぞれ平年作以上を下るまいと

春川電氣擴張　春川電氣株式會社では事業の伸展に伴ひ電燈供給能力が減少したので其の供給の圓滑を期するため、新に電動力百「キロワット」發電設備の增設を計畫し、之が許可をその筋に申請中であつたが、今回許可の指令があつた。同社に要する事業資金は許可を受けた資本金增加の拂込金を以てこれに充當せんとするものである

◇商況◇

揮發油保合　各社は協定値を申合せて輸外國產シエール印、上松スター七圓四十五錢、日本產の矯鷄印、六圓五十錢と保合

揮發、機械油保合　何れも需要相當にあり、揮發油は外國產の銀貝、ペガサス、四百番印六圓四十五錢、機械油は實行の良いもので外國產のガーゴイル、オート油が廿六、七圓見當である

澱粉強含　數日前暴落して七圓臺を割らうとしたが昨今は漸次戻し氣味で、仁川仲值七圓二十錢と強保合であつた

ゴムは依然軟調　ロンドン五ペンス四分一、ニユーヨーク十セント二分一と海外は依然安く、神戸仲值十九錢二厘五毛、仁川仲值十九錢七厘五毛と內鮮共に軟調を續けて居た

綿布強調　材料安ながら大阪に於ける綿布は安値買見送り、當地に於ける綿布は強保合、粗布三三エ勝ちに相場は朝鮮き旣りのため、晶絹糸は一百四十二圓を唱へた

大連特產相場

大豆(單位錢)	袋入	八〇六	七九〇
	バラ	—	—
	當限	八九〇	七九〇
	先限	—	—
豆粕(單位圓)	現物	三三六〇	三三六〇
	當限	三三九九	三三六六
	先限	—	—
豆油(單位錢)	現物	三三〇〇	三二九〇
	當限	三三〇〇	三三〇〇
	先限	三三〇〇	三二八〇
粉	現物	五六四〇	五七一〇
	當限	五六七〇	五七二〇
	先限	—	—

日本勸業銀行の姉妹會社
債券相場

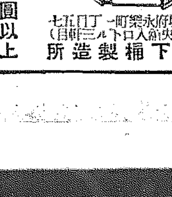
◉全鮮一の安い利息
簡易貸付……左記各種の債券(勸業債券、復興債券)を擔保にて即時金融
◉來月くじ債券の豫約賣……(時價にて豫約)
◉毎月くじの樂しめる福合せ債券……
◉月賦賣……樂しみ多くて最も手輕な貯蓄方法……毎月僅かの拂込で御好な債券を一枚以上何枚でも御買求め願ひます
◉御注意……弊社は外交員を絕對に一名も使用致しません
弊社の外交員或は出張員と稱する不正商人あり御注意を乞ふ

[illegible]

回別	賣値	買値	回別	賣値	買値
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京城南大門通一丁目(日本勸業銀行前)
株式會社 日本勸業證券 京城支店
電話本局二九七番 振替口座京城二九七番

衛生の最撰になる
カワウソノキモ
獺肝
肺・肺尖カタル・肋膜・心臟・腹膜・神經衰弱・婦人病
▲あらゆる病に特効あり▲如何なる重病も此キモで救はれます
京城府太平通二ノ八七
池田慈惠堂

特許出願中
森下式便利釜付風呂

普通風呂 拾四圓以上
箱風呂 二拾圓以上
京城府永樂町一丁目七五(中央館入口)
森下桶製造所

教授十餘年 絕對責任
公認
自動車運轉士養成
朝鮮自動車研究所

畑硝子製造所

資本金參千萬圓
株式會社 朝鮮殖產銀行

支店及派出所

[illegible]

社説

聖旨優渥 日のめぐみあまねし

この地このたびの風水害に就いては　畏きあたりにて深く御軫念あらせられ、特に侍從をお差し遣し御見舞に相成り、優渥なる御沙汰を拜したのであるが、天恩の洪大、今更ながら感激に堪へない。ひとり不在の總督、代理の總監がしかるのみならず、半島の山川草木悉くうるほひを蒙りてそのかたじけなさに涕泣いたして居る。おもへばこのたびの災禍は朝鮮の曾て經驗しなき程大きかりしものゝ一つであつた。初め報ぜらるゝところ甚大にして、次第に傳へらるゝ災禍は案外なりといふのが普通なれども、朝鮮のこのたびの場合は恰もその反對であつた。地方より來る報道はその實況判明するに伴ふて次第に被害の慘を極めた。しかも事は霊上に聞ゆるに至り、料らずも勅使御差遣を拜するに至つたのである。大御心を推し察るだにかしこけれど、この事實は取りも直さず一視の恩、同仁の化をこの地に布きたまふ大御心のあらはれに外ならぬのである。もとよりこの地在住のわれ等は職責を勵して現前の事態救濟と災後經營とに努めねばならぬのであるが、更にさかのぼりて何ゆゑに聖恩のこの地にかくも渥きやを思ひめぐらさば肅然として襟を正さねばならぬことがある。日は中天にある。四海あまねく照させる……はない。しかもその光を受けて、ひとしく日の惠みに浴するものは、ひとしくわれ等半島在住の內鮮人なのではないか。しからばわれ等はこの地住民は眞に恩の雨の降りかゝる德澤を乘り越えて、禍害に倒れず奮勵に掛られざるを得ぬといふ一事である。感激はかたじけない。されど拝れてはならない。いはんやこれに叛くをや。われ等は半島同胞と共に永くこれを記憶に留め聖旨の正に在ること全ての誠意を捧げねばならぬのである。

書籍の一割增賣を排せよ
業者の自發的引下げを望む

書籍の價格に一割の關稅を附加するいはゆる定價の一割增は、わが朝鮮だけに限られた特殊な商價として數年前から論評の間に問題となつてゐた。その間輿論は行間を通じて書籍業者へ伴はずるところがあり、地方では同業者の間から、その不當を認めて組合を脫し關稅削除の一割減賣りを斷行したものさへあつたが、それも同業者の壓迫によつて遂に立ち行かなかつた。書籍の關稅なるものは、個々別々でありたといへば定價十圓のものが、その一割關稅一圓といふわけではない。しかも業者の如く大部分を一時に仕入れる場合はその輸料運賃が大いに減額さるゝ。しかも內地にて直買する場合においてさへ、定價の一割の關稅を關置より一率に徵收するは甚だしく不當であるといふが輿論の骨子であつた◇しかもそれが、朝鮮と殆んど同一の條件にある臺灣、樺太等においては內地同樣定價賣りを實行し規定の與に依る外關稅を徵收せぬとのことであるから、これを事實とすれば結局朝鮮の書籍業者のみが定價の一割增を斷行してゐるのは、明かに不當の所業であり組合を濫用するものであるといはねばならない。殊に近來は不況に伴つて物價は下落の折からであり、各種商品は勿論、技術料に至るまで自發的に引下げを斷行してゐるに拘らず、書籍業者のみが獨り依然として不當の利を貪つてゐるとすれば、何時かは必ず輿論によつて鋭い攻擊を招かねばならない運命に立至るであらうと思はれる。◇一割增賣の如きは初歩から大學までの學生々徒をはじめ、圖書館、官衙、會社、年齢を問はず習慣的な需要品であり、最も高尚な商品である以上、書籍業も社會正義に立脚して社會政策を加味する必要がある。しかも、業者が、組合の名において徒らに利權を擁護し、明かに不當の利を得てゐるならば、監督當局において一應これに警告を與へてその反省を促すもよからうと思ふ。又消費者——たとへば學校敎員各關係等——をはじめ知識階級等において、業者に警告を發し至當の價格に還元する必要がある然りわれらは決して業者の業務を壓迫しやうといふのではない。不當な商略を排して適當な價格に安心を與へよといふのである。

アメリカの關稅
伸縮條項の適用か問題

アメリカでは斯う考へてゐる——勞銀の安い國で出來た品物がドシ／＼這入つて來たら、アメリカの商業が立ちゆかなくなる。さうすれば勞銀を引下げねばならぬ。それでは『高い賃銀の經濟』といふアメリカの新經濟政策が崩れてしまふ。それ故に生産費の安い國の品物に對しては勞銀の差だけを關稅にしてつけ加へやう。右は Wage Argument といつて學問上からは成り立たない理屈である。然し君から泣く兒と地頭には勝てないといふ。

商務官の聲明

ところが先頃のことであつた——明京に於けるアメリカの關務官バッツ氏 (Mr. Halleck A. Butts) のステートメントがアドヴアタイザーに出た。それによると——アメリカの關稅が自國の輸出品に對して不公平なことが明瞭となれば、眞に同國關稅委員會（U. S. Tariff Commission）に申出でなさい。關稅委員會が調査した上で、眞に不公平なことが明瞭となれば、同委員會から税率の改正方を大統領に建議する。大統領は現行稅率を一割まで動かすことが出來る。

右はバッツ氏のステートメントの大意であつて全文ではないが、要するに『文句があれば申出でよ次第に依つては税率を改正する』といふことになる。一寸耳寄りな話である。商務官の一片の聲明で解決する問題の推移するものではない。そのよつて來るところを見知して見る必要がある。

關稅伸縮條項

去る六月十八日から實施された新關稅に就いてはすでに度々解說したことがある。アメリカの經濟學者一千名が反對の聲明書に署名し、又議員中にも鼻をつまんで、この關稅を通過させたいといつた人さへある。然るに大統領がなぜそれを裁可したか。

新關稅法には『伸縮條項』といふものがある。これで余りに不公平な稅率は改正しやうといふ肚があつたからである。

伸縮條項とは英語で Flexible Provisions といふ。新關稅法の第三百三十六條にこの規定がある。わが國でも大藏大臣にこれと同じ權限を與へやうといふ話があつたがどうやら立消えになつてしまつた。つまり議會の承認なしに大統領の權で、稅率を動かす規定である、勿論これは下げるばかりではない上げる場合にも適用される。即ち外國品の生産費を調べて、現行稅率では保護が不充分だといふ場合に緊急處置として大統領の權限で稅率を引上げることは出來るのである。但し五割以上引上げることは出來ない。又無稅のものを有稅とすることは出來ない。

關稅委員會

大統領が自身の判斷で關稅を上げ下げするのではない。關稅委員會の調査と、建議に基づいてやるのである。この委員會は從來單に事實を調査する（Fact-finding）だけの機關にしかなかつた。それが今度の關稅法によつて大に權限が大きくなり、大統領に向つて稅率をどれだけ引上げよとかいふ工合に建議することが出來るやうになつた。

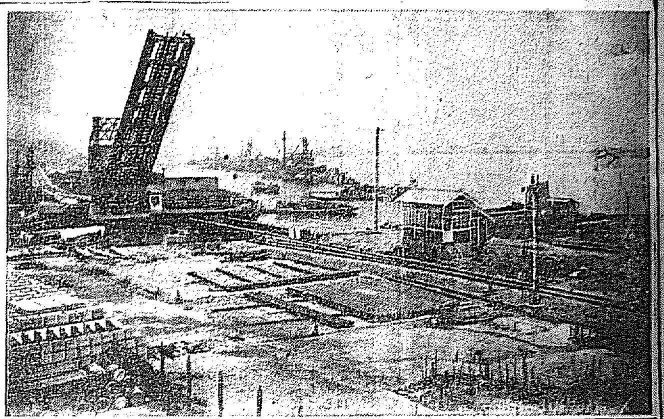
右の委員會の組織や權限に就ては新關稅法の第三百三十條から三百四十條までに詳しく規定してある。委員の數は六名——上院の推薦により、大統領が任命する。一黨より三名以上任命してはならぬことになつて居る。今度委員の年俸も九倍あがつた。委員會は大統領、議會、利害關係者の要求、又は委員會自らの發意によつて、生産費の調査を行ひその結果を大統領に報告する。又稅率の改正をも建議する。大統領は六十日以內にそれを決定せねばならぬ。決定すれば、十日後に實施されるのである。

新しい權力

アメリカの新關稅法はざつと右の如き仕組になつてゐる。關稅委員會と大統領の權能で稅率を變更することが出來る。この點は新たに附け加へられた權能で、議會は極力之れを削除しやうとした。然し削除すれば、大統領は一刀兩斷ズバリと新關稅全部を拒否（Veto）する氣配を示した。丸ごと拒否されては折角上げて貰つた新關稅が廢めになつてしまふ。利害關係者に怨まれた議員の面目は丸つぶれになる。そこで涙々ながら大統領の關稅委員會に新しい權能を賦與せねばならぬことになつた。斯うしたいきさつがあるのだから新關稅法はフーヴアー大統領の勝利だとも言へる。勿論議會は議會で、稅率の改正に權能がある。これは今迄と少しも變らない。然し又大統領には拒否（Veto）といふ傳家の寶刀がある。そしてその上に今度の新しい武器が出來たのである。その武器をどう使ふか——それは今後のおたのしみであらう。（聯合通信）

芝浦臨港鐵道成る
八月一日から開通

【東京電報】工事中の東京芝浦臨港鐵道は二十九日試運轉を行ひ、八月一日より運輸開始と決定した、同線は濱松町驛より濱松町を經て芝浦に出で東京芝浦埠頭に至る一哩九分で、埠頭驛の名稱は芝浦驛と呼び鐵道局で管理するものである、この結果近傍への肥料セメント等の運賃は相當輕減される譯である



國勢調査
本物となつた國調（三）
東京統計協會々長　横山雅男氏談

明治六年、杉先生は、一、國勢調査を施行すること、一、統計局を太政官に設けること、の二ケ條を建議された。この結果同十二年に甲斐國現在人別調により國勢調査を山梨縣において行ひ、漸く先生は宿志を遂げられたのであつた。これこそ日本における組織だつた國勢調査の最初の記錄である。

また統計局の方は明治十四年に統計院といふのが設けられ、同十八年の官制改正の時廢せられ新に統計局となつた。然るに全國的の國勢調査は容易に實現せず、統計局の人も民間有志も共にその進捗に努めてゐたのである。明治廿八年に開催された國際統計協會々議の結果、世界文明國は千九百年（明治三十三年）に世界センサスを一齊に行ふこととなり、この決議を以て我が國にも加入を勸めて來た。これを聞いた先生はじめ有志一同は、貴衆兩院並に內閣に對し明治三十二年に國勢調査を行ふやう建議したのであつたが、あまり反應がなかつた。

しかるに明治卅四年、第一次桂內閣の時國調法律案が議會に提出され衆院を通過し翌三十五年十二月法律第四十九號を以つて公布された。これにより第一回の國勢調査を明治三十八年に實行しその後は十年毎に一回行はれる事となつたけれども明治三十八年は日露戰役のため延期されてしまつた。越えて明治四十三年第二次桂內閣の時、政府に國勢調査準備委員會が設けられ、桂首相は第一次內閣時代における責任上この問題を進めんとしたのであるが、忽ち內閣の瓦解により國調問題もそのまゝとなつてしまつた。しかし統計家は內閣、貴衆兩院に對して建議する熱心な運動は續けられたのである。およそ明治の元勳中大隈侯程統計を振り廻した人はないといはれる位大隈侯は統計ずきであつたが大正三、四年大隈內閣の手によりて第一回の國勢調査が行はるべく豫想されてゐたがそれも實現せず次の寺內內閣が國調の費用を豫算に計上して兩院の協贊を得たが、結局實施を見たのは大正九年十月一日、原內閣の時であつた。かくの如く我が國に於て國調が行はれるまでには數十年の年月を費してゐるが、わが杉先生の如きその一生をあげて統計、國調に獻げた人の功勞を忘れる事は出來ない。

◇大正九年の第一回國調は內地はもとより臺灣、樺太、南洋、關東州、青島に到るまで行はれたが、朝鮮のみ行はれなかつた。大正十一年政府は法律を改正して十年毎に調査する中間に、五年毎に簡易な調査を行ふ事となつた。十年一昔といふが、今日では一年一昔の狀態であるから、國家としてもこの位はやるのが當然であらう。その第一回の簡易國調は大正十四年十月一日現在を以て行はれ、この時は朝鮮においても施行された譯で、私達も今回と同じく二週日にわたり當時鮮內を講演して步いたのであつた。十年毎の國調と五年毎の簡易國調とは同じやうに考へられるが、實質は大いに違ふのである。前者は最も進步した中央集查式で行はれ後者は地方分查式で行はれるのであるから、今秋の朝鮮に於ける國調は或る意味で最初のものといへるのである。

◇話はわきにそれたが、大正四年大正天皇が京都に於て卽位大典を擧げさせらるゝ佳辰を卜して杉博士は勳二等を授けらるゝ光榮に浴した。これ同博士が從來の頃よりその一生涯を我が國統計の學問並に業務兩方面に精勵された功を嘉されたものと拜察する。杉博士は大正六年一月下旬より病に臥せられ、同年十二月四日九十歲を以て他界せられた。杉先生は統計の仕事に關する根本的問題は人を善ふにありとされ、明治五年統計學校創立のことを政府に建議された程であつたが、その實現せざるを見て自ら民間の寄附を募り、明治十六年九月現東京九段坂下（現在の婦人會館所在地）に一種の統計學校を建設、數十名の學生を收容して開校されたのであつた。教壇に立つた先生はさきに赤松中將からおくられた原書を持つて講讀されたものである。私も當時約二年間先生の教を受けた一人である

◇實に先生は九十年の長き一生を我が國統計のためにつくされ、統計並に國勢調査の我が國における始祖であるばかりでなく、我が國文功の進步を思ふ時も先生は忘るべからざる一人である（完）

市場規則の改正實施に就て
土師商工課長談

取引所および現物市場の受渡設備を整する市場規則の改正はいよいよ八月一日から實施されるのであるが、最近に至つて京城のいはゆる米穀勢商が廢止延期になるといふ說をなす向があるやうである。然しながらこれは全然誤聞であつて、當局は斷じてかゝる事なきを言明する。一度改した法規の施行を延期させることは勿論、默認して受渡の存在を許すこともしない。これは先般來業者に陳情に見ゆる關係者に語した通りであつて、當局はその後何等方針を變更して居ない。抑々受渡や取次業の廢止をこの際行ふのは物好きや上の空であつたのではない。充分に先々の事までも見極めを附けしかもこの際斷行しなければならぬ事情があつたのでやつて居るのであつて、從つてさう簡單に方針が動く筈はないのである

鈴木大拙氏講演行脚
その他各地を
釜山、京城、平壤

鈴木大拙氏は大谷大學の依嘱を受け佛敎講演のため釜山、大邱、京城、平壤、各地を順次巡回することとなり八月二日頃東京出發の豫定だが氏は故釋宗演老師の愛弟子で、老師が米國より歐洲を巡錫し禪風を鼓吹するに際し氏は常に老師の左右に侍しその多年鍛錬したる英語を以て禪の深奧なる教理を遺憾なく闡明し、老師が歐米人に對する獅子吼に一段の光輝を添へしめた事は夙に識者の間に認められ居る事で、氏はその後英國に留り哲學及び歐米諸國の思想界に關する研究を積み歸朝後學習院、帝大、大谷大學等に教授の傍禪に關する各種の著述を試み、近來は英文を以て佛教及び禪に關する著述をなしてゐる

かくの如くして氏の名聲は歐米學者間に知られ、歐米人にして日本に來遊する人が特に來つて佛敎および禪の敎理に就て參問する者も尠からず、佛敎研究者を以て有名なる前駐日英國大使エリオット氏の如き時々居士の門を叩いて佛教に關する疑義を質す。氏が講演は佛教および禪の宗意を顯述するや極めて地味にして何等の修辭もなく難解微妙なる敎理を平々坦々極めて手輕く說き去り說き來る所恰も一碗の白湯を飮むが如き一種の妙味を覺えしめる

而して居士は他の佛敎徒の如く哲學、科學を以て最大權威あるものゝ如く恐怖の情を以てこれを迎へず、寧ろ佛敎の一分派を以てこれを待ち、佛敎なるものは哲學、科學を超越したる最大權威たるを自認し、哲學、科學の如きは畢竟佛敎の光明を借つて始めてその光輝を發揮し得るが如き感想を聽者に會得せしむる所に氏の講演の本領が見出される

一晝夜ブッ通しの記錄的の登山
出張中の本府判任官連 頗る的の元氣で富士登山

總督府からの出張で目下滯京中の官房七里園をはじめ北村殖部、新野、藤原、平山、末田、朝野の一行七氏は富士登山を企て廿六日午後二時飯田町驛發吉田口から登山、徹夜敢行で廿七日御殿場口に下山、同日午後二時東京驛着歸京した。登山中の石室にも一泊せず廿四時間强行で登山を征服したことは記錄的のものなりとて一行の元氣旺盛ぶりを發揮した（東京）

蔚山無線業務

七月一日開設せられた蔚山無線電信局の開設後十日間の成績を見るにその取扱通信は一日平均九千三通であつてその通信の內譯は左の通りであるがその通信疏通の狀況は福岡、京城間は交信極めて良好であり大連方面よりの受信も又容易である飛行機との通信は蔚山福岡間においては感度極めて良好であるが京城蔚山間は試驗未了の箇所もあつて今の處經過は判明しないが概して良好の模樣である

對京城無線	一七
同福岡無線	一三三
同飛行機	一
同有線	一七
無線傍受	五九

特別郵便と留置郵便

客月中京城郵便局取扱ひの市內特別取扱ひ通常郵便物は引受け四萬二千二十一通又留置郵便物は交府三百六十四通これを前年同期に比すれば市內特別取扱ひ通常郵便物は一割六分減少留置郵便物は二割三分增加してゐると

金剛山（57）
前田寛

金剛山を周る村落（15）

M君もこう言つて顏を車のところに出した。

『あ、あれですか？』

『さうです……あれが金剛です』

私は、私の後に座席を占めてゐるM君にそれを指し示すのを忘れなかつた。

『あ、あれが？』

何とも言はれないやうな氣がした。名山に近寄つてゆく心の愉悦といつてよいか、それとも初めてその山に接する好奇心と言つて好いか、または、大きな天然に面した自我の心持と言つて好いか。ちよつと何とも言はれない勇躍する心持が私の體をゆすぶるやうにした。それはかりではなかつた。その夕暮の空を地にした、崎嶇の雄大さは？またその高く大きく群山の上に、その山脈をあらはしてゐる、その連嶺の美々しさは？私は、絵はがきや寫眞などで近づきになつてゐるスイスのアルプスの連嶺でも眼の前にひろげて見るやうな心持になつた。

『立派だね？』

『雄大だね——』

私達はたゞ、こう繰返すばかりであつた。

一番高い、その大きな鋸の齒のやうな山脈から、更に一段低い山脈が横に斜に延長して、その下にジグザグした山嶽が夕暮の色の中に半ば沒しかけてゐるのを私は目にした。そして谷から谷へ、山から山へと、底深く白い雲が湧き上つて來てゐるのを、私は何とも言はれない心持で眺めた。

『長安寺は何の方面になるね？』

折れ曲つた山路の縫繩には、客からの苦情をかけられるのが一番迷惑であるのはかねて知つてゐたけれども、しかし私はから運轉手に聞かずにはゐられなかつた。

『さうですな……。あの尖つた山——そら、あの夕日のまだ殘つてゐる山がありますね、あの少しこつちに低く黑く山が落ち合つてゐるところがありませう。長安寺はあの下です！』

『ふむ』

から言つて私はじつとその方へと眼を注いだ。暫くしてから更に思ひ返して『それにしても、この邊は何と言ふんだね？大きな嶺だね！』

『斷髮嶺……』

『斷髮嶺……？ふむ面白い嶺だね！』

しかも、から言つたきりで、私は、ぴたりと口を噤んで了つた。なぜといふのに、丁度その時、自動車の前には、一歩あやまれば、車も人も落ちて粉碎されてしまふであらうと思はれるやうな深谷がそこに顏を開いたやうに、大きく恐ろしく橫つてゐたからであつた。しかし、運轉手は巧にそれを操縦した。狹路に馴れた車はそつちの方へひとり手に廻つてゆくやうに見えた。

鋸の齒のやうな山脈の頂きからは、夕日は次第に消えて、漂渺の色が湧きあがる雲と共に、次第にそれを蔽ふやうに見えた。遠くの山岳はすでに全く暗色の中にその頂きを浸した。そして見てゐる中に白いまたは鼠色の、または灰色の雲が、そこの谷、かしこの谷から起つて、それが何處でひとつになるともなしに一緒になつて後には鋸の大きな齒だけをその中にところどころに浮かべて見せるやうになつて行つた。峠を越してその下の末輝里の部落に出た時には時計はもう七時半を過ぎてゐた。（此項つゞく）

平北東興面長　尹秉杰

平北　厚昌金融組合

祝二十五周年記念

平北　厚昌郡厚昌面事務所

平壤府壽町　土木建築請負業　松本組　松本正義　電話九五六番

新乫坡鎭　木材合名會社

平壤府泉町　土木建築請負業　伊藤甚市　電話三七五番

鐵鋼、機械、諸油、塗料商　上野田彌一郎　平壤府本町・電話九九二番

平壤繁榮會

平壤府大和町　木村屋平壤支店　賓原哲次郎　電話七七五番

平北厚昌邑　有田熊吉

平安北道評議員・中江鎭學校組合管理者　和氣義矩

平北厚昌公普校　都甲芳男

平北厚昌　醫師　李穉殷

平北　東興警察署　職員一同

平北　厚昌營林署　職員一同

平北　厚昌警察署　職員一同

平北　厚昌郡廳

平北厚昌邑　中好一

平壤府濱町　合資會社　矢野組　電話七五八番

西鮮今昔往來（四）

海州 白井源平

五、馬山邑及び温泉

馬山邑は馬山平野の中央に在つて交通の便がよいので、地方商業の聚落として、隊に相當の殷賑を成してをつたらしい。といふのは邑內外から瓦や陶石など掘り出されるので、古い寺でも在つたか或は高麗官民の駐在であつたのが溫泉地で在つたため殿閣の集合に燃され、退張して一旦帶落したのではあるまいかと地方人は考へて居られる。溫泉街が繁込んで邑民を苦しめるに堪へかね、溫泉を佛退したり或は逃げ去つたりするのは他にも隨分例のあることである。或は火災にでも遭つて再復興難に陥つたものかも、知れない。附近に存七箇寺あつたと傳へ、其內寺刹等はほゞ所在を確められ所謂九曜凡や冠笠具、香爐および佛像か發見された事が小泉顯夫氏等が發掘に依つて知られ現品はどうなつて居るか、好事家の手に移轉して行方を失つたものとすれば遺憾の次第である。

要するに往昔相當に榮ゑた馬山邑は何等かの理由で一旦衰頽し、六七十年前から溫泉を繞つて蝟集するもの漸く增加し、大正元年郡廳がこゝに移轉し次いで秀徳山に於ける金鑛鑛の採掘がはじまり郵便局、警察署、郵便所、海州地方法院、馬山出張所、水利組合、面事務所、溫泉公立普通學校、公立小學校、鐘淵公立普通學校などの官衙學校が揃ひ、最近溫泉水利組合の起工もあり、邑勢メキ〳〵發展し、人口も內地人四九戶、一四一人朝鮮人三六九戶、一三四四人、外人二戶、三五人合計四二〇戶、一五二〇人を包有するに至つた。私の乘込んだ當日はたま〳〵邑勝二十の內の市日に當つて居たので雜沓、殺到、新長水産物の集散夥しく、狹隘な曲尺形の主要街路は白衣人と露店を以て埋められて居た。

溫泉は方約二町の地、何處を掘つても多量に湧出し、熱度も甚だ高く、夏季攝氏七十度、冬五十九度、前夜から浴槽に導いて冷却せしめ、入浴に供するさうである。泉質は弱鹽泉で強い鹹味を有し微弱なるアルカリ性反應を呈するが唯クロールとナトリウムが多量に硫酸とカルシウムが著量、炭酸と鐵およびカリウムが微量、硅酸とアルミニウムが少量などといつても、これ等がどう結び着いて、如何なる醫効がどれだけ生成し溫度はいくばくに達するか、殊にラヂウムエマナチオンの放射量をしつかり檢定しなければ効能はもとより他溫泉との比較も出來ないわけで、總督府の駒田技師あたりを煩はし純學術的調査を加ふる必要がある。目下錢湯としては上等五錢、並等三錢と申すこと、內地人の經營して居た日月館には內湯の設備があり、鄕村館は廢業したが鶴屋、旭屋など察察用浴場の外個人自宅用のも十數におよぶといふことである。

さて馬山の二名山といふのも大袈裟であるが評判の小丘が二つある。一は邑西に連亘する馬獣の馬山で邑名の起原をなすもの。他は邑北八町許に古墳状をして屹立した丸山とも胎胞山とも或は大廟山とも稱ふるものである。昔某王子の胞衣を納めたため、又は某王が大廟を具へたためこの名を得たといふ。或はその形狀から推して古墳であらうといふ

私は吉澤普通學校長、板倉郵遞所長先生の御案內を受けてこれを觀察したが頂上の小石室を調べて見ると、有り觸れた胎封の遺構であつて、姓氏不明な貧貴な人の胎胞を收めたものには相違ない。大廟山などの稱稱は言語道斷である。またこれの地質形狀から考へても古墳でないことは明瞭である

慶尚北道

漁業救濟の具體案決定 殖銀から低資融通

道內全般にわたる漁船の被害は十八萬八千二百二十七圓漁具の被害は三萬四千八百二十七圓合計五十一萬三千六十二圓でこの被害人員實に三萬一千四百三十三人でこれ等にとつては全財産ともいふべきものでこの復舊は何を措いてもなさねばならぬものであり道として打ちあはせの上およぶ限り早急に救濟に着手することになつた、然して救濟策の內容は甘浦、浦項、九龍浦、盈德、丑山、江口等十漁業組合なので道としては三十萬圓限度の起債をなさしめる方針で償還財源は漁獲物賣上代に求める外はなく各漁業組合において一割乃至二割を天引して償還する方針で本府の諒解を得次第殖産銀行より低資の融通を受けることゝなつてゐる

海江田侍從 七日大邱へ

風水害地視察並に慰問の聖旨を奉じ三十日來鮮した海江田侍從は京城に直行聖旨を傳達、湖南線を經て七日午後六時半大邱着一泊の上八日慶州郡甘浦の風害地を視察佛國寺に一泊九日釜山に向ふ豫定である（大邱）

武道大會 劍道倭館柔道義城優勝

慶北道內各警察署對抗武道大會は警察部長賞盃および殉職警官招魂祭終了後三十日午前十時から武德殿で開催先づ高段試合に入り肉彈相搏つ息づまるやうな接戰が演ぜられ觀衆の手に汗を握らした入賞者左の如し

高段試合（柔道）
一等 榮川 川崎信一
二等 義城 朴小饌
三等 大邱 木林寶
四等 星州 今泉喜太郎
五等 倭館 樫直隆
同（劍道）
一等（十人拔）榮州 泊一誠
二等（七人拔）大邱署 泊茂滿
三等（同）大邱刑、聞慶署 伊勝

かくて各署對抗試合に入り劍道は倭館署の手に歸し二等は義城署三等は軍威署二年連續の浦項署は拙劣にも淘汰された柔道は豫想の如く、倒を諦められてなかつた義城署が優勝し大邱東威が之れにつぎ倒年の勝者永川は四等となつた、かくて午後七時終了それ〴〵優勝授與式をなし三十一日は午前十時から等級審査試合を行つた（大邱）

飛行場設置 民間側猛起 當局に陳情

あらゆる點において大邱に有利に展開しつゝある大邱飛行場問題については民間側の輿論を喚起する意味となり伊崎貢三郎、武井順藏、直北光德、矢島良雄の四氏は三十日上城し總督府、警務局、遞信局を歷訪、大邱府民の輿論を表示し陳情を試みたが大邱府及大邱商業會議所でも極力運動をすゝめてゐる（大邱）

自動車運轉手試驗 受驗者四百二十二名

二日から道保安課で行はれる自動車運轉手免許試驗は應募者實に四百二十二名もありその內女が二名であるが慶北ははじまつて以來二百名はおろか四百名を突破した事ははじめてで就職難に迫はれてゐる今日自動車運轉手は比較的就職率もよく收入もよいのでかくは多數の應募者があつたと思ふべきであるしかしこの內二百名が合格したとしても今後は自動車運轉手も又就職難に苦しむことであらう（大邱）

給水時間又短縮 使用量の增加で…

大邱府上水道は水銀のあがるに連れて使用量も增加し二十九日の如きは、十六萬立方尺三十日も同樣で一日の取水量は十六萬五千立方尺であるから五千立方尺づゝの不足で貯水池に九萬八千立方尺しかなく一日五千立方尺も多く取水より使用するとすれば二十日後には一滴の水も貯水池にはなくなる譯で現在すでに午後一時から午後四時迄斷水してゐるものを更に延長せねばならない破目に陷り近く午前九時から午前十一時迄斷水を斷行する筈である（大邱）

奇特な贈物

大邱府八重垣町第一いろは、第二いろは、若戎、大江、大梅、製鐵各樓の娼妓卅七名は申しあはして去る十三日の八公山の豪雨被害以來各地の暴風被害で苦しんでゐる人々を少しばかりでも慰めてあげたいとの美しい心根から日夜客が施した纏頭のすひがらを丹念にあつめたもの二十九日迄に金額あはして五百匁に達したので海原事務所を通じ大邱署へ寄附方を依賴して來た

はじめる處もあらう、畫補は吾證安の臨響を受け三十錢安の一圓二十錢見當である（大邱）

大邱當面の問題 公會堂＝バス＝メートル制 都市計畫＝水道＝電氣府營 桑原府尹語る

桑原府尹は上城中であつたが三十日朝歸任したが語る

上城の用件は色々あつたが公會堂問題は本府の設計によつて大體最初の計畫通りの規模で方法をかへて十二萬圓でおしつけたいと思つて居る近い內に詳しい設計が廻つて來るので遲くも九月までには入札に對し來年度豫算で內部の設備を完成する、財源の關係で道路の分も進捗し漸く公會堂問題も終つた、府營バス乘車券の販賣は缺損が無いので本府でも二の足を踏んで居るが結局認可とならう、水道のメートル制採用は未だ道の手を放れず今年の水道の最大使用期には間に合はないこれからは都市計畫が最も大きい懸案で上水道の擴張は五千圓の豫算で調査を濟ましたが擴張計畫を樹てるが、都市計畫となれば何れ民間有志を加へた大調査會を組織し且過等も考慮しなくてはならない、電氣府營も買收價格さへ巧く行けば有力な財源となるが大興電氣は支店が多く平壤電氣の如く順當には行かない（大邱）

草刈の慘死

義城郡達田面柳山洞村文相□(二)は去る二十八日鳶頭中二丈余の斷崖から墜落頭部を粉碎して即死した（大邱）

秋蠶掃立

慶北の秋蠶掃立は氣候および桑樹の生育狀況から見て來る二十日頃が中心となるべく地方によつては九月五日頃から

忠清南道

面事務所敷地買收 面協議會で可決

大田面にては二十八日午前九時三十分から面協議會を開催面事務所建築資金を以て春日町二丁目に一千坪の敷地買收の件を附議したが二、三質疑の後原案を可決した（大田）

氣象講演會

二十八日午後一時より慶北水產會主催となり浦項金融組合樓上廣間において浦村大邱測候所長の氣象に關する有益なる講話があつた（浦項）

武道選手慰勞宴

大田府武德會長須々木權次郎氏は今回行の朝鮮學生協會忠南支部主催各學校對抗武道大會に活躍せる大田鷄來劍道選手並に師範一同および關係有志四十名を二十九日夜料亭富士家に招待し慰勞宴を催し須々木會長の挨拶、千坂署長の謝辭あり九時過ぎ散會せるが各員捲土重來明年の大會には必勝を期すべく誓つた（大田）

童謠舞踊講習會

大田小學校音樂研究部では廣島縣高田童謠舞踊研究會員原武夫氏を招聘し二十七日から三日間童謠と舞踊の講習會を同校講堂にて開催受講者は五十余名である（大田）

童謠と舞踊

大田小學校では本年最初の試みとして二十八日夜同校講堂に納涼音樂會を開催し兒童の童謠と舞踊に獨唱の趣奏等十數番のプログラム何れも喝采を博し十時半閉會した（大田）

慶尚南道

風水害被害 二百萬圓に達す 豫想以上の慘害

慶南における風水害は大體において二十九日を以て終了したが家屋の流失全壞二十七萬八千圓船舶の遭難十一萬圓道路橋梁の流失全毀等により（地方費關係）四十六萬四千八百四十圓その他農作物被害九十九萬六千八百四十圓合計實に百九十四萬三千余圓に達した、なほ風水害狀況の調査によれば死者十六名、住家の流失全半壞せるもの一千五百三十八戶その他の建造物にて同樣の被害を受けたもの五百十八棟發動機船の沈沒破損二十六隻帆船八十一隻小型和船は沈沒六百九十四隻流失八隻の數字を示し豫想以上の慘害であつたことを寄せて居る（釜山）

水産會社へ 損害賠償の訴訟

鮮魚市場問題にからまつて紛糾を生じてゐた釜山生魚組合と水產會社との抗爭は遂にこの程生魚組合の代表者遲美耀太郎が安武綱太郎辯護士を訴訟代理人として南濱町一丁目釜山水產會社及び前常務取締役であつた山內忠市寶水町三丁目鄭敎粹、南濱町一丁目金世振等を相手取つて損害賠償金二萬六千四百四圓余の請求訴訟を提起するに至つた、その理由は生魚組合は大正十四年七十八名の內鮮生魚商人によつて組織され毎年額卅萬圓內外に達してゐたものであるが生魚組合の存在は水產會社の收入に影響をおよぼすため組合の解散を企圖し水產會社の幹部として山內忠市その他が不正手段を用ひて組合の生魚陸揚場を放棄せしめるに至り二萬六千四百圓の損害は當然水產會社にて賠償すべきであるといふにある（釜山）

自動車の速力取締

雨天には惡道路へ規定以上のスピードを出して問題となる釜山の圓タク・乘合自動車等の交通事故頻發の取締について釜山署では研究中であつたが此の程速度計を備へつけて今後嚴重に取締ることになつたので自動車と府民の睨合ひは府內の自動車速力は二十マイル市外は二十五マイル雨天の際は十二マイルに規定されてゐる（釜山）

情婦殺し收容

密陽驛附近の岸にて情婦三井キク(二)を殺害した加々見晃(二)は既報の如く釜山署にて取調べ中であつたが三十日朝釜山署へ送致され香川檢事係にて調べを行ひ釜山刑務所へ收容した（釜山）

雷鳴て頓死

二十七日午後七時ごろ山清面に猛烈な雷雨と夕立あり同面默谷里の畓に落雷した際同里の吳分一(二)といふ老婆は凄まじい落雷の音に驚愕のあまり心臟痲痺にて頓死した（釜山）

谷知事被害地視察

谷慶南知事は二十九日南宮產業部長相澤水産課長を隨伴して今回の風水害にて最も打擊を被つた東萊郡機張沿岸の漁村の實情視察のため出張した（釜山）

海水浴賑ふ

鎭海の二十六日は千代濱、松島の浦、釜山濱等の浴客約五千人以上に達し近年稀れに見る人出であつた（鎭海）

江原道

全滅した麟蹄邑 水害の跡を踏査して 牧島警務課長語る

江原道麟蹄邑が去る十八日から二日間の暴雨で殆んど全滅に歸したとの報に接した道當局から牧島警務課長が同二十二日現場へ出張、慘憺たる水害の跡を踏査して二十八日歸任の上左の如く語つた（春川）

最初麟蹄川も增水したと聞いて私は徹底しなかつたが二十三日洪川を經由して春川から二十八人と自動車運轉手助手二名を乘せて道々破壞個所をなほしながら漸くにして車を進めて麟蹄邑の渡船場まで行つて見ると水面から六十尺の高所にある人家が倒されたのを見てその事實であるのに驚嘆せざるを得なかつた。麟蹄邑にある數百年も經つた松樹や槐樹が殆んど倒れ往年のうつさうたる森林の面影すら止めてゐない。面役所などは相當高い所にあるのだが前端の所まで浸水し、屋根はこれ

警察署では 留置場が三分の二迄も水の爲に無慘にされてしまつた。一時邑內の避難地に公立女學校に避難をした群衆は、警察署へもまたどし〴〵浸水するのにあわてゝまらず或者は學校の屋根の上に這ひ上り或る者は附近の高い樹の上に上つて死を覺悟の上、枝に自分のからだをくゝつて最期の審判を待つてゐたなど、實に悲慘な大騷動を演出した。麟邑の商店や住宅を問はず全壞、半壞或ひは流失され、着るに衣なく食ふべき食糧に困つてゐるは言ふ迄もないが

彼等罹災民 の大部分は浸水でくさりかけた籾をついて食つてゐる外郡守、面長、學校長氏から籾三千俵、金某氏から籾三十俵、李鍾夜氏から白米九石等の寄贈を得て漸く命をつないでゐる、洪川地方から食糧を取寄せるのにも道路破壞のため牛馬車で三日或ひは四日もかゝり現在麟蹄邑內に殘つてゐる米穀での他は白米十四石、粟十石、大豆十石等で當分の間を支持するとさへ困難である。今度の水害に鑑み邑を高い所に移すことになり道土木課から技手が出張して市街地を計畫中であるが市民達は

復興期成會 を組織して一致團結、事に當ることとなつてゐる。麟蹄郡地內の京城方里迄線は當分復舊の見込みなく洪川郡界まで三里あるので、それを修繕して洪川を迂回して交通せねばならないと思ふ。それから極貧の罹災者達には國有林から無代で三千本の家材を提供することになつてゐるなほ郡內死亡者二四名判明し、官公吏達は着物を失つたのでシャツのままで出動してゐる樣も隨所であつた

京畿道

京仁道路改善陳情

數年前から叫ばれてゐた京仁道路改善問題に關し仁川商議太田副會頭、石東交通部長、堂本特別議員を初め交通部員七名は松島府尹、金海靜仁川郡守、府營振興會河野、金允福、村田の五氏を加へ一行十二名は三十一日朝仁川會議所に集合二臺の自動車に分乘し午前九時發京仁道路の視察を行つたが京城着後、道に渡邊知事、松井土木課長を訪問し京仁道路改善につき陳情した（仁川）

仁川宮町 中元賣出し 一日から十四日まで

仁川會議所が斡旋中であつた宮町各商店の中元賣出しは八月一日から十四日まで大々的に行ひ最終日の十四日には大神宮境內において餘興を設けて余興を演ずることになつたが九月より引續き一、二十六の三日間を賑賣デーとし一品を定めて特價大賣出しを行ひ當日は前記同樣大神宮境內で餘興を演ずる筈である（仁川）

仁川水產會社總會

仁川水產株式會社定時株主總會は三十日午後二時から支那町同社において開會、第四十六期決算報告を承認したる後一割五分配當を可決、増井監査役辭任により後任に今村覺次郎氏を選任し次で一株につき二圓の特別配當を可決し、仲買人への步戻し一步五厘を一步七厘に增率の件も可決した（仁川）

仁川青訓開所式

仁川公立青年訓練所では一日午後五時から寺町小學校において開所式を擧行する（仁川）

開城の淸潔法

開城警察署では左記の日割にて臨時下水溝浚渫淸潔法を施行する（開城）
一、八月二日高麗町、北本町、池町、宮町
一、八月三日元町、東本町、京町
一、八月四日西本町、大和町、大平町、南山町

地方人事

▲松山源氏（清津出張所營業主任）一日大田發赴任
▲立石良一氏（大田運輸事務所庶務係主任）新任挨拶の爲め三十日支局來訪
▲岡田新任咸南農務課長 六日午後仁川發卅一分平壤驛發赴任
▲立川六郎氏（朝鮮信託會社）廿九日新義州へ
▲藤澤善次郎氏（江西署長）廿日鎭南浦へ卽日歸任

人魚の群れ（仁川月尾島）

第七回全鮮野球爭霸戰地方豫選

		開催地	期日
北鮮豫選	(咸南北)	咸興	八月十日
湖南豫選	(全羅南北道)	全州	二日三日
國境豫選	(平北道)	新義州	未定
中央豫選	(京畿道江原道)	京城	九日から
忠清豫選	(忠清南北道)	大田	十日
西鮮豫選	(平南道黃海道)	平壤	未定
慶南豫選	(慶南道)	釜山	未定
慶北豫選	(慶北道)	大邱	未定

主催 京城日報社

結核治療豫防 新劑 アオ
アオハ結核ノ理想的 根本的免疫劑デアツテ有馬、肖山、太田三博士十年研究ノ結晶品デアル
アオハ肺結核ノ初期 肺尖加答兒ニハ特ニ有効治療ヲ要セズ他ノ療法ヨリ迅速ニ全治セシメ全治輕快九〇%以上
アオハ肺結核ノ中期 非常ニ有効デ一般療法ト相俟ツテ全治輕快八〇%以上
アオハ腺病ルイレキ ニ殊ニ有効デ之ヲ全治スル上子供ノ健康ヲ著シク增進スル全治輕快九〇%以上
アオハ骨關節結核 ニ血ヲ見ル手術ヲ施サズシテ多數速ニ全治セシムル全治輕快八〇%以上
アオハ眼科的結核 ニ神効アリト稱セラレ同時ニ其人ノ健康ヲ著シク增進スル全治輕快九〇%以上
アオハ副睾丸結核 ヲ切除セズシテ全治セシメ男性ノ保存ヲナスコトガデキル全治輕快九〇%以上
アオハ泌尿器結核 ノ初期ニ在テハ手術ヲ要セズシテ多數全治セシメ其全治輕快九〇%以上
アオハ肋膜腹膜炎 ニモ著効ガアリ多數速ニ全治セシムル全治輕快八〇%以上
アオハ皮膚結核 ニ對シテモ例外ナキ治効ガアツテ顔面美ヲ保存シテ治癒セシム
アオハ結核發病 ノ豫防ニ實効アルコト證明セラレテ居ル結核患者ノ家族及外部的結核豫防ニ適切デアル
アオハ不快ノ反應 皆無デ使用法極メテ簡易、使用回數少ク從テ治療費ガ輕イ
アオハ世界唯一 ノ新療法ニヨツテ造ラレ、日、英、米、佛、伊、加、豪、愛蘭政府ノ專賣特許品デアル
文獻贈呈 發賣元 須美商店 大阪市東區北濱四ノ四〇
本劑特別廣告取扱 大阪道修町四 百萬社

純國產 廉價良品 ツルレコード
八月新譜
流行小唄 麻雀小唄 島田進
映畫說明 愛染地獄 美濃健兒
映畫劇 山のローマンス 新興衛座員
薩摩琵琶 城山 吉村岳城
浪花節 村上喜劍 酒井雲
谷干城と鹽婦人 木村重行
安兵衛婿入り 東天一
藪井玄以 日吉川秋齋
櫻見よとてとめても踊る 友禪麻翁
梅にも春 南島清次
夏の登山行進曲 松山みどり
山のメロデー
お酒小唄 およしなさい 南光 オーケストラ伴奏
新舞子小唄 松山みどり
桑名の殿樣 島田進
俚謡 安來節 出雲芳子
俚謡 佐渡おけさ 長谷川玉子 オーケストラ伴奏
萬歲 串本くすし 砂川捨次
尺八 深川 加藤溪水 オーケストラ伴奏
落語 食堂車 正岡容 オーケストラ伴奏
お伽歌劇 水の旅 アサヒ歌劇團 オーケストラ伴奏
歌劇 蟲の聲、かたつむり、菊の花、木の葉 大木あさ子 オーケストラ伴奏
唱歌 小馬、雀、汽車、富士山 和田アル子 オーケストラ伴奏
童謠 靑い眼の人形、十五夜お月さん 高阪幸子 オーケストラ伴奏
宗教 無憂華 江頭法紘
正價 九十錢（黒マーク） 七十錢（紅マーク）
カタログ贈呈 各地蓄音器店にあり
大阪市北堀江通り三丁目 株式會社 アサヒ蓄音器商會

ミツワ椿油を基礎とし 紳士用束髪用に適せる 煉香油 ミツワポマード 五十錢
一、冷壓純粹のミツワ椿油を基礎とせるもの故、從來の鑛物性の油のみを以て製造せる香油と異り、頗る優良の性狀を具備す。
一、粘氣適度ゆゑ、束髪用、紳士の整髪用に最適、又洗髪に際して汚垢はさつぱりと落つ
一、芳香は馥郁高雅、頗る快感を與ふ。
一、壜口廣く櫛の齒自由に入いる。
一、要するに邦人の髪の爲に研究精製せる優良品にして、品質效果は拔群なり。

ミツワ椿油を基礎とせる ○ミツワ・コスメチック 二十錢・五十錢
浸透性と不乾性とを完全に具備せる冷壓純粹のミツワ椿油を基礎とし油脂專攻の學者が苦心研究の餘に案出せる特殊嶄新の方法を以て之を硬化せしめ馥郁溫雅の芳香料を加へたる○ミツワ・コスメチックですから普通のコスメチック、鬢附油と異り毛髪を汚す事無く、折毛裂毛等を生ぜず毛髪の發育榮養を良くし、其澤をよくして、美しからしめます。
發賣 化粧品店、藥店、雜貨店にあり 品切の節は本舖より直送す ミツワ石鹸本舖 東京 丸見屋商店

毛髪を艶麗豐富ならしむる 冷壓純粹 ミツワ椿油 四十五錢・八十錢・一圓四十錢・三圓五十錢
椿油の特徴は浸透性と不乾性とで有ります。
浸透性 とは、頭の地肌及毛髪の組織によく浸潤浸透して、其榮養を助ける謂です。
不乾性 とは、常に艶々と潤ひを持たせて、毛髪を乾かし荒さない謂で有ります。
而も此兩特徴を完全に具備せるは
冷壓法 に據つて、細心に作業して、強力なる壓搾機を以て搾取せる
純粹 椿油あるのみで有ります。其徳のミツワ椿油を使つて脂を沈め、細毛、又裂毛、折毛等を生ぜず、艶麗豐富な毛髪にいたします。

平安南道

珍らしい葬式詐欺
和尚一杯喰ふ

去る二十四日鎭南浦府■■里■■寺に鄭士國の鮮人が來り自分は江西郡■南山■■の者であるが昨日實兄が死亡したので二十六日内地の佛式により葬儀を營みたいからお願ひすると話し本村住職の承諾を得て一應辭去の上翌日再び本村住職を訪ね自分の一番兄は全北の知事をしてゐる二番目の兄は京城府廳の■■係をしてゐると話し共々方々住職を訪ね■■■物代金七八圓不足して困つてゐるとて現金十圓を借受け辭去したが廿六日には約束の通り迎ひに來るものとして本村住職が待つてゐたが一向見へないので不審を抱き翌日葬儀に行つて警察その他につき調べて見たがこれに似寄つた葬式や人物が居ないのではじめて詐取されたと分り二十七日府警察署に訴へ出でたが南浦署では近頃珍しい犯罪なりとして犯人を嚴探中である（鎭南浦）

卒業生指導
八千圓補助

平安南道では本年度新計畫として普通學校卒業生指導のため道内普通學校商■普通學校七十二校に■■についてその一■■中から適當とすべき一分■■■七十二分■を選びその内■■指導なるもの十三分■に對しては二百圓平均、その他六十分■に對しては九十圓平均、計八千圓を補助することゝなつた■補助金は學校費を通じて普通學校長に支給され同校長において各九十圓を■■分■指導費に充て二百圓を分■指導生■■人又は生■の購入費に充てる筈でその成績を期待されてゐる（平壤）

自動車衝突
校長が負傷して

三十日午前九時三十分頃■■■■■のため來壤してゐる初等學校長十余名を満載して疾走してゐた平南一六七號トラックと東■■■■■■の平南七二一タクシーが府内平川里江■■道路のカーブで正面衝突し自動車は双方共機關部を大破したが幸に負傷者は出さなかつた損害双方合して約百五十圓の見込みである（平壤）

平壤學組會議

平壤府學校組合會議は卅日午前九時から府會議室において開會昭和四年度決算合計二十四萬八千六百三圓を可決し終つて議員一同は府當局、新聞記者と共に牡丹臺公園の箕子林に設けられてゐる林間學校を觀察の上講堂で午餐を共にし午後二時散會した（平壤）

平商評議員會

平壤商業會議所では來る四日午後一時から評議員會を開き左記の件を附議すると（平壤）

一、會員■谷■氏より提起せし不當獻金■■■■■に■の件

一、■■■■■井■城氏の建議に係る■■■■■■■の■■■■に關し調查委員選任の件

家庭工業調査

平安南道では道内の家庭工業を調査し今後副業の指導■■する際の參考に資するため近く各府郡に命じ家庭工業の小■■戸數、從業者、原料、材料の購入又は仕入方法、生産工程、使用人■■■方法從業者數人生産額の■■■および家庭工業がその地に如何にして起り發達したかそれを他の地に起し得べきか等に就き詳細調査報告させることになつた（平壤）

死亡者緊縮

平南における内地人の死亡率は今年は非常に少なく昨年七月中に火葬に附した死亡者の數は五十八名であつたのに對し本年は約半數の二十七名に激減し府内三軒の葬儀屋を泣かしてゐるが死亡率の激減した■なる原因は■■の影響で府民が節約して暴飲暴食をやめたゝめ■■者が自然減少したゝめといはれてゐる（平壤）

醉拂ひの自動車

平壤■■■自動車運轉助手■■■（二■）は二十八日午後六時四十分頃泥醉酩酊したる上、自動車運轉の練習をなさんと平南三二二號貨物自動車に同僚二名を同乘させ上■■の新道路を疾走中運轉をあやまり電…聚の中へ突入し朝鮮人婦人二名に重傷を負はした（平壤）

合財袋

◇……平壤署で去る二十日から引續き數日間に亘り檢擧した三十七名の紳士賭博團の身柄は一件書類と共に三十一日檢事局送りとなつた被疑者の全部が京城大商店主等で本年舊正月頃から擬役の如く殆ど連夜方々で賭博を開帳したもので一、二萬圓儲けたもの數名負けたもの數名ある

◇……修養團鎭南浦支部では團隊を練習に振付け十四、五、六日の孟蘭盆に團員が府内の各寺院で盆踊をやることになり練習中

◇……道教育會では道視學朝野菊太郎氏と力浦正八氏の共著になる『朝鮮における複式及單級教育の研究』を出版し道内の各學校及關係者へ無料頒布することになつた

◇……平壤署では二十九日午後十時から内勤署員六十名の非常召集を行ひ午前一時まで府内に跋扈する浮浪者狩を行ひ三十一名を檢擧して取調べ中

◇……城大醫學部教室助手小濱、田邊の兩氏は朝鮮人體格及人類學的研究のため來壤し三日から六日まで三日間成川郡成川に滯在して研究調査を遂げる筈

忠清北道

武裝した五十名の暴力團
淸州を占領せんとして白兵戰を演じ撃退す

淸州警察部において淸州署および敎習警察隊合して非常招集演習が卅日午前二時より舉行された、淸州署■■■務課長自ら總指揮官となり警察部■■の編成する三十余名は石田保安課長指揮を採り、淸州署、各駐在所員五十余名は財務部長指揮し、石川警部は假定暴力團となり、財部隊は防禦軍となりこれに當る、演習想定は

昨夜五十名よりなる暴力團は武器彈藥を携帶し鳥致院を占領し更に淸州を占領すべく淸島面二里道路を淸州に向ひつゝあり本隊は途中にこれを要撃すべし

かくて鳥致院方面より押寄せた暴力團を淸州署の防禦軍の斥候は郡界附近において發見し防禦軍は無心川堤防に散兵線を敷て之を邀撃し曉の靄を破つて盛んなる白兵戰を交へ七時半終了した、引續き無心川畔において隊を三小隊に編成し石田保安課長■■して■■なる分列式を舉行した（淸州）

全羅南道

三萬餘圓誤魔化す
十八銀行支店の預金係

十八銀行木浦支店の現預金係員■■■（二■）は木浦商業學校を出て同銀行の給仕として入社し今日まで十二ヶ年を勤續して貸付係となり更に預金係となつたが昨年七月頃から同地の米穀商■■■（■■）と何事かを企んでゐる樣であつたが遂に同支店の金三萬四千余圓をゴマかし居ることがこの程發覺し廿九日■■■の身柄は木浦署に留置され目下取調べ中であるが、聞く處によると■■■はその友人である■■■に米穀資金を供給し思惑をした模様があり又■は妾を置ひ妾の名義で不動産も買つた模様で同人の父親は貧しい農家であるが親族には面長などをしてゐる相當の資產家もありこれ等が共同して又■名義の土地等も全部持ち出し銀行に對しては出來るだけ辨償するとてこの方面にも夫々奔走の模様ではあるが一ヶ年間組織的に三萬四千余圓の行金をゴマかしたとは大膽な青年であると噂とりぐである（木浦）

南軍司令官

全南沿岸視察中の南朝鮮軍司令官は麗水より順天を經て三十日午後三時三十分來光官民有志の出迎へを受け道廳を訪問して旅館石田に入る三十一日午前八時自動車にて松汀里八時三十二分發にて歸任（光州）

呑助は營業を停止
運轉手取締り嚴重

全羅南道において本年五月より自動車運轉手試驗施行規則附則に當り飲酒せぬことを條件とした爲め新らしき運轉手も從來の運轉手も等しく素質を向上し乘客に對し危懼の念を抱かしむることなくその好果を喜ばれてゐたが矢張り不謹慎せぬものと見え最近不注意の運轉手がぼつ〱現はれたので道當局において嚴重取締の結果左記三名に對し七月廿六日付にて營業を停止した（光州）

光州郡光州面黄金町　原口喜次

光州郡光州面光山町　千■■

光州郡光州面■門里　朴■■

職員講習會

全羅南道初等學校職員講習會は二十日午前九時より農業學校内において開會午前中馬野知事一場の訓示を爲し午後は實習の第一日に入つた（光州）

喧嘩から傷害致死

全南綾州郡■谷面長山里■■■（三■）は傲慢の上に酸の不具者であるが二十七日同里■■■（■）の小作する良山里部落前方の畓に草取に傭はれ夕方■と一緒に歸りがけ二人の間に喧嘩を生じ果ては喧嘩となり■■が猛然■の頭部その他を毆打したので■はそのまゝぐたりとなつたかくと見た■は驚いて手當をしやうとしたがそのまゝ死んで仕舞つた急報により■山■駐在所より■■■より■■■■司法主任その他現場に赴き檢察の上傷害致死として加害者を引致取調べ中（光州）

訓導講習會

全羅南道教育會主催三種訓導講習會は卅日午前八時半より道立師範學校において開催講習生百名講師は師範學校その他在光中等學校教諭および道視學で會期は四週間である（光州）

咸鏡北道

白頭山登山隊
三十日無頭峰に向ふ

茂山守備隊を中心にした白頭登山隊一行の第四日廿九日は人跡未踏の最初の露營地茂峰を午前七時發午後五時半鬱蒼たる花畑の間を縫ひ、森林を探りながら馬賊の横行盛んなりといはれる神武場の露營地に到着、一名の落伍者もなく一同氣旺盛である第五日は卅日午前七時半より無頭峰に向ふなほ同道は警官以外は通行不通である（寫眞は三長に向ふ途中にて休憩せる處）（茂山）

松茸の走り
百目一圓八十錢

會寧市場に松茸が出て來たが產地は會寧郡昌斗面古豐山附近のもので百匁一圓八十錢に賣買されて居る本年は例年より二十日程早い（會寧）

高齡者へ記念品

會寧敬老會では三日午後一時商公會堂において高齡者記念品贈呈および孝子表彰式を舉行する（會寧）

急設電話 薬權者多し
不景氣の反映

清津局の本年度第■急設電話架設料二百圓會計料十圓の納付受付最終日は二十八日を以て締切つたが申込十一名で五名は遂に納付せず權利を放棄した、かく多數の權利消滅者を見たことは未だかつてないことで如何にも不景氣の深刻さを物語つてゐるが五名中の三名は朝鮮人二名は内地人支那人各一名宛であるが朝鮮人の三名は何れも海産物商であり當面の海産界の不振を物語つてゐる（清津）

黄海道

沙里院から

◇約三十年間といふ長い歷史を有する殖銀支店の■■行舍に奇麗さつぱり暇をくれた福地義二郎支店長この頃の暑氣にも、めげず毎日新築工事場の監督に精が出て誠に重寶

◇新築場所は沙里院市街中でも一等地下水の豐富な共友會部落、おまけにこのころの霖雨で腰一杯にのみ込んでゐるのだから、たまらない、出るは〱どこを掘つても水だらけ

◇こんなに水量が多くては問題の朝鮮製鋼所を持つて來てよも水の不足はあるまいとの評判だ、先づそれよりもご近所の製糸工場にでも見せたらたしかに垂涎三尺ものだらう

◇これを大工部ばかりやつてござる調査者側から見たら、何んでもない事かも知れぬがその日暮しの日雇稼人らの身になると掘水作業で余計な賃金が嵩つただけでも大きな違ひ

◇時は何處も失業時代だ、ならう事なら親方日の丸だ、この上の出水が願はしからう

平安北道

開閉橋

連結中の貨物列車にぶら下つたといふので赤青の旗を持つた連結手に發車間ぎわの列車から引ずり下されんとしてゐた

◇頭も下げずになまいきなやつつけてしまへといふ怒聲が車外で盛んにしてゐる

◇驛員が仲に入つてまあまあと双方の顏を立て、發車信號がなつてから納まつた

◇白馬水泳場通ひの内地から休暇歸省中の學生の新義州における遭難場面

◇行爲は確かに規則違反であり大膽な遊戲に過ひない

◇だが法律は悔悛を促すを目的として復讐手段ではない

◇もちつと紳士的に扱はれぬものかしら

◇紳士的といへば安東縣三番通派出所の巡査は便所借りに行つた醉ひどれをいきなり頰げたの外れる程三人係で毆打した

◇なぐられた人曰く、なぐられ損でも妻子ある薄給のなくつた巡査を助けるといふ陰德があらあね

◇なるほど關東廳の警務局だつて泥醉者は保護せよと教へこそすれ、なぐれとは教へない筈

辭令（三十日附）

地方課　道囑　新井　齊

郡囑　吉岡　時之

任道廳内務部地方課勤務を命ず

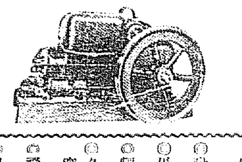
郡囑　中村　忠

全南へ出向を命ず

雲山郡庶務主任を命ず

漁場を種に詐欺

過日來會寧方面で漁場を種に大々的詐欺を計畫し遂に朝鮮總督の官印まで僞造した李有鎬は二十八日會寧から新義州署に押送されたが直ちに安東縣に護送された（新義州）



ゼット "Z" 發動機

◎各馬力在庫豐富

新型「ゼット」特色
◎耐久力絶大
◎馬力強大
◎輕量
◎クランクケース密閉
◎飛沫式自動注油
◎保證付「アール」型高壓回轉式マグネット

◎型錄進呈

値段改正廣告

「ゼット」發動機が今日優秀品として認められるゝに至りしは其の眞價にもよりますけれどご偏に江湖御引立の賜と感謝に堪へません

扨て發動機市場の現狀を見るになる名目に過ぎず實際の取引値段は區々にして買主之が爲一臺の御買上げに際し不安を主はざる甚大の無駄の時間とエンヂン御ご心配を與ゆる爲め從來の弊習を打破し過去の惑今回弊社は左記の通り正味販賣値段を一定し絶對に値引せざる事を以て全國一齊に實施することゝなり八月一日より一齊の御引立を偏に懇願致しますしたから倍舊の御引立を偏に懇願致します

一、弊本支店倉庫渡壹臺の正味販賣値段

貳馬力　金貳百五拾圓
六馬力　金六百貳拾圓
壹馬力半　金貳百貳拾圓
參馬力　金參百四拾圓
五馬力　金四百六拾圓
七馬力半　金六百八拾圓

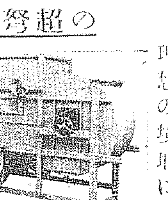
輸入元　株式會社セール商會
京城府竹添町二丁目七十五番地
釜山府榮町一丁目二十八番地
平壤府明治町三十二番地

特約販賣店各地にあり

香料　製菓用　飲料水用
無害着色料
東莊洋行

新館落成　溫泉御旅館　清楚閑靜
東萊溫泉場
東萊館
◎內湯設備完備
電話長二八番

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
株式會社 朝鮮商業銀行
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
頭取　和田一郎
副頭取　朴榮喆



石拔庫革界の超弩級！
新案特許出願
改良と考案も茲に至つて始めて理想の境地に達す
朝鮮博覽會受賞
原田式石拔調製機製作所
電話四六三番

血の素
ハタ印
蔘精葡萄酒（赤）
ニンジンブドウシユ
蔘精葡萄酒（白）

美味滋養の強壯飲料

化學工業博覽會銀牌受領
國產優良東京博覽會優良國產賞牌領

◎ミツワ規那鐵葡萄酒

定價一壜金二圓（内地以外は別途運賃を加ふ）

（現品縮寫圖）

強壯補血興奮作用卓絶
香味色佳良滋養力偉大

◎ミツワ規那鐵葡萄酒は、小店多年の研究により朝鮮國産なる芳醇無比の天然葡萄酒を原料とし、之に強壯料規那鐵を特殊の操作を以て配合し周到なる用意の下に携醸せるものなるが故に完全なる吸收性と同化性とを保有し、規那、鐵及葡萄酒の滋養強壯力を遺憾なく發揮すると同時に、天然の佳香美味を具へ、何人の嗜好にも適する、優秀無比の滋養強壯飲料なり。

▽如斯人は榮養補給の目的を以て滋養料として◎ミツワ規那鐵葡萄酒を用ひらるべし△

一、貧血して居る人
一、榮養の不足なる人
一、顏色青褪め艶の無い人
一、生來虚弱なる人
一、是と云ふ病は無くても何となく弱い人
一、精力が減り元氣の無い人
一、腺病（虚弱）に罹つて居る人
一、肺結核や腸結核其他結核性の病にて發熱の永く續いて居る人
一、手足が冷えて疲れ易い人
一、やうな痩せ衰へ弱い人
一、痩削けて居る人
一、食慾の進まぬ人
一、産後や病後の衰弱を早く恢復したい人
一、勉強又は勞働に疲れた人
一、老衰して居る人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、ヒステリー俗に謂ふ血の道に犯はれて居る人

◎ミツワ石鹼本舗（東京市下谷區二長町營業所　振替東京七一〇番）丸見屋商店

賣捌　和洋酒食料品店・藥店・雜貨店。最寄に販賣店なくば直接御註文あれ（郵送代用三圓以下差支なし）

代理店　釜山榮町一丁目二十七番地　國榮商會

クラブ美身クリームの大懸賞

販賣店御優待

第壹優待
販賣店優待景品謹呈

壹等　金拾圓也（勸業債券）　壹枚宛　參拾名
貳等　懷中用白粉錠（小）　壹打宛　五拾名
參等　クラブビシン（中形）　半打宛　八拾名
四等　上等シャツ　壹枚宛　貳百名
五等　クラブ石鹼（新形）　三個宛　殘全部

愛用者各位の解答を御取纏めお屆けの御店に對し五十枚毎に左記景品を嚴正抽籤の上洩れなく謹呈致します。

第貳優待
御店員奬勵特別賞品謹呈

壹等　國產銀側腕卷時計　壹個宛　拾五名
貳等　金五圓也（貯蓄債券）　壹枚宛　參拾名
參等　上等浴衣地　壹反宛　八拾名
四等　上等シャツ　壹枚宛　貳百名
五等　タオル（印入）　半打宛　殘全部

更に前記愛用者各位の解答（但し能書の分に限る）五十枚以上御屆けの御店に對し御店員への感謝の爲め貳組毎（答案五十枚毎のもの）に左記の特別賞品を嚴正抽籤の上洩れなく謹呈致します

第參優待
最高取扱店御優待

クラブ美身クリームの大懸賞は年一年絶大なる人氣を博し今や業界の大きな呼物となつて注視の的となつて居ります。これに愛用者各位の御共鳴御愛顧の賜と感謝致して居ります。而してこの行事を支持せられ原動力となつて御活躍を願ふ販賣店の熱烈なる御援助は容易ならぬもの存じます。依て各位の御志に酬ゆる爲め月の御取扱數（但し能書の分に限る）の最高店より第十位迄の御店名を太陽新聞紙上に發表し其の御取扱數の最高店より第二位迄左の優勝賞品を謹呈致します。

第一位　優勝トロフィ　壹個　壹名
第二位　優勝トロフィ　壹個　壹名

第四最高取扱店優待

更に各道、府縣別にて第一位の御取扱者壹名宛に優勝旗を贈呈致します（計五十本也）
（朝鮮、臺灣、樺太、滿洲其他を含む）

販賣店優待方法

クラブ美身クリームの御販賣の都度其函の中にある能書に解答を書いてあげて下さい。販賣店で御取扱ひになりました愛用者各位よりの解答（但し能書の分に限る）五十枚宛一括してなるべく其都度弊店クリーム懸賞係へ御送り下さい
（最終締切昭和六年一月十日迄に御送り下さい）

賞品總額　壹萬參百餘圓也

等	賞品	數	人員
壹等	本秩父銘仙座布團（五帖）	壹組宛	拾名
貳等	國產腕卷時計（クローム側）	壹個宛	貳拾名
參等	金拾圓也（勸業債券）	壹枚宛	貳拾名
四等	婦人雜誌一ヶ年購讀券	壹枚宛	壹百名
五等	クラブ化粧品進物函（三號）	壹箱宛	貳百名
六等	懷中用白粉錠（大）	壹個宛	八百名
七等	クラブほゝ紅（金鏃入）	壹個宛	壹千貳百名
八等	クラブ齒刷子（A一號新包）	壹本宛	參千名
九等	クラブ齒磨（小袋）	壹袋宛	貳萬名
十等	クラブ石鹼（旅行型）	壹個宛	貳萬名
十一等	クラブビシン（試用瓶）	壹個宛	貳萬五千名

當選人員　七萬參百餘名

締切　昭和五年十二月三十一日

發表　昭和六年一月下旬

審査方法　正解者の合計總數が當選人員より多數の際は新聞社、通信社及所轄警察署御立會の上嚴正なる抽籤に依り當選を決定す

應募規定

解答用紙と書き方　日ヤケ止め、アレ止めに一番よいクラブ美身クリームの函の中にある能書の裏面に前記解答を添付し左記の順序に御記入下さい。一人で何通應募するも差支ありません
一、前記の解答　二、クラブ美身クリームをお買求めになりました店名、場所及其値段　三、應募者の住所とお名前　四、新聞名
可成お近くの化粧品店へ御屆け下さい。不便な場合は開き封にして（二錢切手貼用の上）左記宛にお送り下さい。

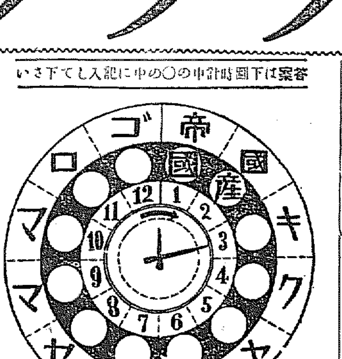
解答の送り先　大阪市浪速區水崎町　中山太陽堂美身クリーム懸賞係宛

御注意……右の規定を必ずお守り下さい……規定以外の解答は無效となります。

時計パヅルの鍵

1　帝王の統治國（帝國）
2　國で出來る產物の總稱（國產）
3　（）
4　品物を保管する建物（）
5　竹の澤山生えてゐる所（）
6　足に履くもの（）
7　御飯を食べる棒（）
8　百の十倍（）
9　芝居の幕間に下りるもの（）
10　手でつく丸いもの（）
11　蠟燭の原料（）
12　昔時計を灌す時に用ひるもの（）

答案は下圖時計中の○の中に記入して下さい



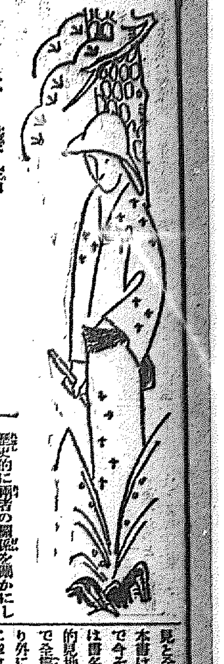
時計パヅル懸賞募集

愛用者御優待の懸賞課題

上圖の時計パヅルの鍵の答を假名文字で○の中に3から12まで番號順に入れて行くと日ヤケ止め、アレ止めに一番よく效く日本で一番有名な國產美身料の名前が出て參ります。何でせうか。

其例示
（例（1）（2）の鍵の答を○の中に入れますと帝國、國產となります）

純良無鉛
クラブ白粉
クラブ洗粉



日笠護著

日鮮關係の史的考察と其の研究を讀む

(上) 葛城末治

是迄日笠護氏の『日鮮關係の史的考察とその研究』と題する一冊を公にし一本を余に惠贈せられた。著者と予とは同鄕にして同學の好みあるのみならず、殊に本書の論文研究論文目錄中には拙稿を紹介せられゐるし、本書とは、淺からざるものがあるのでここに筆をとつて本紙の余白を汚すこととした。

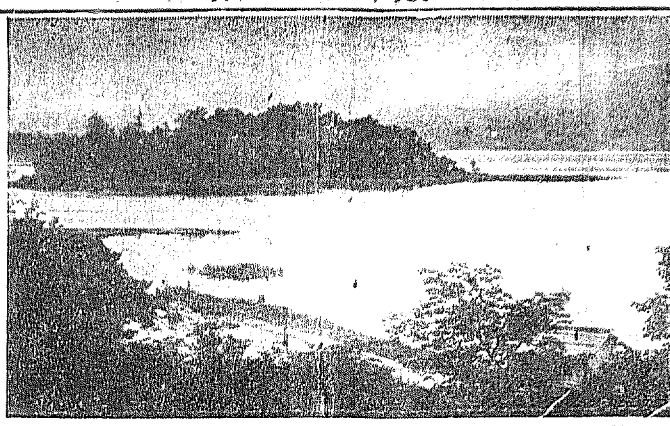
日鮮が同種同祖であることは今更予の贅言を須ひぬ所であつて人種的にも歷史的にも地理的にも乃至は宗教風俗的にもまた風俗人情においても、密接不離の關係あることは學者がすでにこれを闡明せられた所で著者もまた開卷の序文において「內鮮兩者の間に根本から融和を缺くにおいては共存共榮の實を擧げることは望み難い。それは、內地と朝鮮とが人種的に言語學的に同根同祖であり又神代以來政治的に地理的に不離一體の關係にあつた史實の暗昧による所多きを思ふ。故に國民が歷史によりてこれ等の事實を明かにするを得ば、併合の史的意義もその大精神も自ら了得せられる。」と述べ、更に進むで叙を爲して、內鮮融和の實を擧げんには先づ歷史的に兩者の關係を闡かにし、これによりて密接なる關係を翔るなる感情より來る誤解を一掃し小我を捨て、大我につき小異を捨て、大同に合する融合あるを要する。

といつてゐられる。これは洵に穿つた言葉であつて予もまた著者と同感である。予は昨年一月號の雜誌『朝鮮』に『史載よりみたる上代の日鮮關係』と題する一文をものしたが、その結言に於て永遠に日鮮の融和結合をはかり共存共榮の實を擧げむには歷史その他の方面から日鮮が往昔から密接不離の關係にあつた事實を闡明し、當時を追懷して古へに還元したならば、日鮮一家の融和は期せずして成ると思ふと述べた。著者の高見と全く一致してゐる。

本書は中山博士の校閲を經たもので今その內容を一瞥するにこの書は書名の示すが如く日鮮關係を史的見地より考察研究せられたもので全篇十四章及附錄より成つてをり外に口繪が四葉ある。卽ち第一二章は神功皇后以前および當時の日鮮關係第三、四章は應神天皇より任那の日本府滅亡前後にわたる日鮮關係、第五、六章は鎌倉足利、德川時代の日鮮關係第七章は朝鮮役の動機とその影響、第八章は明治維新以後における日鮮關係を第九、十章は併合前後およびその當時における日鮮關係第十一章は歸化人とその文化及系譜第十二章は支那および北方諸國と朝鮮との關係、第十三章は併合の大精神と內鮮融和の要諦を論述してある。以上が本論の主要論文であり、第十四章に於ては補說として日鮮關係研究文獻とその解題および朝鮮史研究論文目錄並に朝鮮各王朝世系表を示し、又附錄には朝鮮史時代區分と比較年代表を載せてある。しかして各章を通じて二十一項目に分類してあるが補說と附錄との外は煩を避けて項目は省略に從ふこととする。

書の章々節々は右の心の表現に外ならない。一々引用するを可と認むるも一節を引いて他節を略するは徒らに著者の意を傷むるにすぎまい。ただ大方に一讀を奬むる。しかしてただ一讀を勸むる已而（京城圖書路近澤松堂一圓七十錢）

◇◇ 銀行のドア押して見て引いて開け　巖田珍茶坊 ◇◇



北海道から　高井生

北海道と朝鮮と相似たるもの多々有之候、當地方目中九十度以上、夜間は六十度を下ること多く凌ぎ易く御座候。（ホツケ溫泉地帶よりポンモシリを隔て釧北國境の遠望）

丸山鶴吉著

在鮮四年有餘半

警務局長丸山鶴吉氏は警務局在職中の隨筆『在鮮四年有餘半』を纒めてその第六版を松堂より發刊した。本書に著者自ら序するところによれば

……而も友人同僚の切なる勸誘により本書を出版するに至りたる所以は幸に寬仁なる讀者ありて通讀を惜まざれば一は以て朝鮮警察の推移の一端を窺ふべく一は以て朝鮮の實情の經過的判斷の資料たるべく價値なきにあらずと信じたればなり……

著者の本書の他に聞ふたる目的はこれにて分明だ。朝鮮問題を研究し統治の將來に努慮を拂はる大方君子が本書を以て一種の側面的參考資料として所有備へらるるにおいては著者は望外の光榮と滿足とを感ずるといひ居るは決して自謙自讚ではない。

本書の著者は在鮮四年有餘半、次ぎのやうな自作の歌に盛られたる信念を以て政務にのぞんだ。

ますらをの淚と血とをそゝがなむながかぬ良は世にありとても
心して植ゑなむものは吳竹の直き道かも鶴の林に

本書の著者はかう書いて居る。……私は子供に對しては自分の說明の出來ない一種の力を自覺してゐる。どんな見知らない仔供の群に飛び込んでも直ぐ仲善い友達となることの出來る自信があるのである……私は朝鮮に行つて日本でするやうに鮮童の群に飛び込んで……多くの場合に逃げ散するとも親しく近寄るものは少ない……私はかういつて歎じたことがある『鮮童淘に接しけれど容易に我になづかず而して我を懼る。頑是なかるべき兒童の頭腦にこの恐怖と猜疑の血を植付けたるは抑も誰人の罪ぞや。我はこの鮮童の心を得ての心と努力とを以て一般鮮人に捧げむかな』

著者の朝鮮及朝鮮人に臨みたる心の態度は大方これにて知れる、本

詞華集の意味

(中) 寺本喜一

最近英國においてマクス・ビヤボウムの辛辣なる戲畫を附して『剝製の梟』[The Stuffed Owl: An Anthology of Bad Verse, by Lewis and Lee] といふ皮肉なる惡詩詞華集が出版された。こゝに含まれてゐる意味は決して無意識のものでなき事、一見してそれと知られる。詞華集に對する價値はこれ位、有意識的であり批判的でなければならないのである。しかるに我國の詞華集は詞華集としての獨自の價値をもつてゐるものが何處にあつたであらうか。それは高々『詩神』や『眞言』が日本詩壇の尖端何人集といひ、或ひは新興詩人何人集と稱するが如き、無責任なる編者に何等の批判のなき拾集と何等選るものもないではないかと極言するもはゞからない所であらう。これらの事實は個人詩集を自ら編む場合においても同樣に見られる現象である。自らの詩に對してすら無意識であり、批判を持ち合せぬ詩人に、詞華集編纂の如き仕事を任せねばならない首はず率は寧ろ無謀に近きものがある。我國において無數に現はれる詩集そして詞華集は多くの場合それ自らの意味をもつてゐない。

私はこゝにアンソロジイの意味的の場合として文學史的意義をもたねばならない。これには詩壇の流派等を全く超越した、いはゆる詩人根性を全くすてた學者的良心にまたねばならない。この詞華集こそは時代の鏡をにぎるものであるから、最も完全に近き鏡の如きびしさと海の如き寛容とが、なくてはならない。この詞華集ではかなり時代を一貫したものをつかましめる要があるゆゑに、相當編纂にある時の距離を置かれねばならない

第二には詩壇における流派の集團的運動としての意味である。これは我國においては同人雜誌においてはなしとげられてゐる所であつて、日本においての詞華集としては第一の如き史的意味を有せず、極めて無意識な灰色存在の多いのが事實である。英米の寫象派のイマジスト、アンソロジイの如きはこれであらう。我國において、もこれらの有力なる詞華集が出るべきであらう。『詩と詩論』の一派が、やゝこれと類似の行動をとつた。

第三には編纂者が個人の資格で自らの好みに從つて編む詞華集の意味である。これは第一の史的意味とは違つた價値を有してくるであらう。編者が天才的であればあるだけ、そこに獨自な異色ある系統を生むであらう。たとへばロバート・ブリッヂズの『人の精神』の如き、或はアリス・メイネルの詞華集の如きであらう。

第四には先にあげた惡詩詞華集或は朝鮮詞華集（中村漁波林氏編の二冊本があつたが、充分なる効果をあげてゐない）の如き、或る特殊な系統のもとに拾集せんとするものである。この中にはもつと趣味的な意味をもつ詞華集をあげる事が出來る。たとへば民謠俚謠集、山のアンソロジイ、鳥のアンソロジイ、といつたものでしかしこれらは本來の批評文學的アンソロジイとは可成り意味の隔たつたものとなつてくる。

第五にはこゝに現在多く論ぜられるべき問題を殘してゐる年刊詩集の意味である。これは第一の史的詞華集の一蒐集をなすものであるが、自らに別種の意味をそなへてくるであらう。しかしその編纂の態度に對しては第一と何等變る所なき嚴正さを要求される。

さて私は今度詩人協會によつて編まれし一九三〇年詩集を心から讚ひたい。日本詩集が大正十五年以來廢せられて、こゝにともかくも權威ある詞華集の第一歩を踏みだしたことはまことに慶賀せられねばならない。しかもこの年刊詩集を一見するや、日本詩壇におけるが如き、猫も杓子もにそれにも盲へる無批評をみて、まことに失望せざるを得なきであつた。何等なすものなきのみである

アカデミー・フランセーの如き帝國美術院の如き時流に超越した（批評は如何にあるとも、いかに陳者があらうとも）存在が我が詩壇にあつてもいゝと私は思ふ。日本人位、假說といふ言葉を使用してゐる國民はない。英國の桂冠詩人は依然として桂冠詩人の師位を保持し、かつての脈流ひメエスフキールドはそれを諾々として受けてゐる。近世の大批評家マシュウ・アーノルドはアカデミーの必要を力說した。（批評論集參照）一九三〇年詩集を一瞥して詩壇を失望せしめるものは、詩壇自らである事を痛感せざるを得ない。我國における詩人協會が、アカデミーとならずして、誰がなるであらうか。しかも一九三〇年詩集に現はれた無批評を見るものは、誰が詩人協會にアカデミーの權威をゆるすであらうか。文藝家協會をして『詩と臉集』の如き人を誤らしめることを趨だしきもの、存在を許さすことも無理からぬであらう。

京日俳壇（五月集）（完）

臼田亞浪選

萬綠貫いて山の背さにしたしめり　京城　松澤京二
夜の川の涼々と街燈つらなれる　同
野茨にほつかり白い雲浮ぶる　同
霖雨何由の靑葉を見てばかり　同
藻の中に入りし蛙の腳見せて　咸興　森本ムツ
あたりまだ暖てみて白き花林檎　同
ポプラ街路こもごも光り夜となるや　同
アカシヤの夕べの匂ひかぶりけり　同
ゆかたゆかたがゆく街の夜の花賣り　京城　庄司鶴仙
夜に雁山からのうた聞ゆなり　同
子なき妻は派手好みにて瓶のばら　同
痩せ過ぎしゆかたの妻と街ゆきぬ　同
めがねの女灯に照られゆくばらの花　同

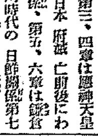
募るもの

課題『雜』

短歌　尾上柴舟先生選
川柳　井上劍花坊先生選
俳句　臼田亞浪先生選
詩　佐藤清先生選
民謠　編輯局選
童謠　同
俚歌　同

一人五句、五首、三篇以內のこと
用紙は絕對に原稿紙のこと
封皮に種別を明記のこと
原稿紙に住所氏名雅號記載のこと
締切每ノ末日のこと

新著推薦



曾我廼家五郎全集（一卷）『戀を忘れた女』他七篇が收められてある。彼の創作は奇想天外で人生味と笑の哲學をもつてゐる。悲劇とも喜劇ともつかない所に五郎の特色がある。本書は豫約で全十二卷裝幀は群靑ビロード銀箔模樣入りの華麗なもの挿入した數葉の舞臺寫眞が又珍らしく得難いものばかりである。菊判美本三百七十八頁（東京アルス、發行豫約）

肉體の惡魔（レエモン、ラディゲ著）本書はフランスで最も年少でアリヂイストであつたといふ神童少年レエモン、ラディゲの代表作である——文章は奇逸の貝殼にも似てゐる。美しく磨かれ光と眞珠のやうだがよく耳をすますがいゝ。そこにはそくそくとして海潮の響がきこえて來るではないか。これはジャン、コクトオがラディゲの作品を評した言葉である。『肉體の惡魔』は戰爭文學である。だがルマルクの戰爭文學とは月と星ほどの相違がある。ラディゲは天眞爛漫な魂のカメラに歐洲大戰を映した。戰爭を、女を、戀を、食糧を、筆は多少ぎこちないところはあるが恐ろしい程透明で徹底してゐる。紙型二百二十四頁（東京アルス發行定價一圓）

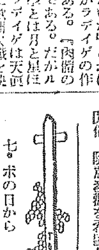
プロレタリア映畫運動の展望（新興映畫社編）理論、構成から運動から、今後發展途上にあるプロキノに關する諸々の論文を輯めたもので、筆者は佐々元十、岩崎昶、松崎、佐野碩、村田知義、岩崎昶、藏原惟人、松崎啓次、山內光、中島信、飯田出、並木晋作、上村修吉、小林多喜二、林田夫、高橋靑一、北川鐵夫等三十八篇の論文を映畫論、映畫運動論、映畫の國外情勢の三部に整理してある。四六判三百三十一頁（東京市下谷區上野櫻木町五大鳳閣書房發行一圓三十錢）

學藝界

◇土[illegible]氏　急性胃カタルのため、徹底的治療の必要から永樂町本田病院へ入院加療中

病中一首
病みて身はすでに久しく今日もまたみんみん蟬を聞きて居にけり

◇京人短歌大會　細井魚袋氏の歡迎歌會を八月二日午後一時から南米倉町京城俱樂部において開催、題項次の通り▲詠草締切一日までに京城太平通二ノ九〇眞人社宛送付のこと▲會費金五十錢當日持參のこと▲宿題短歌その他、なほ當日は現代歌壇雜誌展覽會を開催、閲覽を希望してゐる

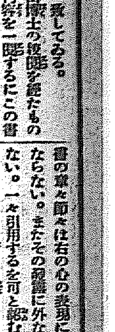


七ポの日から

◇七月三十一日　今日で七ポの日から第四月に入る。長沙の共產軍が勞工政府樹立を聲明、紅の國の本家ロシアとの聯絡を網領に揭ぐ、ソコデ『萬支の勞働者よ、團結せよ』とナ

◇支那といふ國には政府が幾つあれば間に合ふのかナアといひたくなる。これではイギリスだつて威海衞を眞前目に返附する氣になれなかつたのも無理がないのかも知れない

◇新興品の文字が使はれる、新興藝術、新興文學、新興映畫、等々。其他『プロレタリア』で『新興』が砂利のやうにゴロゴロ轉がつてることに不思議がないワケだ



貞洞石楠會（京城京二報）

小海老を軒車くら なよだち　白林
雨雲の低くなり來る夏木立　敏子
漏蓮の月のすごさよ夕立は　龍線
籠りけの蛍來てゐる夕立哉　鶴仙
夕立やたゞ草たたはは雨たた　榮子
夕立のあと霞み暮るる道の色　京二
浪の穗が光りて夕立けり　[illegible]

雙葉石楠會（開城南掖發）

むせび來て梅雨晴れや日をよせてゐる夏の菊　正二
夏の菊庭石が露に濡れてゐる　信天
夏菊や夕日に映えて寢らせす　政文
團扇かゝく冠ひて夜更けた　雪庭
何語らひてゐる人や遊幽團　素直
沈む日のあかき團扇の風ばか　重友
　雨孫

何かそれ位で美しくなるでせうか?
宮內省御用品シャイノール

不景氣の時は新商品を利用して大いに活動して下さい

昨年秋から本年春にかけて盛んに賣出されてゐるシャイノールを御存じですか。東京大阪の一流商店を初め全國各都市の有名商店に販賣されてゐる極めて用途の廣い家庭必要品です。和洋家具類自動車等の御手入れに今迄はガラス磨き金屬磨き或はつやふきを別々にお用ひでしたがもはや時代遲れの樣になりました。シャイノールがそれ等の總ての用途に萬能的に具備して居ますからシャイノールは非常に便利です。只軟かな布片、綿ネル、脫脂ガーゼ等に少許宛浸ませて拭いて頂けば其れでよろしいのです。

漆塗やニス塗の物のシミはたやすく取れ辨當、必要無い樣に艶々と鏡の樣に成ります。又ガラス鏡は汚れがとれる許りでなく金屬類はクモリ止めともなり錆を無くサビドメとなりますから何時迄も新品同樣の光澤を保ちます。

されば宮內省御用品として多數御買上げの光榮を有する事に依ても立證されます。

△販賣御希望の方は御申越し次第特約店規定書を差上げます尙ほ各地方に特約店を募集致します。

今回廣く本品を普及宣傳の爲め各地樂器店和洋家具店等にも販賣されて居りますが萬一無き時は左記本舖宛御申越し次第郵送申上げます。

宮內省御用品　簡易液シャイノール

	定價	書留小包料
大瓶	貳圓一拾錢	六拾錢
中瓶	壹圓參拾錢	五拾九錢
小瓶	七拾錢	四拾錢
チューブ入	七拾五錢	四拾五錢
試用瓶	參拾錢	四拾五錢
見本瓶	送料共	

詳細なるカタログはハガキにて御申越し次第郵呈致します

大阪市東成區鶴橋山通五丁目　シャイノール本舖　電話南六一三八番　振替大阪五一八五三番

特約店　京城府旭町壹丁目　神崎此助商店　電話本局七八〇　振替京城七九四九

病ー祟

原因がわかる　難病がなほる

けふまで醫藥の效がないから、もう病は治らぬものと、思ひきめるは早計であります、迂闊にしてゐるが、難病の中には、普通では、わからぬ神祕の原因があつて、これを除いた爲めに、不治とされた難病が、不思議にスラスラと治つた例は數ほど澤山あります

▲院主の有名な靈示は、この奇蹟をつぎからつぎへと現はして、多數の難病を全治します

因みに、院主は病者の書く一の字で、病の原因をピタリとあててドンナ病苦も、スグ止める不思議の祕法と病の根切を靈示します

注意（近時いかがはしいニセモノが各地に出來ましたから御注意下さい）

大阪道頓堀戎橋　**不動院**

御問合の際は京城日報愛讀者と御記入下さい

用へば用ふほど　愈々その眞價の分る

◯ミツワ石鹸

事實が語る此賣行

品質が特に優れて居て　而も　お廉いからです　加之に　三倍以上も永保するのですから　◯ミツワ石鹸　こそは眞箇に　お廉い石鹸で　あります　されば　こそ——

この良質の石鹸をよく此廉價にて提供できますのも、大量生産の結果、卽ち、偏へに各位御愛用の賜物に外ならず、厚く御禮を申上げます

不斷の品質向上の爲め日夜化學的研究に盡くさるる主要なる技術家諸氏　理學博士　小平　氏　藥學士　[illegible]　農學士　河村正[illegible]氏　工學士　三原久次郎氏　工學士　野中正夫氏

本舖　東京　◯丸見屋商店

みどりカメラ

誰でもスグ寫せる寫眞機

暗室不要　極めて取扱ひ簡單　學生諸君の光學研究資料として理想的な寫眞機

宣傳中特價壹圓（附屬材料一式共）

前金送料三十錢代金引換拾錢增　說明書入用の御方は郵券二錢封入御申越下さい

釜山府辨天町一丁目　朝鮮代理店　賣捌元　山崎寫眞機店　電話一二七五番　振替釜山一九九八

（販賣店募集）

ライオン印作業服

堅牢廉價優美（好評卽賣）店員も職工も農夫も働くに最も此服に限る。卸小賣、通信販賣（カタログ進呈）

京城錦町　ユニオン商會

京城黃金町三丁目永樂町通り

內科　小兒科　**本田病院**

入院隨意　往診ハ可成午前中ニ御申込ミヲ願ヒマス

普通病室　特別病室　病院用電話本局二四四三番　自宅用電話本局一九〇番　振替京城二三一八番

文化夜具入

値下斷行

京城本町一丁目　製造販賣　**高木鞄店**　電話本局二三四番

（外に三木綿帯付あり附きの分は各々二圓上り）

（地方の御注文は代金引替にて送ります）

八月　葉月　雁來月

暑さ。キャムピング節が本格にはじまる。殊に野球熱が最高潮に達する。内地では大朝主催、甲子園における全國中等學校野球戰が開かれる。朝鮮ではわが社の全鮮野球争覇戰が野球ファンの胸を湧かすであらう。

氣節　立秋　八日　午後三時五十八分

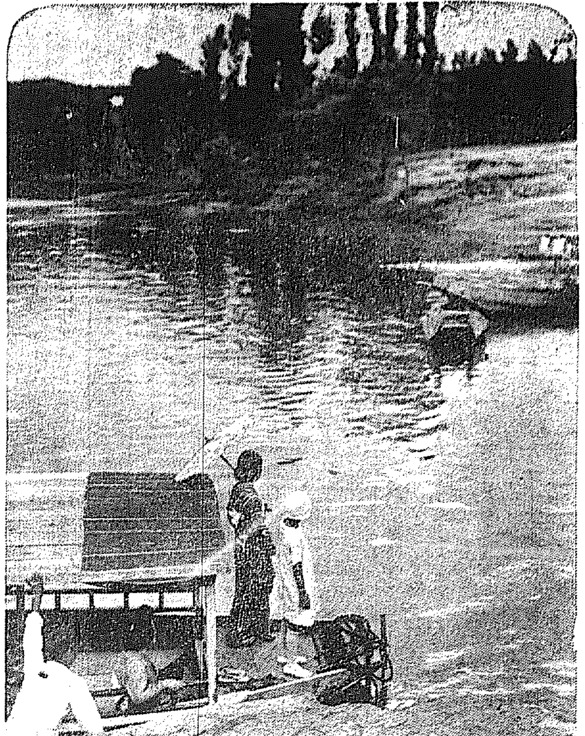
月齡　日出　廿四日　午前六時二十七分　上弦一日、滿月九日、下弦十七日、新月廿四日、上弦卅一日

行事
一日　夏の節句、林間學校開始
四日　北野天満宮祭
七日　土用二の丑
十日　西鶴忌、盆會(天王寺)
十三日　天子神社祭
十六日　大文字火(京都如意ケ嶽)
十八日　堀の内妙法寺千部會
十九日　鎌倉圓覺寺寶物曝涼
廿三日　鎌倉建長寺開山忌、楊…
廿六日　富士吉田口鎭火大祭
卅日　…記念日

時好
季寄(時令)　初嵐、稻妻、鈴蟲、松蟲、下り鮎、(花卉)蓮、秋海棠、朝顔、女郎花、夏菊、萩、桔梗、鷄頭、(食品)烏賊、鯛、鯰、新甘藷、南瓜、冬瓜
內趣　納涼會、川狩せ、水遊び、桃、梨、栗果樹類花卉類の手入、大根の播種

◇長崎の夏汁の家の庭の…の庭風を思ふ夏の夕ぐれ　吉井勇
◇この池の睡蓮咲けりまはり道少しのことを人は來ぬかも　川田順
◇月の出も萬近かるべし鮎釣る沼の面しろく水明りせり　若林健二
◇矢車の花のしをれをさびしみつ君と向ひて何を話せし　池田まもる
◇ 裸の女となり今ぞ今ざんぶりと水をかぶりけるかな　岡本かの子
◇わそべりて鋼打つ人や夏氷し　水巴
◇叱られてばかりゐる子や夏休み　渓舟
◇絲瓜棚の月は秋めく浴衣かな　竹の花
◇虫干しの家見通しや京はづれ　玉兎
◇石の上にいつもとかげや土用秋しげる

渡し場



馬賊と市街戰
日本婦人一名即死　賊五名を射殺す

【奉天特電】三十日午後九時頃郭家店附屬地の支那人商店に七人組の馬賊押入り家人を土人質を拉致して引揚げ中巡邏中の岡田巡査がこれを發見し賊と交戰、憲兵隊の應援を得て活動寫眞その儘の市街戰を演じ馬賊五名を射殺二名を逮捕した、交戰の際通行中の日本婦人一名流彈のため即死一名負傷支那人にも負傷者があつた

正式の　離婚ではない　また夫のもとに歸るかも知れぬ　永井愛子語る

【長春特電】問題の永井清治氏夫人愛子(もと高島愛子)は三十一日朝六時四十分長春着同八時半發朝鮮經由內地に向つたが、思ひの外快活元氣にて記者に語る「種々の噂があるやうですが、別に正式離婚して來たわけではなく、單に

病氣療養

の一時歸國にすぎません、尤も一時は病氣の加減と永井の性質をよく諒解し得なかつた時は、いろいろ思ひまどつたこともあるが、ハルビンに別府滯在の間に充分反省し、でき思ひつめた感情もしつくり落ちつきもできました、勿論病氣快癒すれば永井の方へ歸るつもりであります、永井も私よりおやまつてやれば、快よく迎へて呉れることゝ信じます。私が見にだした手紙中、或は

多少過激

なことを書いたかも知れませぬが、何分極度のホームシックとヒステリーに陷されてゐた際、遂に興奮しないことまで書いたかも知れませんが、それを問題にされてはこまります、大體永井はヌーボー式な人であり殊にあの年まで結婚しなかつた關係上、女に對する扱ひ方を知らない點のある事はやむを得ぬ事でせう。併し私を虐待しお小使も與れず

監禁同樣

の扱ひをしたなどとは、全く譏謗にすぎません、兎も角、下ノ關に歸り父ともよく相談の上、今後の方針を立てるつもりです」と語つたが、その言葉の裏にはベルリン出發當時のかたい決心も次第にやはらぎつゝある樣子にみえる(寫眞は元の高島愛子)

順調に　航行中　目的地到着は卅一日夜か

【セントヒューバート(ユーボック)卅日發電】英飛行船アール一〇〇號はその後順調に航行し三十日午後四時(グリニッヂ時間)にはノヴァスコシアのベルアイルを距る六百哩の海上を飛行中であるが、カナダ沿岸通過は三十一日午前八時(グリーニッチ時間)の豫定で目的地たる當地着は三十一日夜となる模樣で、同機は三十日左のメッセーヂを當地に寄せた　アイルランド通過以來本日始めて洋上に船を見た乘組員頗る元氣船も頗る好調目下洋上二千五百呎の上卒雲の上を飛行中であるが平穩、速度は六十哩である

新義州酷暑

【新義州特電】新義州における卅一日午後三時の屋外氣溫は百八度を示し屋內ですら九十五度を下るところなき有樣に人々は惱まされてゐるこの如き酷暑は稀である

海軍機　沈沒す　三名行方不明

【館山電報】館山灣を中心に戰技訓練中の聯合艦隊所屬特務艦能登呂搭載飛行機第一號を肥後二等兵曹操縱、神久鐵四郎中尉、西ヶ浦…飛行隊長小野虎太郎少佐同乘で卅一日午前飛行中、須崎沖の上空で發動機の故障から墜落沈沒、乘組員は生死不明

日出小學校の四年生
月尾島で溺死を遂ぐ　干潟の澪に落ち込んで　遞信技師佐々木仁氏の令息

【仁川電話】京城大和町三丁目遞信局工務課技師佐々木仁氏夫人德子さんは長女榮子(一七)長男日出小學校四年生一郎(一〇)二男、三男及女中一人の家族づれで三十一日午後零時十四分着汽車で來仁月尾島燈臺所の裏にある遊園アセチリンガス工場の裏手の干潟に遊び午後七時頃の干潮時に姉榮子が、落つき當分投網の豫定であつた長男一郎外友人數名とガス工場前の干潟に遊んでゐる中、一郎は過つて澪にすべりこんだので姉榮子は驚いて一郎の身體を抱へて引きあげんとしたが思ふ樣にならず大聲で救ひを求める中、一郎は潮の中に姿を沒してしまつた急報に接した仁川水上署では直ちに警備船を、海事出張所では關井丸の機關を出して搜査をつゞけてゐるが、午後九時卅分頃滿潮で潮は刻々增加し午後九時に到るも死體は發見されない(寫眞は溺死の一郎君)

死體發見さる　混雜の佐々木氏宅に　仁川からの電話

留守宅の森氏と對談してゐると間もなく隣家の馬場理氏の夫人が驅け込んで來る「貝谷目の用小學校から電話があつたんですが……お坊ちやんが行方不明になつたんですつてね……と息せききつてる……と續いて外國郵便の高島電話局長が忙しく入つて來た。續いて假局長夫人……としつきりなしの電話で佐々木氏宅は大混雜、弟さんはいづれも一郎君が行方不明か溺死か判然せぬので萬一の望みをつないでみんな祈るやうな氣持で仁川からの知らせを待つてゐるうち九時十六分頃仁川電話局から假局長宅に「月尾島の下の石のところで屍體があがつた」と電話で知らせがあつたと馬場夫人がもたらして來る一同の顏には見る〳〵落膽の色が流れて混雜の應接間は暗い空氣に殺たつた

主人は　出張中　留守居森氏　驚いて語る

佐々木一郎君の不幸をもたらして大和町三丁目遞信局技師佐々木仁氏の宅を訪へば宅には主人は數日前から元山に出張中で今一日晩歸城のはずで留守居の同鄕人森氏夫婦が打驚きながら「それはほんとうですか」となか〳〵に信ずる事が出來ないもの、如く「御主人は元山に出張中ですし、奧さんは今日(卅一日)十一時の汽車で四人のお子さんをつれて出かけました二週間位の避暑豫定で行かれたので弱などは長男の一郎さんは大變な元氣で大喜びにはしやいで行きましたのにこんな知らせをうけるとは……まだ仁川の奧さんから何の知らせもありません……一體どうして行方不明になつたんでせう」

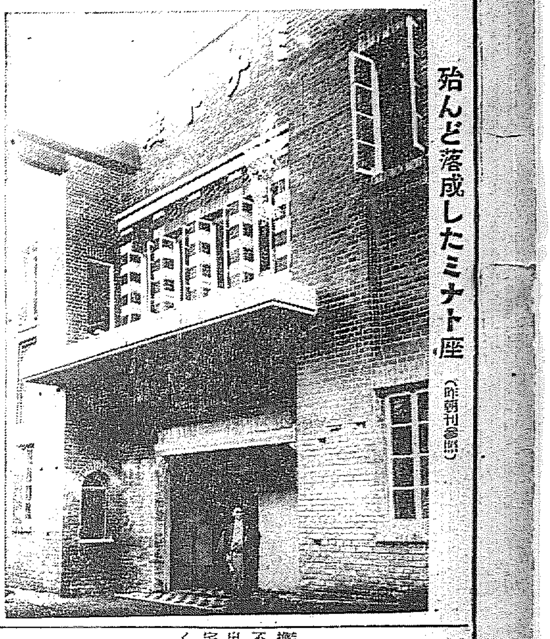
學校では　優等生　岡本訓導語る

擔任の先生の岡本友一氏は敵へ子の不幸を知るや講習所から早速日の出小學校に驅けつけ直ちに佐々木宅を訪れるとともに記者に左の如く語つた「實に惜しいことを致しました一年から五年まで成績良く優等でした、勉强の出來る上に運動家で五年級のキャッチャーとして毎日マスクをつけて野球練習をしてゐました。殊に算術と圖畫が得意でした。雨天で戶外體操の出來ぬ折や晝食の時などの話の會には自らよく壇上に立つて昔話や童話をしました、これがいつも上手でみんなからきまつたやうに大喝采をうけてゐました、それがもうみることも聞くことも出來なくなりましたのです。かへす〴〵も殘念なことで御兩親の嘆きも慰めやうがありません。校長は元山に避暑中なので早速電報でなりお知らせしやうと思つてゐます」

五大百貨店推奬の　家庭淸涼着

見るからに凉しい大流行の家庭淸涼着の作方を發表した婦人倶樂部八月號は目下引張り凧の賣行だと

殆んど落成したミナト座　(昨朝刊參照)



秋のリーグに備へる　烈々たる鬪志
第二黄金時代の偉力　立教の來征迫る

立教は遠征ぎらひのチームである、野球部創立以來遠征したのは滿洲二回(二回目の時に來鮮した)臺灣一回、北海道一回で、總て東京以外長崎の自校グラウンドで練習してゐた、それが今回朝鮮へ來るやうになつたのは、今秋立教のラグビーチームが來鮮し、朝鮮が非常な好印象を與へたのと、立教野球部の先輩が、京城で奉職した、しかも好結果を示してゐるので、今秋のリーグ戰に備へるため、朝鮮において練習マッチといふことにもなつたのである。由來遠征といふことは金澤の自校がなくては出來ぬものである。しかも朝鮮內の强いチームは、すでに內地でも强いことを認められ立教チームもよくそれを知つてゐるのである、立教の來征は立教チームの練習にもなり、將又半島野球界に貢獻する所も有ると思ふ相當の結果を收めるものと見られてゐる

◇

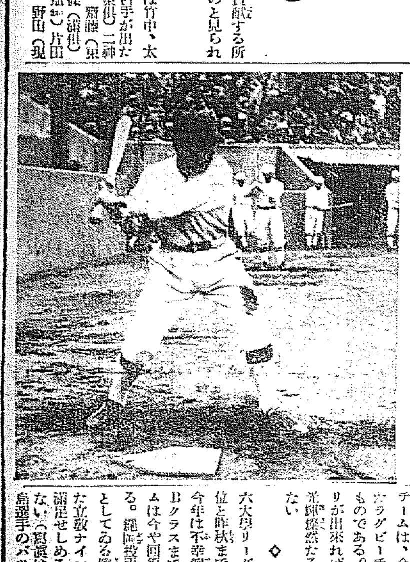
立教の黄金時代といへば竹中、太田時代であるが其時も名手が出た竹中(滿倶)永田(東倶)齋藤(東倶)原(宇治山田)南條(滿倶)市村(東倶)鈴木(殖銀)早速(殖銀)片田(?)野田(現監督)など早慶のそれに劣らぬ名選手を出してゐるが、今の三浦、中島、山城、小笠原、關口、西瀬、國友君等の如く揃つたことはない、早慶に手をつけた今年は、竹中時代についぐ第二の黄金時代なのである。秋のリーグ戰を控ての立教チームを見ることは秋のリーグを最も興味深からしむるものである

◇

立教の歷史は新らしい。早大の名監督飛田忠順氏が早大をやめて立教チームをコーチして現在の根底をつくつたのであるが、數千名を擁する他の大學に比べて、僅に千五百の立教ボーイが組織する野球チームは、今年黄金時代を演出しラグビーチームの如く優れたるものである。恐らく今一層ファンがりが出來ればラグビーチームより光輝燦然たるものが出來るに違ひない

◇

六大學リーグ中第二位若しくは三位を昨秋までAクラスにゐたのが今年は不幸敗けて前年振るはず、Bクラスまで慘落した、立教チームは今や回復に燃えてゐる秋である。鋼島投手は最後の華をかざらうとしてゐる際である、鬪志に燃えた立教ナインは半島でもファンを滿足せしめる快戰を演ずるに違ひない(寫眞は立教のスラッガー中島選手のバッティング)



明二日から　京日キャムプ村
會員は今一日夜出發　—九時半までに京城驛へ集合—

讀者には理想的の海水浴場元山松濤園における第四回京日キャムプ村はいよ〳〵二日より開かれるが、會員は一日夜九時半までに京城驛へ集合、本社員の指示を受けられたい。汽車賃は往復二割引で大人四圓九十二錢、小兒(滿十二歲以下)二圓四十六錢、學生四圓二十二錢(學生割引證明書を要します)各自に購求して下さい。服裝は輕便に、携帶品は毛布、オーバーセーター、寢間着、小田原提灯、ロウソク、マッチ、手拭、海水浴衣、ナイフ、飯盒、アルミ小鍋、茶碗、箸等の簡易炊事具、鋏、メンソラ、文房具、石鹸等をお忘れなく。なほ鐵道局はこの愉快な催しに賛同してキャムプ五十張を會員のため無料提供し、また鐵道局旅館から松濤園中の好評御六十三棟を無料貸與する

一件書類と共に　檢事局へ送らる　千代田生命背任事件

被保險者の早期死亡に端を發して保險契約問題から告發された千代田生命保險相互會社京城支部長氏志保險、社醫中川三次郎、徵集課長、京川昌夫、集金係伊東淸之助、京城醫師金東賀の諸氏は既報の如く鍾路署高等係の手で取調べを進めてゐたが三十日取調べを完了し一件書類を檢事局に送るに至りこゝに事件はいよ〳〵檢事局によつて審理されることゝなつたが、これは單に一保險會社の問題に止まらずこの事件の審理進捗によつては廣く一般保險會社に甚大な影響を與へることになるので審理如何は各方面から注目されてゐる

即ち生命保險會社の責任者(社員)が保險契約勸誘に際し被保險者が既往症をもつてゐるに當りながら契約を果し被保險者が早期死亡した場合責任者は刑法の不法の利益を他人に得せしめたといふ點から……果して背任罪が成立するや否や……この興味ある問題の解決が與へられるわけである、尚告發者は社醫中川氏が被保險者に既往症あるを知りながら勸誘に心はやつて契約をなした如く訴へ出てゐるが東賀社醫中川氏は既往症あるを全く知らなかつた模樣で完全なりとなした如く訴へ出てゐるが本社との問合せによる事務取扱の遲延から金東賀氏に再診斷書の作成をなしてもらつたに際し偶々金東賀が文書僞造罪となつて告發されてゐるのを氣の毒がつてゐる

第四日(卅一日)　8—2　龍中快勝　全州高普敗る

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
龍中	0	3	1	1	1	2	0	0		8
全州(先)	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2

全州高普對龍山中學の試合は午後二時二十分から擧行、審判主井(球)倉田、長曾我部(壘)三氏、全州先攻、二回全州一點を取れば龍中三點二回以後九回まで全州無點に反し龍中は三回一點、四回一點、五回一點と合計六點、六回全州一點を加へ二點となればその裏龍中二點を加へそのまゝ兩軍入らず結局八對二で龍中快捷した、閉戰午後五時四十五分

試合時間　二時間廿五分

龍山中學　伊藤、稻長、有岡、和氣、野藤田、逸川、馬木、田澤、澤谷、賀
7 4 5 1 9 2 6 3 8
30 8 8 3 8 9 8 9 3 (要點、打打、振死、盜壘、犧打、安打、三振、四球、盜壘、失策、殘壘)
34 2 8 0 ッ 5 4 11 2

全州高普(先攻)　野文、野木、田山、田、柄下、呂、白、蔡、河宋、牧中、敷劉、池貝、奇竹、鄭
5 2 7 1 6 4 3 9 9

▲二壘打　長谷川、中本
▲盜投、中本二▲逸球宋一
▲併殺、龍中一

けふの番組　準決勝戰

大朝主催中等校野球朝鮮豫選準決勝戰は一日京城運動場で擧行するが組合せ左の如し
正午から　大邱商業對京城商業
午後四時から　仁川商業對龍山中學

廿浦は　十萬圓起債　自力で復舊を計る

先般の暴風雨で組合員の漁船の損壞だけでも十六萬圓といはれてゐる慶南統營郡廿浦の漁業組合は取り敢へず十萬圓の起債で出來るだけの復舊を自らでなすことになり組合長龍野氏は三十日來鮮當局を訪問起債斡旋方を懇請した(大邱)

拓殖博に出品

來る八月十一日より同卅一日迄二十日間名古屋拓殖博覽會が名古屋市松坂屋において名古屋新聞主催の下に拓務省其他後援で開催されるが、總督府からも金剛山のパノラマ、同模型二十枚を出品して場內を飾り、これに朝鮮重要物産を配して大いに朝鮮の宣傳をする事となつた

人蔘湯

鍾路署の長い階段をのぼつて行くつきあたりに▲吉野高等主任が砂を嚙んだやうな無愛嬌でくすぶつてゐる▲やあ……やあ……暑いですね……暑いですね……何の張合もないお方だ▲それがいつになく事件發表ときたので記者一同これはちよとおかしいと思つてゐると吉野さん▲けさだよ巡査講習所前の電柱に檄文を貼つた奴があるんだ▲獨立〇〇と書いてあつたといふ▲一同やつきとなつて尋ねると吉野さんゆつくりと落着きながら▲それが新聞の號外活字を四つ連ねたより小さかつた▲ひよつとすると萬年筆でもかつた少年が電柱に貼られた紙に▲偶々思ひかけなくかいたペンだめしかも知れんで……▲涼しい顏で言ふので一同ギヤフン

第四拾四回決算公告　(昭和五年六月卅日現在)

貸借對照表
資産ノ部　未拂込資本金、營業用財産、建設未決算勘定、作業用品、諸物品、有價證券、貸付金、保證金、預金、現金、計　［金額 illegible］
負債ノ部　資本金、法定積立金、特別積立金、借入金、社債、支拂手形、未拂金、前受金、保證金、當期利益金、計　［金額 illegible］
損益計算書　收入ノ部、支出ノ部　［金額 illegible］
利益金處分　法定積立金、特別積立金、役員賞與金、株主配當金、後期繰越金　［金額 illegible］

昭和五年七月
東京市麴町區丸ノ內二丁目二番地
京城電氣株式會社
取締役社長　大橋新太郎　專務取締役　武者鍊三　常務取締役　中屋兵衞　取締役　山口太兵衞　取締役　木村倉之助　取締役　吉岡重實　取締役　白石基吉　監査役　富田儀作　監査役　高島信吉　監査役　齊藤六平

振替貯金小切手紛失廣告
一、金八千圓　一、金四百圓
右昭和五年七月二十一日仁川朝鮮殖産銀行振出朝鮮殖産銀行宛ニ付無效トス
昭和五年七月三十一日　京城朝鮮殖産銀行

大蒜糖衣錠　芳香アルリー　各地有名藥店へ
大分縣東國東郡安岐町　電話安岐八番　安岐藥草院

昭和の珍發明　木馬が歩く

異の動く木馬
機械も車もない一ツ木馬！乗つて足で歩る…坊ちやんの方が必ず…
特約代理店　一台一圓八十錢
貨物見本　東京市神田區…　M.A.式木馬製作所　曙進社
不正品が出來ました御注意…

スヱヒロランプ　三菱乾電池　三菱馬ランプ　菱ヱムソケット　(早速鎔型)　大阪西區…　上牧電機商店

お引越荷は　ヤマサ　親切丁寧低廉　京城驛前　電話本局一六一八番

天下一品
純粋の米酢はカクホシ酢に於て始めて味はれます
カクホシ酢
尾道市大久保町
醸造元　尾道造酢株式會社

ちゝの大妙藥　家傳名方　乳の膏藥
乳の腫れ其他腫物の特効藥
御申込の際は振替又は爲替にて御送金次第送藥致します(定價廿錢・卅錢・五十錢)
特約店御相談に應じます
製造元　岡島豊安堂　電話六六番・振替京城一一八九二番

巡査試驗
巡査志願者は本會の編纂せる講座により獨習すべし…全國試驗問題同封…東京池袋一〇九八日本修文協會

毛生藥
▲メデカル療法無代進呈
毛生藥は世の中に澤山あるが未だ薬效に効果のない水の様な藥ばかり…

不動産競賣公告
左記ノ不動産ヲ昭和五年八月十八日午前十時當院ニ於テ入札ノ方法ニ依リ競賣ス…
京城地方法院

京日案內
看護　婦見習採用　志願者は本人來院の事　佐藤內科醫院
暖房　…工事設計施工…杉山製作所
貸家　…
讓カ　…
讓店　…
仲居　…
恩給　…
公債　…佐野商店
ほね　つぎ　…
貸室　…ビルチング
シボ　…
外務　…
恩給　…
南京　虫にモリス
特別案內
希望社友に告ぐ　八月三日の星天修養會に限り…京城府聯盟
京城肛門病院
淋疾黴毒　ぢ　疾　塩井醫院

戀愛黑點

(137)　山本不如丘　挿畫　嶺田弘

幾を親ふ妹（九）

幹子は森が十分に感傷的になつたのを認めて思ひきつて云つた。

『先生にお目にかゝつて私ふと思ひつきましたのですが、姉は先生のおつしやる事ならば、きつと耳を傾けると私思ひます。御迷惑でも御逢ひ下さつて忠告してやつて下さいませんか』

幹子がいふより前に森はその事を心に考へて居た。森も郷子が自分に對して特別な感情を持つて居たのは知つて居た。今の郷子の荒んだ心をさましてやるのに、自分は相當な力があるだらうと森は信じて居るのだ。だが口ではさうは云へなかつた。

『私でいゝでせうか』

幹子は森の心を見抜いて居た。

『先生でなくては姉は駄目なのですもの姉は先生が外國へ行つておしまひになつたから、ヤケになり始めたのですわ。姉は先生に熱戀したんです』

幹子が思ひきつてかう云つてしまふと、森は流石に擽ぐつたい氣もしなかつた。幹子の云ふ事をそのまゝに受け入れて郷子さんに聞いて見なくては分らない事ですが、とにかく一度お目にかゝつて見ませう』

『どうかお願ひします』

『承知しました代々木でしたね』

『はい、姉はその山路といふ人とよく出歩きますから、先に手紙を出して下さつてからにお願ひします。來いと先生がおつしやれば來るでせうし……』

『さア、それは知つていけないでせう。明日でも私突然お訪ねして見ませう』

『では何分お願ひ致します。』

幹子はすつかり安心して歸るつもりで椅子を立つた。

『一寸お待ち下さい、幹子さん』

森は幹子をとめた。そしてしばらく躊躇した後云つた。

『失禮な事ですが、郷子さんにお目にかゝる前に豫備知識として伺つて置きたいのですが、高山さんとは……』

森もそれから先は云へなかつた。

二人はしばらく默つて向ひあつてゐた。森は高山からすべてを聞かされてゐたが高山が四目の女と同棲してゐるのを知つてゐたので幾分高山と郷子との仲は半信半疑でゐた。高山は日本へ歸りたくないので、特に郷子を恐ろしい人として話してゐるのではないかとも思つてゐた。實際森の知つてゐる郷子はそんな事をする人ではなかつたのだ。

幹子は今は山路と郷子との仲をさくのが第一の目的だつた。森が郷子に逢ふだけでも、郷子の心は可なりか淨されると信じて居たが、高山との事は今は幹子には問題でなかつたのだ。

幹子は一時狼狽したが大勇猛心を奮ひ起した。

『高山と姉の仲ですか。それは私の口からは何とも申せません。御想像におまかせ致します』

幹子は本當の事を云ひたかつたが、それを自分の口から云ふ方がいゝかどうか見當がつかなかつた

『さうですか、ではそれは郷子さんに伺ひませう』

幹子は森の膝を强くするために云つた。

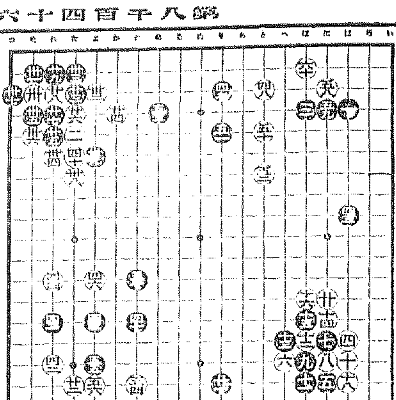
『姉は先生のお話で初めた稽古やめてしまつたのです。そして舞踏の道を選んで行くのです』

『舞踏やめておしまひになつたのですか』

森は絶望してためいきを洩らして引込んでしまつた。幹子はすでに後悔が出來た樣に心が輕くなつて來た。

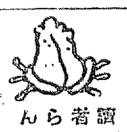
圍棋新局（三）

先相先番　小杉丁（四段）　白番　細川鑑治（四段）



四十一	れ十四
四十二	よ十四
四十三	り三
四十四	を四
四十五	ぬ十二
四十六	れ十六
四十七	よ十二
四十八	と五
四十九	わ十七
五十	に三
五十一	は九
五十二	わ十四
五十三	り五
五十四	よ十六
五十五	に四
五十六	れ十二
五十七	と三
五十八	と七
五十九	よ十七
六十	ほ二

讀者から



▲京龍の醫師會では物價下落の大勢に順應して藥價の値下をするさうだが、時間制をことに結構な事しあはせである、しかしこの際に斷然決定も當は內科だけで、外科の手術料は反對に値上をするさうだ、如何に平常い外科醫とはいへ極度に窮迫してゐる國民の痛苦を無視して法外な値上のメスをふるはれては堪らない。外科醫は患者の要求を拒否する（へマスイ醫）▲三十日朝刊にある『本屋の不當利得』の記事當然なことだ、先年も一時問題になつたが、某々有力書店の反對のために立消になつた、むしろこんなことが問題にならないのが不思議でたまらない。その上教科書販賣店の不遜なるは勿論、曰く書籍の不人情、曰く賣數物の說逆・製本、日く會計のウサン臭々余りに彼等の横暴は目にあまるものがある。萬事に合理化の今日これはあまりに不合理千萬なことである一つ先年大郎ドにあらはれた樣な本屋さんは出ないもんか購買者の吾人も一つ大に輿論をつくらうではないか（本屋のついでに圖書館も先日某氏の言の如く各館各特色あるコレクションを是非實行してもらひたいものだ（T.B生）▲高野山プールで前後十數回に亘つて窃盜をはたらいた靑年がある、まる裸にして置いてせしめるのだから世話はないわけ、頭は上かつたが分別は惡かつた（准盜）▲飲食店やカフエーではアマイ男にカライ御酒を飲ませてしこたまはつて居たことが分つたので世間が口をスッパクして噂き立てゝゐる、そこで警察がシブイ取締りをするさうだ（茶人）▲コールターの拭方先づ揮油或は揮油で拭き取り次に揮發油でふき取る長くなつてゐたら暫く油を浸す樣にして置いて（シンサリー）▲卅日の本町スミ子様一圓御三四番御前町一九九有野）▲私は來宅御面談したし（電話本局一七）▲コノハナ會の住所及入會規定詳細承知致し度（京城支部所在地）御住所承はりたし（T生）▲清道研究雜誌『半島』京城支部所在地なから本紙を通じて御教へ下さい（悲報生）▲畫家臥牛小原武陵の死來訪問ですがどなたか東京の住所承はりたし（一讀者）▲外人の家庭へ女中として日本人ですが御心當りはありませんか（高橋生）▲廿九日午後七時頃、鍛冶ダラツンドより京城方面の歸途に一匹（洋犬〔ポインター種〕）を拾ひました〔あります〕心當りの方は（大和町二丁目官舍入口交番へ屆けてあります（大和町生）▲二十四の女何かお使ひ下さい（吳女）▲先年巡査部長八丁目驛前所長をして居られました生島様の御消息承りたし（愛山南町八四田中方消存情助）

今日の新刊

（京城局調べ）

▲朝文部　朝鮮の無盡（旬刊）▲尾崎陶太郎▲首線時代（一週號）▲吉村四郎▲小池須雄▲東城（七月號）▲土井常次郎▲朝鮮總督府報（一九八號）大平多助▲DKニユース（第二號）▲朝鮮總督府報（一九八號）柳田利平▲朝鮮日報（一九八號）▲京畿道報（八七號）▲米井三郎▲大田實業（二二七號）

出版界

▼ぬかご（八月）俳誌、東京市丸ノ內二ノ一　東京市牛込▼早稻田學報（七月）東京市牛込區早稻田大學校友會▼現代の婦人（八月）東京市麴町區上六番町七その社十錢

中央館

マキノ帝キネ　▲三十一日封切、天下無敵內容本位への各方面の傑作、愛國の熱血の獨特の提供、ユニヴァーサル・ジュエル特作品（原名ゼ・シエークダウン）主演　チャールス・コーリー・ロージャース氏、ウイリアム・ワイラー氏、パーバラ・ケント嬢、帝國キネマ撮影所時代劇傑作品

大正館

石門捕物帳 送り狼　全六巻　マキノプロ現代劇　賣川延松、嵐良之介、千葉香子

南極に立つ女　全八巻　原作　三上於菟吉　監督　三枝源次郎　砂田駒子、津村博、荒木忍

嫁とり根氣比べ　全五巻　蒲田撮影所特作現代映畫　齋藤寅次郎監督作品　吉川満子、坂本武、柳田奨

三十日より封切　大評判　ユニヴァーサル映畫　天空のカウボーイ（原名 飛行カウボーイ）　フートギブスン氏主演　六巻

喜樂館

日活新撰　荒木又右衛門　伊賀越　全十巻

天晴れ三太　全八巻

東亞俱樂部

幕末浪人組　全十巻

唐人お吉　全十一巻

地上に愛あり　大井正夫主演

警告

京城府內に紛らはしきニセ藥を賣る店あり御買取の際は必ず末尾記載の有田ドラッグ專賣所にて御買取あれ。

御買取の際箱並に藥に販賣元

本舖 大阪內本町二　發賣元 大阪心齋橋南詰　東京日本橋通三　『有田ドラッグ』　『有田音松鑑製』　この文字無きものはニセ物なり

有田ドラッグ商會主　有田音松

だまされるな　淋病の檢査法

素人で出來る新發見の種々の手段

淋病には新發見の注射藥だとか聞啓してあるがそんな療法はまだ醫學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬ。まづその藥効を知るのは小便の檢査である。朝起きたての小便をコップに取つて見るさ、小水の中に白い糸屑樣のものや細いゴミの樣なもの（淋菌）が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも注射をしてもそれが取れない樣では藥効はないのである。有田ドラッグの藥を服用すれば其日から糸屑樣のものや細いゴミの樣なもの「淋菌」が日に見えて減じ膿が止まり痛みが取れる。これが何より藥效の有効を立證するのである。請合藥

りん病

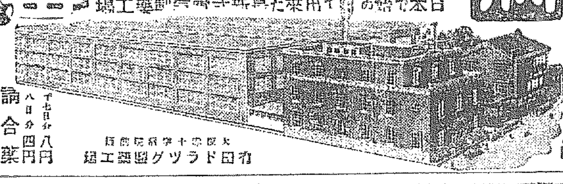
日本で始めて出來た新式電氣製藥工場

商會の製劑は日本で初めて出來た下圖の最新式の電氣工場で製藥した良劑である

として、淋毒藥王藥は治淋內服藥、醫學博士と斷定し有効と鑑定し

帝國醫科大學病院　歐米醫科大學病院

等にて實驗試用せられつゝあり、內務省衛生試驗所の封緘せる優良藥を配劑せる藥を保證す、前途の證言に適へる事を證見せる時は分析試驗何時でも應ず



有田ドラッグ醫藥工場　大阪府中河內郡瓜破村

ばい毒

ヨコネは切らずに、カンソ其他腫瘍に腹腔する梅毒、病症殊に二期三期の重症にも服用直に効果顯る◎潜病梅毒であらゆる治療をなすも効なき患者は一度有田ドラッグ專賣所にて相談あれ、打捨て置けば一身を亡ぼすのみならず病毒は子孫に遺傳し一家を破滅するに至るのである

請合藥　八日分 四円　十七日分 八円

ニセ藥を賣る者あり

箱並に藥に販賣元

本舖 大阪內本町二　發賣元 大阪心齋橋南詰　東京日本橋通三　『有田ドラッグ』　『有田音松鑑製』　この文字無きものはニセ物なり

有田ドラッグ

京城郵便本局前　有田ドラッグ專賣所　專賣所所在地

黃金町一線　兵町

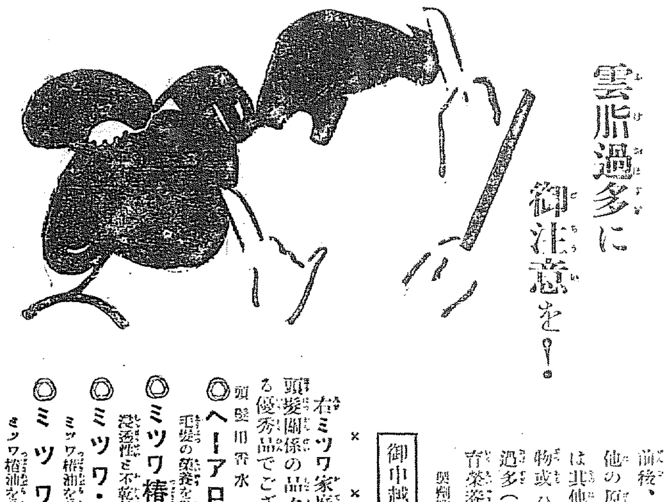
全道專賣所

平壤局前　釜山弁天町　仁川宮町二　大田榮町一　群山東榮町　全州高砂町　光州本町

木浦榮町　金泉錦町　大邱弓町　馬山京町　麗水港町　浦項本町

京城本町二　鎭南浦碑石里　新義州常盤町　元山本町三　咸興本町二　羅南生駒町

上呈定規總寶販次取



雲脂過多に御注意を！

雲脂の過多は、云はゞ彼の厭ふべき脫毛の先驅であります。痒いのを氣にするぐらゐで、餘り問題にしない勝ですが、それは油斷です。的確に奏效する本劑を一日も早くお用ひ下さい。本店特製のハプトール及び芳香精、其他數種の調劑に成る本劑は、藥用雲脂除り脫毛止めとして極めて卓效あるのみか、併せて毛髮の發育榮養に偉效があります。

御申越次第送呈　ミツワ家庭藥冊子一方の說明小冊子より

製劑監督　理學博士藥學士　小本勘氏

× × × × ×

右ミツワ家庭藥中の養毛液と共に、左記頭髮關係の品々が有ります。總べて自信ある優秀品でございます。

頭髮用香水

◎ヘーアローション（月の雫）　一圓二十錢

毛髮の榮養を助け雲脂を防ぎ頭脂を清新にする

◎ミツワ椿油（冷壓純粹）　四十錢　八十錢　一圓四十錢　六圓五十錢

ミツワ椿油を基礎とせる整髮用純植物性香油

◎ミツワ・コスメチック　三十錢　五十錢

浸透性と不乾性とを完全に備ふる理想的髮油

◎ミツワ・ポマード　五十錢

ミツワ椿油を基礎とせる植物油兼用改良煉香油

5.30

的確に雲脂と脫毛の過多を防ぐ

◎ミツワ養毛液

定價　一瓶　金六十錢

△適應症候

雲脂の過多。痒み。脫毛の過多所謂若禿。榮養神經の疾病或ひは寄生物に因る脫毛。急性熱病・產前後・皮膚病或ひは精神過勞・其他の原因による脫毛。先天的或ひは其他の原因にて毛の薄き。寄生物或ひは榮養不良に因る雲脂の過多（皮脂漏）。其他、毛髮の發育榮養を助く。

○ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店

東京市下谷區二長町　振替東京七〇一〇

漁具

漁網 綿網 投網　四分目 二尋半 岩八百匁 拾貳圓　五分目 二尋半 岩七百匁 拾參圓

カスミ網　長サ三間 巾六尺　參圓

代金引換料實費

漁網具問屋 合資會社 秋岡商會

京城明治町交番所前

電話本局四三九〇番　振替京城一二一五六番

（卸小賣共定價表進呈）

溫泉ナラバ

咸北・朱乙・遊樂園

新築開業　內湯旅館　萬翠

▲宿泊料ー本館　二圓五十錢　別館　三圓

▲御滯在ニハ貸間制ガ便利デス

▲主要驛ー朱乙間ハ往復三割引

▲御旅行ニハ先ヅ『バンスイ』へ

電話八番

京城本町四丁目百五十五番地（電話本局二三七四番）

內科・胃腸科・腦神經病　北島醫院

▲根氣と元氣はレーベンでつける

健腦強精最適藥

本日は蛔蟲驅除のマクニンデー

八月　１　煮て防げ　蛔虫は藥で下せ

世界一の蛔蟲驅除藥

大人には　マクニン錠　〇・三〇　一・〇〇

幼兒には　マクニンゼリ　〇・三〇　〇・六〇　一・〇〇

大阪市東區道修町二　塩野義商店

大阪商船汽船出帆

仁川出帆

●神戶、大阪行（群山木浦經由）　八月八日

▲先島州丸　▲廿四小野丸　▲若城丸　▲名古屋、淸水、横濱、東京行　八月五日

▲大連行　東丸　八月八日

●長崎、鹿兒島、三角行　東丸　八月十四日

●浦渡、雄基行　十八小野丸　八月二日

●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行　山東丸　七月三十日

內地各港出帆主要航路

▲臺灣行每月一回▲南米行每月一回▲濠洲行每月一回▲北米行每週一回▲孟買行每月二回▲歐洲行每月二回▲加爾各答行每月一回▲中南米行每月一回

京城代理店　朝鮮運送會社　仁川支店

大阪商船株式會社仁川支店　電話二〇三一番

元山出帆

木浦出帆

代理店　木浦支店

東京行　天安丸　八月四日

大阪行　慶州丸　八月二日

濟州島行　海州丸　八月四日

多島海行　統營丸　八月三日

仁川行　昌原丸　八月二日

釜山上海行　平安丸　八月一日

釜山出帆

代理店　朝鮮郵船

東京西鮮行　天安丸　八月八日

東京北鮮行　長白山丸　八月六日

大阪北鮮行　慶州丸　八月六日

大阪北鮮行　淸津丸　八月三日

鹿兒島行　鎭南丸　八月二日

長崎三角行　春川丸　八月六日

北鮮行　淸津丸　八月六日

浦鹽行　平安丸　八月一日

上海行　咸鏡丸　八月二日

鬱陵島行　忠淸丸　八月四日

江原道行　關城丸　八月七日

濟州島行　立神丸　八月一日

宇品大阪行　立神丸　八月八日

淸津直行　立神丸　八月七日

元山出帆

代理店　國際通運支店

東京行　長白山丸　八月四日

大阪行　釜山丸　八月三日

沿岸經由　春川丸　八月一日

大阪行　春川丸　八月九日

江原道行　金剛山丸　八月六日

雄基行　新京州丸　八月八日

浦鹽行　立神丸　八月九日

宇品大阪行　釜山丸　八月三日

淸津直行　立神丸　八月九日

▲右ノ外各地共臨時船ヲ配船致シ船腹ノ調節ヲ取計ヒ居候

日本郵船出帆

横濱行　神戶門司　八月一日

歐洲行　筥崎丸　八月四日

長崎行　鹿島丸　八月十六日

朝鮮郵船出帆

代理店

仁川發

鮮滿丸　八月二日

大成丸　八月十一日

長成丸　八月十一日

大連天津直行（大連、塘沽行）　八月二日

○但シ須磨丸ハ積荷ノ都合ニ依リ變更ス

○各船共一二千噸級ニシテ無線電信設備ヲ有ス

（京城南大門通り）　朝鮮郵船株式會社

仁川出帆

代理店　國際通運支店

東京行　長崎山丸　八月一九日

大阪行　彦山丸　八月一二日

鹿兒島行　臨南丸　八月二日

長崎三角行　臨南丸　八月三日

靑島行　會寧丸　八月二日

安東大連行　會寧丸

釜山上海行　平安丸　八月二三日

博多航路（博多行）

浪江丸　八月一六日　新義州經由

西鮮各港經由門司多行

北鮮各港經由門司多行

仁川汽船出帆

海州行　直行每日出帆

南浦行　每月九回以上出帆

延安行　每日出帆

木浦行　每月一回以上出帆

群山行

江華島行

仁川府本町四丁目

仁川汽船株式會社

電話五一番・六一番